

【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2022年10月21日提出
【発行者名】	野村アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	C E O兼代表取締役社長 小池 広靖
【本店の所在の場所】	東京都江東区豊洲二丁目2番1号
【事務連絡者氏名】	松井 秀仁
【電話番号】	03-6387-5000
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券に係るファンドの名称】	野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型 野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型 野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型 野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型 野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型 野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型 野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型 野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型 野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型 野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型 野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型 野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型 野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型 野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型 野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型 野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型 野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型 野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型

【届出の対象とした募集(売出)内国投資
信託受益証券の金額】

野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型
3兆円を上限とします。

野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型
3兆円を上限とします。

野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型
3兆円を上限とします。

野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型
3兆円を上限とします。

野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース)毎月分配型
3兆円を上限とします。

野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース)年2回決算型
3兆円を上限とします。

野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)毎月分配型
3兆円を上限とします。

野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型
3兆円を上限とします。

野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型
3兆円を上限とします。

野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型
3兆円を上限とします。

野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型
3兆円を上限とします。

野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型
3兆円を上限とします。

野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型
3兆円を上限とします。

野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型
3兆円を上限とします。

野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型
3兆円を上限とします。

野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型
3兆円を上限とします。

野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型
3兆円を上限とします。

野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型
3兆円を上限とします。

該当事項はありません。

【縦覧に供する場所】

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、有価証券報告書を提出いたしましたので、2022年4月15日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を更新するため、また、記載事項の一部に変更がありますので本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

原届出書の下記の記載事項につきましては内容を更新・訂正いたします。

第二部ファンド情報 第1ファンドの状況 5運用状況

第二部ファンド情報 第3ファンドの経理状況

また、それ以外の訂正事項につきましては、＜訂正前＞および＜訂正後＞に記載している下線部__は訂正部分を示し、＜更新後＞の記載事項は原届出書の更新後の内容を示します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1 ファンドの性格

(3) ファンドの仕組み

<更新後>

委託会社の概況(2022年9月末現在)

・名称

野村アセットマネジメント株式会社

・資本金の額

17,180百万円

・会社の沿革

1959年12月1日

野村証券投資信託委託株式会社として設立

1997年10月1日

投資顧問会社である野村投資顧問株式会社と合併して野村アセット・マネジメント投信株式会社に商号を変更

2000年11月1日

野村アセットマネジメント株式会社に商号を変更

・大株主の状況

名称	住所	所有株式数	比率
野村ホールディングス株式会社	東京都中央区日本橋1-13-1	5,150,693株	100%

2 投資方針

(2) 投資対象

<更新後>

米ドル建ての高利回り事業債（ハイ・イールド・ボンド）を実質的な主要投資対象とします。

各ファンドは、各々以下の円建ての外国投資信託および円建ての国内籍の投資信託である「野村マネー マザーファンド」を主要投資対象とします。なお、各ファンドは、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。

ファンド名	投資対象
円コース (毎月分配型) / (年2回決算型)	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(JPY Class)
	野村マネー マザーファンド
米ドルコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(USD Class)
	野村マネー マザーファンド
ユーロコース (毎月分配型) / (年2回決算型)	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(EUR Class)
	野村マネー マザーファンド
豪ドルコース	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(AUD Class)

(毎月分配型)/(年2回決算型)	野村マネー マザーファンド
ブラジルリアルコース (毎月分配型)/(年2回決算型)	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(BRL Class)
	野村マネー マザーファンド
南アフリカランドコース (毎月分配型)/(年2回決算型)	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(ZAR Class)
	野村マネー マザーファンド
トルコリラコース (毎月分配型)/(年2回決算型)	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(TRY Class)
	野村マネー マザーファンド
通貨セレクトコース (毎月分配型)/(年2回決算型)	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(Currency Select Class)
	野村マネー マザーファンド
メキシコペソコース (毎月分配型)/(年2回決算型)	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(MXN Class)
	野村マネー マザーファンド

デリバティブの直接利用は行ないません。

投資の対象とする資産の種類(約款第15条)

この信託において投資の対象とする資産(本邦通貨表示のものに限ります。)の種類は、次に掲げるものとします。

1. 次に掲げる特定資産(「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。)
 - イ. 有価証券
 - ロ. 約束手形(イに掲げるものに該当するものを除きます。)
 - ハ. 金銭債権(イ及びロに掲げるものに該当するものを除きます。)
2. 次に掲げる特定資産以外の資産
 - イ. 為替手形

有価証券の指図範囲等(約款第16条第1項)

委託者は、信託金を、円建ての外国籍の投資信託である()受益証券および野村アセットマネジメント株式会社を委託者とし、野村信託銀行株式会社を受託者として締結された親投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券のほか、次の有価証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除くものとし、本邦通貨表示のものに限ります。)に投資することを指図します。

1. コマーシャル・ペーパーおよび短期社債等
2. 外国または外国の者の発行する証券または証書で、前号の証券の性質を有するもの
3. 国債証券、地方債証券、特別の法律により法人の発行する債券および社債券(新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券の新株引受権証券および短期社債等を除きます。)
4. 指定金銭信託の受益証券(金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。)

なお、第3号の証券を以下「公社債」といい、公社債にかかる運用の指図は買い現先取引(売戻し条件付の買い入れ)および債券貸借取引(現金担保付き債券借入れ)に限り行なうことができるものとします。

(注)上記()印となっている箇所は、下記のようにそれぞれあてはめてご覧ください。

「円コース」の場合	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド (JPY Class)
「米ドルコース」の場合	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド (USD Class)
「ユーロコース」の場合	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド (EUR Class)
「豪ドルコース」の場合	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド (AUD Class)
「ブラジルリアルコース」の場合	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド (BRL Class)
「南アフリカランドコース」の場合	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド (ZAR Class)
「トルコリラコース」の場合	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド (TRY Class)
「通貨セレクトコース」の場合	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド (Currency Select Class)
「メキシコペソコース」の場合	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド (MXN Class)

金融商品の指図範囲等(約款第16条第2項)

委託者は、信託金を、上記 に掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。)により運用することを指図することができます。

1. 預金
2. 指定金銭信託(上記 に掲げるものを除く。)
3. コール・ローン
4. 手形割引市場において売買される手形

(参考)投資対象とする外国投資信託について

ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド

JPY Class/USD Class/EUR Class/AUD Class/BRL Class/ZAR Class/TRY Class/Currency Select Class/MXN Class

(ケイマン諸島籍円建外国投資信託)

<運用の基本方針>	
主要投資対象	米ドル建ての高利回り事業債

投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・米ドル建ての高利回り事業債を主要投資対象とし、インカムゲインの確保に加え、中長期的なキャピタルゲインの獲得を目指します。 ・投資する事業債は、主としてBB+格（S&P社）以下（B-格未満は除く）またはBa1格（Moody's社）以下（B3格未満は除く）の格付が付与されている債券とします。 ・格付をもたない債券への投資にあたっては、投資顧問会社によりB-格（S&P社）以上およびB3格（Moody's社）以上の格付と同等と判断される債券へ投資を行いません。 ・JPY Class / EUR Class / AUD Class / BRL Class / ZAR Class / TRY Class / Currency Select Class / MXN Classは、クラスごとに、米ドル建て資産について、原則として米ドルを売り、各クラスの通貨（円、ユーロ、豪ドル、ブラジルレアル、南アフリカランド、トルコリラ、メキシコペソ）（Currency Select Classについては、米ドル以外の選定通貨）を買う為替取引を行なうことで、各通貨への投資効果を追求します。USD Classについては、対円で為替ヘッジを行わず、米ドルへの投資効果を追求します。 <p>< Currency Select Classにおける通貨運用方針 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・原則として、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・ブロードおよびJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケッツ・ブロード構成国の通貨の中から、金利水準、ファンダメンタルズ、流動性等を考慮し、相対的に金利が高い5つの通貨を選定することを基本とします。選定通貨は、定期的に（原則、毎月）見直すこととします。 ・1通貨当りのエクスポージャーについては、原則として、純資産総額の10%～30%程度の範囲内に維持することを基本とします。 ・ファンダメンタルズおよび流動性を考慮して、選択される通貨が4以下または6以上となる場合があります。この場合、1通貨当りのエクスポージャーは上記の範囲を超える場合があります。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・格付をもたない債券への投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・保有している債券の格付がCCC+格（S&P社）以下またはCaa1格（Moody's社）以下に下がった場合、当該債券の格付がCCC+格（S&P社）およびCaa1格（Moody's社）より高くなるまでは、当該債券への追加の投資は行ないません。なお、CCC+格（S&P社）以下またはCaa1格（Moody's社）以下の格付の債券への投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の30%以内とします。 ・デフォルト債券には投資しません。 ・株式への投資は行ないません。株式への投資は転換社債を転換および新株予約権を行使したものならびに社債権者割当等により取得したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の30%以内とします。 ・同一発行体の発行するハイ・イールド・ボンドへの投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・デリバティブの利用は、ヘッジ目的に限定しません。
収益分配方針	毎月、投資顧問会社および副投資顧問会社と協議の上、受託会社の判断により、分配を行なう方針です。
償還条項	ファンドの全クラスの合計の純資産残高が50億円を下回った場合はファンドを、各クラスの純資産残高が50億円を下回った場合には当該クラスを、それぞれ償還する場合があります。
< 主な関係法人 >	
受託会社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投資顧問会社	ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネージメント・インク
副投資顧問会社	野村アセットマネジメント株式会社
通貨運用会社	ノムラ・アセット・マネジメンツU.K.リミテッド
管理事務代行会社	ノムラ・バンク（ルクセンブルグ）エス・エー
保管銀行	
< 管理報酬等 >	
信託報酬	<p>[Currency Select Classを除く各クラス] 純資産総額の0.70%（年率）</p> <p>[Currency Select Class] Currency Select Classの純資産総額に応じて次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・500億円以下の部分 0.85%（年率） ・500億円超の部分 0.80%（年率）
申込手数料	なし
信託財産留保額	1口につき純資産価格の0.30%（当初1口=1万円）
その他の費用	信託財産に関する租税、組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する費用および信託財産の監査に要する費用、外貨建資産の保管などに要する費用、借入金の利息および立替金の利息など。 ファンドの設立に係る費用（1年を超えない期間にわたり償却）。

上記のほか、一般社団法人投資信託協会の定めるファンド・オブ・ファンズ組入投資信託および投資法人の要件を満たしております。

指数の著作権等について

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・ブロードおよびJPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマーシング・マーケット・ブロードは、J.P.Morgan Securities LLCが公表している、現地通貨建ての世界主要国の債券、現地通貨建ての新興国の債券をそれぞれ対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。

* 上記は2022年10月21日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

<参考> 投資先ファンドの投資顧問会社の運用の体制等について

運用にあたっては、多くのクレジットアナリストがクレジットファンダメンタルズを徹底的に調査し、ボトムアップ分析により魅力のある企業への投資機会の発掘に努めます。クレジットアナリストはポートフォリオマネージャーに投資アイデアを提示します。最高投資責任者を議長とするポートフォリオマネージャー会議において、戦略、アセットアロケーション、市場環境、今後の見通し等が議論され、投資方針が決定されます。

トレーディングは、原則ポートフォリオマネージャーが行いません。システムに売買注文を入力する際には、自動的にコンプライアンス・チェックが行われるようになっています。

リスク管理については、運用プロセスの一部となっており、クレジットアナリストとポートフォリオマネージャーが定期的に個別銘柄およびポートフォリオ全体のリスクをモニターしています。

(参考) マザーファンドの概要

「野村マネー マザーファンド」 運用の基本方針

約款第13条に基づき委託者の定める方針は、次のものとします。

1. 基本方針

この投資信託は、本邦通貨表示の公社債等に投資を行ない、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

2. 運用方法

(1) 投資対象

本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。

(2) 投資態度

残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図ります。資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

(3) 投資制限

株式への投資は行ないません。

外貨建資産への投資は行ないません。

有価証券先物取引等は約款第14条の範囲で行ないます。

スワップ取引は約款第15条の範囲で行ないます。

一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えることとなるデリバティブ取引等（同規則に定めるデリバティブ取引等をいいます。）の利用は行ないません。

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行なうこととします。

「野村マネー マザーファンド」の運用体制等について

経済調査部署による国内外の経済調査および発行体の信用力調査をもとに、運用担当者が債券・短期金融商品等の銘柄選定やポートフォリオの構築を行ないます。運用審査部署がファンドのリスク管理・分析を行ない、モニタリング・分析結果を運用チームに提供します。

3 投資リスク

< 更新後 >



投資リスク

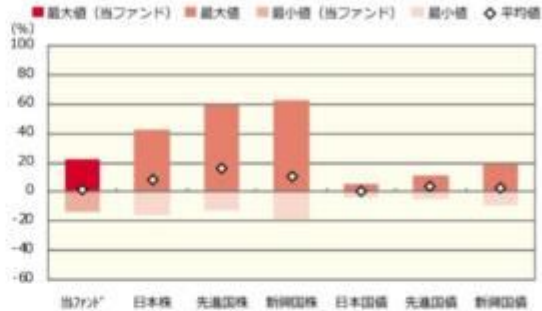
■ リスクの定量的比較（2017年9月末～2022年8月末：月次）

円コース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	22.7	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 13.1	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	1.4	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

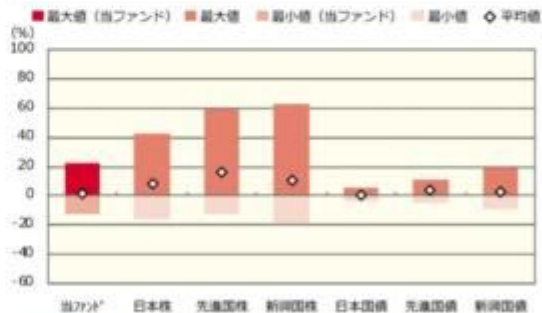
- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

円コース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	22.6	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 13.1	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	1.4	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。



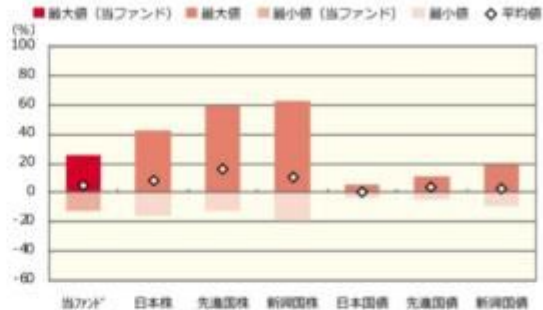
投資リスク

米ドルコース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	25.9	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 12.3	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	5.2	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。

* 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

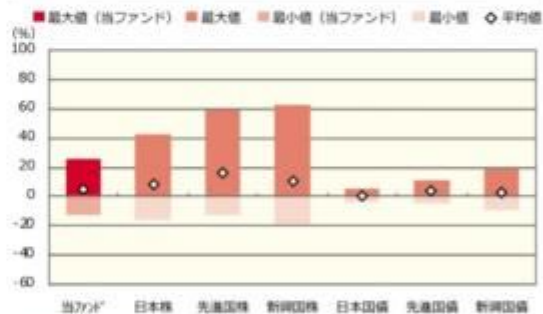
* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
* 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
* 決算日に対応した数値とは異なります。
* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

米ドルコース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	26.0	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 12.4	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	5.2	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。

* 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
* 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
* 決算日に対応した数値とは異なります。
* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。



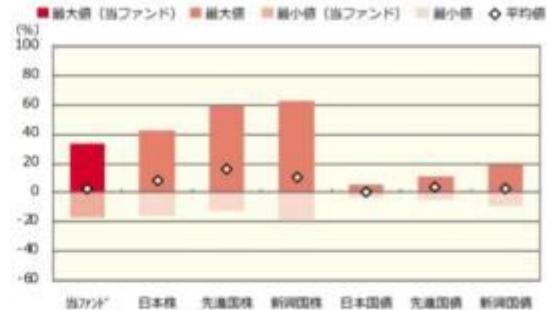
投資リスク

ユーロコース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	33.4	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 16.7	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	3.0	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。

* 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

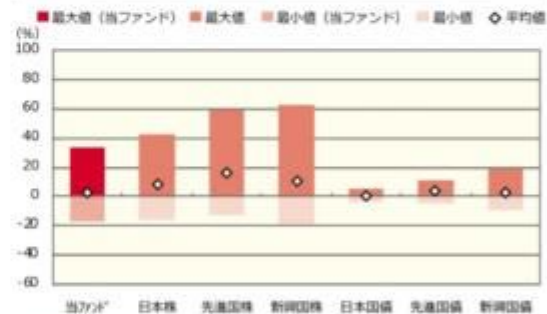
* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
* 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
* 決算日に対応した数値とは異なります。
* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

ユーロコース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	33.7	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 16.8	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	3.1	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。

* 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
* 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
* 決算日に対応した数値とは異なります。
* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。



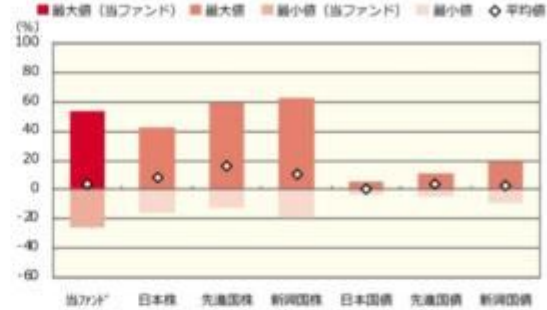
投資リスク

豪ドルコース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	53.8	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 25.4	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	3.8	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。

* 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

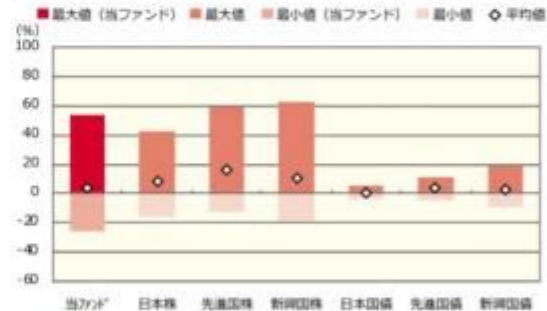
* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
* 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
* 決算日に対応した数値とは異なります。
* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

豪ドルコース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	53.9	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 25.5	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	3.7	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。

* 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
* 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
* 決算日に対応した数値とは異なります。
* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。



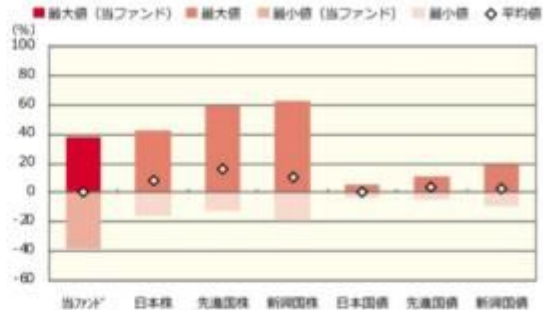
投資リスク

■ブラジルリアルコース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	37.8	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 37.8	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	0.3	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。

* 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

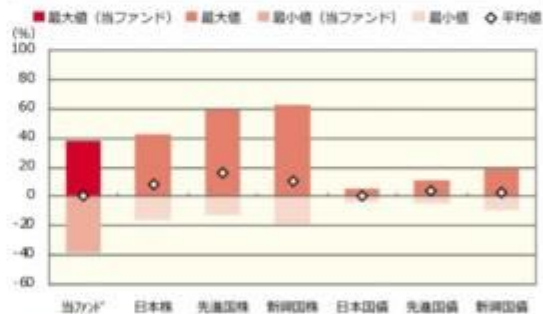
* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
* 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
* 決算日に対応した数値とは異なります。
* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

■ブラジルリアルコース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	37.9	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 38.0	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	0.4	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。

* 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
* 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
* 決算日に対応した数値とは異なります。
* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。



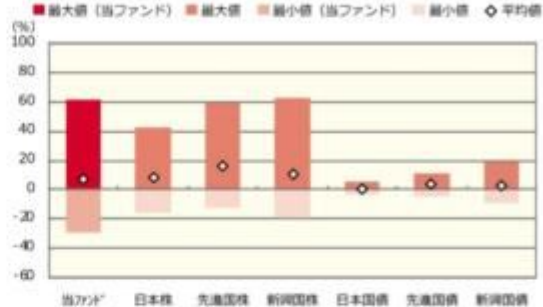
投資リスク

南アフリカランドコース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	61.6	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 29.8	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	7.0	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

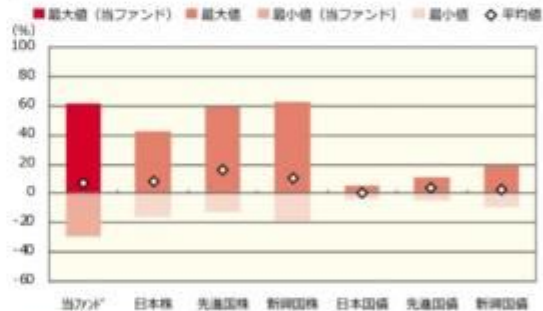
- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

南アフリカランドコース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	61.2	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 29.9	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	6.9	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。



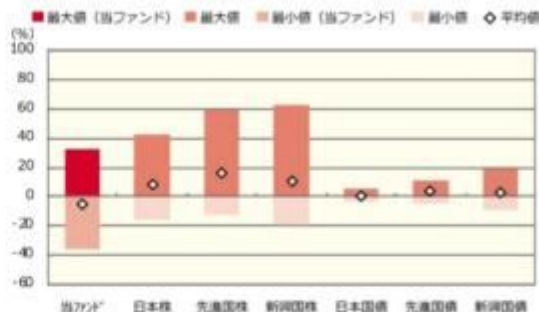
投資リスク

トルコリラコース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	32.1	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 36.2	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	△ 4.9	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。

* 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

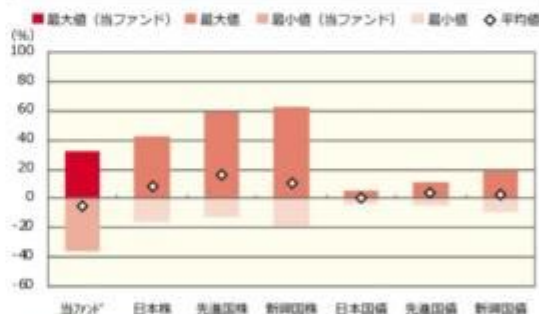
* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
* 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
* 決算日に対応した数値とは異なります。
* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

トルコリラコース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	32.2	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 36.3	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	△ 4.9	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。

* 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
* 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
* 決算日に対応した数値とは異なります。
* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。



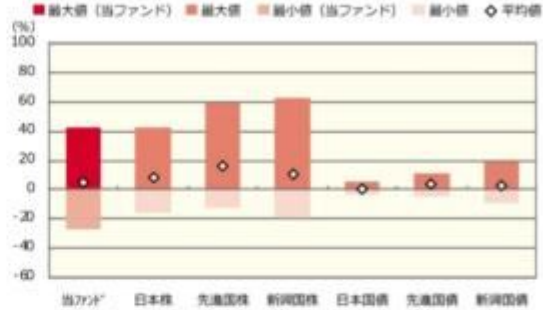
投資リスク

通貨セレクトコース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	42.0	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 27.4	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	4.7	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。

* 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
* 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

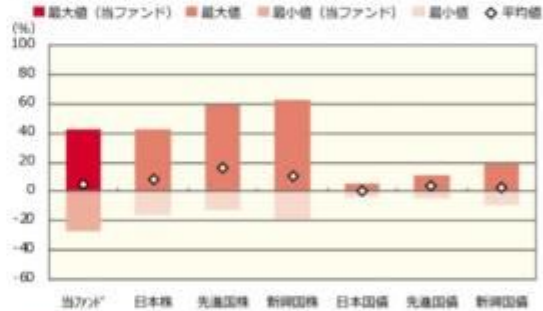
* 決算日に対応した数値とは異なります。
* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

通貨セレクトコース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	42.0	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 27.4	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	4.7	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。

* 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
* 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

* 決算日に対応した数値とは異なります。
* 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。



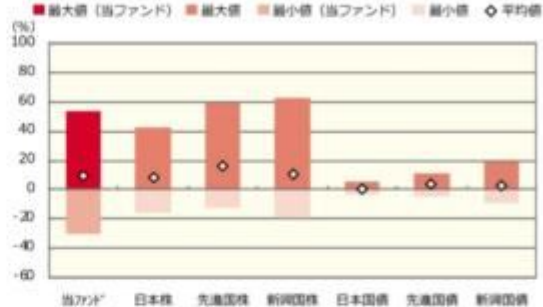
投資リスク

メキシコペソコース（毎月分配型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	54.2	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 30.5	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	9.1	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

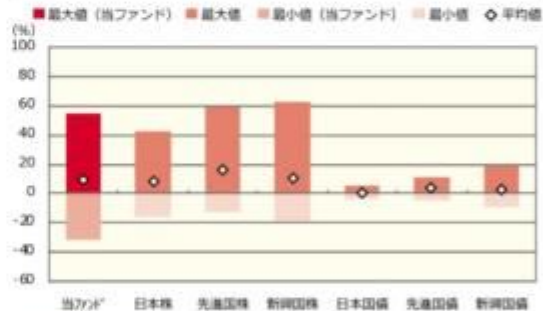
- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

メキシコペソコース（年2回決算型）

ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド*	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値 (%)	54.5	42.1	59.8	62.7	5.4	11.4	19.3
最小値 (%)	△ 31.2	△ 16.0	△ 12.4	△ 19.4	△ 3.5	△ 4.5	△ 9.4
平均値 (%)	9.0	8.3	16.2	9.9	0.1	3.5	2.5

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものです。2017年9月末を10,000として指数化しております。
- * 年間騰落率は、2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率を表示したものです。

- * 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 2017年9月から2022年8月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- * 決算日に対応した数値とは異なります。
- * 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。



投資リスク

<代表的な資産クラスの指数>

- 日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
- 先進国株：MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）
- 新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
- 日本国債：NOMURA-BPI 国債
- 先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）
- 新興国債：JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

■代表的な資産クラスの指数の著作権等について■

- 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）・・・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の指数値及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標章又は商標は、株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社（以下「J P X」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標章又は商標に関するすべての権利は J P X が有します。J P X は、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P X により提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対しても J P X は責任を負いません。
 - MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）、MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）・・・MSCI-KOKUSAI 指数（配当込み、円ベース）、MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利は MSCI に帰属します。また MSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 - NOMURA-BPI 国債・・・NOMURA-BPI 国債の知的財産権は、野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、NOMURA-BPI 国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI 国債を用いて行われる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。
 - FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）・・・FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。
 - JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）・・・「JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）」（ここでは「指数」とよびます）についてここに提供された情報は、指数のレベルも含め、但しそれに限定することなく、情報としてのみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンファメーション、或いは指数に関連する何らかの商品の価値や価値を決めるものでもありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイスを法的に推奨するものでもありません。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと考えられますが、JPMorgan Chase & Co. 及びその子会社（以下、JPM）がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPM やその従業員がロング・ショート両方を含めてポジションを持ったり、売買を行ったり、またはマーケットメイクを行ったりすることがあり、また、発行体の引受人、プレースメント・エージェンシー、アドバイザー、または貸主になっている可能性もあります。
- 米国の J.P. Morgan Securities LLC（ここでは「JPMSLLC」と呼びます）（「指数スポンサー」）は、指数に関する証券、金融商品または取引（ここでは「プロダクト」と呼びます）についての援助、保障または販売促進を行いません。証券或いは金融商品全般、或いは特にプロダクトへの投資の推奨について、また金融市場における投資機会を指数に連動させる或いはそれを目的とする推奨の可否について、指数スポンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または示唆を行なうものではありません。指数スポンサーはプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指数は信用できると思われる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指数に付随する情報について保証するものではありません。指数は指数スポンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指数スポンサーに帰属します。
- JPMSLLC は NASD、NYSE、SIPC の会員です。JPMorgan は JP Morgan Chase Bank, NA, JPST, J.P. Morgan Securities PLC., またはその関係会社が投資銀行業務を行う際に使用する名称です。

（出所：株式会社野村総合研究所、FTSE Fixed Income LLC 他）

4 手数料等及び税金

（5）課税上の取扱い

< 更新後 >

課税上は、株式投資信託として取扱われます。

個人、法人別の課税について

個人の投資家に対する課税

< 収益分配金に対する課税 >

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については、20.315% (国税(所得税及び復興特別所得税) 15.315%および地方税5%)の税率による源泉徴収が行なわれます。なお、確定申告により、申告分離課税もしくは総合課税のいずれかを選択することもできます。

なお、配当控除は適用されません。

< 換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対する課税 >

換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）については、申告分離課税により20.315% (国税15.315%および地方税5%)の税率が適用され、源泉徴収口座を選択した場合は20.315%の税率により源泉徴収が行なわれます。

損益通算について

以下の所得間で損益通算が可能です。上場株式等の配当所得については申告分離課税を選択したものに限りです。

《利子所得》	《上場株式等に係る譲渡所得等》 ^(注2)	《配当所得》
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定公社債^(注1)の利子 ・ 公募公社債投資信託の収益分配金 	特定公社債、公募公社債投資信託、上場株式、公募株式投資信託の <ul style="list-style-type: none"> ・ 譲渡益 ・ 譲渡損 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上場株式の配当 ・ 公募株式投資信託の収益分配金

(注1) 「特定公社債」とは、国債、地方債、外国国債、公募公社債、上場公社債、2015年12月31日以前に発行された公社債（同族会社が発行した社債を除きます。）などの一定の公社債をいいます。

(注2) 株式等に係る譲渡所得等について、上場株式等に係る譲渡所得等とそれ以外の株式等に係る譲渡所得等に区分し、別々の分離課税制度とすることとされ、原則として、これら相互の通算等ができないこととされました。

上場株式、公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」の適用対象です。NISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。他の口座で生じた配当所得や譲渡所得との損益通算はできません。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人の投資家に対する課税

分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに換金（解約）時および償還時の個別元本超過額については、15.315% (国税15.315%)の税率で源泉徴収が行なわれます。なお、地方税の源泉徴収はありません。

源泉税は所有期間に応じて法人税額から控除

税金の取扱いの詳細については税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

換金（解約）時および償還時の課税について

〔個人の投資家の場合〕

換金（解約）時および償還時の差益 については、譲渡所得とみなして課税が行われます。

換金（解約）時および償還時の価額から取得費（申込手数料（税込）を含む）を控除した利益を譲渡利益として課税対象となります。

〔法人の投資家の場合〕

換金（解約）時および償還時の個別元本超過額が源泉徴収の対象（配当所得）となります。

なお、買取りによるご換金について、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

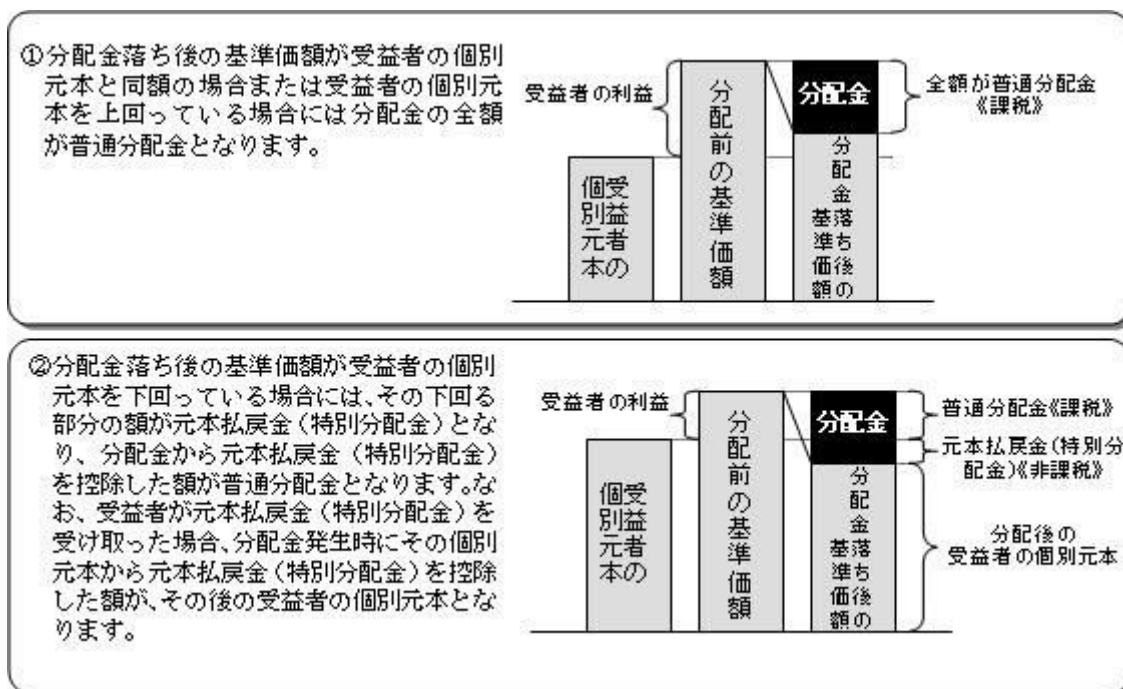
個別元本について

追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本をいいます。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合や受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合などには、当該受益者の個別元本が変わりますので、詳しくは販売会社へお問い合わせください。

分配金の課税について

分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）があります。



上図はあくまでもイメージ図であり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

税法が改正された場合等は、上記「(5)課税上の取扱い」の内容（2022年8月末現在）が変更になる場合があります。

5 運用状況

以下は2022年8月31日現在の運用状況であります。

また、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

（１）投資状況

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型

資産の種類	国／地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	16,068,027,360	98.38
親投資信託受益証券	日本	1,002,161	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		262,275,384	1.60
合計（純資産総額）		16,331,304,905	100.00

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年２回決算型

資産の種類	国／地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	7,806,703,212	98.80
親投資信託受益証券	日本	100,216	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		94,106,151	1.19
合計（純資産総額）		7,900,909,579	100.00

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型

資産の種類	国／地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	55,251,668,025	98.74
親投資信託受益証券	日本	100,216	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		703,076,703	1.25
合計（純資産総額）		55,954,844,944	100.00

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年２回決算型

資産の種類	国／地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	12,845,023,725	98.56
親投資信託受益証券	日本	100,216	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		187,382,526	1.43
合計（純資産総額）		13,032,506,467	100.00

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型

資産の種類	国／地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	59,456,645	98.42

親投資信託受益証券	日本	100,216	0.16
現金・預金・その他資産（負債控除後）		851,663	1.40
合計（純資産総額）		60,408,524	100.00

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	80,817,487	98.71
親投資信託受益証券	日本	10,021	0.01
現金・預金・その他資産（負債控除後）		1,040,426	1.27
合計（純資産総額）		81,867,934	100.00

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	23,381,287,722	98.70
親投資信託受益証券	日本	1,002,161	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		304,716,672	1.28
合計（純資産総額）		23,687,006,555	100.00

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	2,346,705,738	98.56
親投資信託受益証券	日本	1,002,161	0.04
現金・預金・その他資産（負債控除後）		33,216,348	1.39
合計（純資産総額）		2,380,924,247	100.00

野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	32,329,842,820	98.68
親投資信託受益証券	日本	1,002,161	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		429,792,463	1.31
合計（純資産総額）		32,760,637,444	100.00

野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	2,395,281,130	98.92
親投資信託受益証券	日本	1,002,161	0.04
現金・預金・その他資産（負債控除後）		24,972,166	1.03
合計（純資産総額）		2,421,255,457	100.00

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	349,040,519	98.46
親投資信託受益証券	日本	1,002,161	0.28
現金・預金・その他資産（負債控除後）		4,431,879	1.25
合計（純資産総額）		354,474,559	100.00

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	41,331,512	98.31
親投資信託受益証券	日本	100,215	0.23
現金・預金・その他資産（負債控除後）		606,384	1.44
合計（純資産総額）		42,038,111	100.00

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	2,227,938,264	98.67
親投資信託受益証券	日本	1,002,161	0.04
現金・預金・その他資産（負債控除後）		28,869,082	1.27
合計（純資産総額）		2,257,809,507	100.00

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	551,355,696	98.60
親投資信託受益証券	日本	100,216	0.01
現金・預金・その他資産（負債控除後）		7,701,846	1.37
合計（純資産総額）		559,157,758	100.00

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	4,263,981,216	98.72
親投資信託受益証券	日本	1,002,162	0.02
現金・預金・その他資産（負債控除後）		54,212,081	1.25
合計（純資産総額）		4,319,195,459	100.00

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	812,665,074	98.89
親投資信託受益証券	日本	100,217	0.01
現金・預金・その他資産（負債控除後）		8,968,788	1.09
合計（純資産総額）		821,734,079	100.00

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	1,109,123,040	98.76
親投資信託受益証券	日本	10,003	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		13,845,879	1.23
合計（純資産総額）		1,122,978,922	100.00

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	543,367,300	98.95
親投資信託受益証券	日本	10,003	0.00
現金・預金・その他資産（負債控除後）		5,736,382	1.04
合計（純資産総額）		549,113,685	100.00

（参考）野村マネー マザーファンド

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
地方債証券	日本	1,100,838,134	14.03
特殊債券	日本	2,881,565,500	36.73
社債券	日本	600,638,132	7.65
現金・預金・その他資産（負債控除後）		3,261,772,000	41.57
合計（純資産総額）		7,844,813,766	100.00

(2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イール ド・ファンド(JPY Class)	3,068,760	5,269	16,169,626,910	5,236	16,068,027,360	98.38
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0199	1,002,161	1.0199	1,002,161	0.00

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.38
親投資信託受益証券	0.00
合 計	98.39

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イール ド・ファンド(JPY Class)	1,490,967	5,273	7,862,933,968	5,236	7,806,703,212	98.80
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0199	100,216	1.0199	100,216	0.00

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.80
親投資信託受益証券	0.00
合 計	98.80

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イール ド・ファンド(USD Class)	7,594,731	7,214	54,794,859,213	7,275	55,251,668,025	98.74
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0199	100,216	1.0199	100,216	0.00

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.74
親投資信託受益証券	0.00
合 計	98.74

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イール ド・ファンド(USD Class)	1,765,639	7,270	12,837,434,893	7,275	12,845,023,725	98.56
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0199	100,216	1.0199	100,216	0.00

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.56
親投資信託受益証券	0.00
合 計	98.56

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イール ド・ファンド(EUR Class)	11,195	5,240	58,661,800	5,311	59,456,645	98.42
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0199	100,216	1.0199	100,216	0.16

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.42
親投資信託受益証券	0.16
合 計	98.59

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
----	----------	----	-----	----	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------

1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(EUR Class)	15,217	5,382	81,902,970	5,311	80,817,487	98.71
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	9,826	1.0199	10,021	1.0199	10,021	0.01

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.71
親投資信託受益証券	0.01
合計	98.72

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(AUD Class)	5,877,649	3,954	23,240,224,146	3,978	23,381,287,722	98.70
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0199	1,002,161	1.0199	1,002,161	0.00

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.70
親投資信託受益証券	0.00
合計	98.71

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(AUD Class)	589,921	3,959	2,335,690,621	3,978	2,346,705,738	98.56
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0199	1,002,161	1.0199	1,002,161	0.04

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.56
親投資信託受益証券	0.04
合計	98.60

野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イール ド・ファンド(BRL Class)	17,288,686	1,825	31,551,851,950	1,870	32,329,842,820	98.68
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0199	1,002,161	1.0199	1,002,161	0.00

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.68
親投資信託受益証券	0.00
合 計	98.68

野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イール ド・ファンド(BRL Class)	1,280,899	1,687	2,160,876,613	1,870	2,395,281,130	98.92
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0199	1,002,161	1.0199	1,002,161	0.04

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.92
親投資信託受益証券	0.04
合 計	98.96

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イール ド・ファンド(ZAR Class)	108,973	3,137	341,848,301	3,203	349,040,519	98.46
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0199	1,002,161	1.0199	1,002,161	0.28

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.46
親投資信託受益証券	0.28
合 計	98.74

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(ZAR Class)	12,904	3,125	40,325,000	3,203	41,331,512	98.31
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	98,260	1.0199	100,215	1.0199	100,215	0.23

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.31
親投資信託受益証券	0.23
合計	98.55

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(TRY Class)	1,820,211	1,208	2,198,814,888	1,224	2,227,938,264	98.67
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	982,608	1.0199	1,002,161	1.0199	1,002,161	0.04

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.67
親投資信託受益証券	0.04
合計	98.72

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価単価(円)	簿価金額(円)	評価単価(円)	評価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(TRY Class)	450,454	1,197	539,247,492	1,224	551,355,696	98.60
2	日本	親投資信託受益証券	野村マネー マザーファンド	98,261	1.0199	100,216	1.0199	100,216	0.01

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.60

親投資信託受益証券	0.01
合 計	98.62

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イール ド・ファンド (Currency Select Class)	1,006,368	4,162	4,188,503,616	4,237	4,263,981,216	98.72
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	982,609	1.0199	1,002,162	1.0199	1,002,162	0.02

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.72
親投資信託受益証券	0.02
合 計	98.74

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イール ド・ファンド (Currency Select Class)	191,802	4,088	784,254,813	4,237	812,665,074	98.89
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	98,262	1.0199	100,217	1.0199	100,217	0.01

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率 (%)
投資信託受益証券	98.89
親投資信託受益証券	0.01
合 計	98.90

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型

順位	国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン 諸島	投資信託受 益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イール ド・ファンド(MXN Class)	159,816	6,871	1,098,166,392	6,940	1,109,123,040	98.76
2	日本	親投資信託 受益証券	野村マネー マザーファンド	9,808	1.0199	10,003	1.0199	10,003	0.00

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.76
親投資信託受益証券	0.00
合 計	98.76

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(MXN Class)	78,295	6,633	519,392,588	6,940	543,367,300	98.95
2	日本	親投資信託受益証券	野村マナー マザーファンド	9,808	1.0199	10,003	1.0199	10,003	0.00

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	98.95
親投資信託受益証券	0.00
合 計	98.95

(参考)野村マナー マザーファンド

順位	国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	利率 (%)	償還期限	投資 比率 (%)
1	日本	地方債証券	山梨県 公募平成24年度第1回	400,000,000	100.12	400,500,000	100.12	400,500,000	0.8	2022/10/28	5.10
2	日本	特殊債券	日本政策金融公庫社債 第30回財投機関債	300,000,000	100.12	300,380,412	100.12	300,380,412	0.825	2022/10/26	3.82
3	日本	地方債証券	共同発行市場地方債 公募第114回	300,000,000	100.04	300,146,706	100.04	300,146,706	0.82	2022/9/22	3.82
4	日本	特殊債券	国際協力機構債券 第14回財投機関債	300,000,000	100.04	300,144,061	100.04	300,144,061	0.825	2022/9/20	3.82
5	日本	特殊債券	日本高速道路保有・債務返済機構債券 財投機関債第96回	300,000,000	100.04	300,143,656	100.04	300,143,656	0.796	2022/9/20	3.82
6	日本	地方債証券	東京都 公募第711回	300,000,000	100.04	300,143,028	100.04	300,143,028	0.82	2022/9/20	3.82
7	日本	社債券	三菱地所 第111回担保提供制限等財務上特約無	300,000,000	100.04	300,120,150	100.04	300,120,150	0.929	2022/9/14	3.82
8	日本	特殊債券	商工債券 利付(3年)第236回	300,000,000	100.00	300,017,512	100.00	300,017,512	0.02	2022/9/27	3.82

9	日本	特殊債券	日本学生支援債券 財投機関債第60回	300,000,000	100.00	300,000,000	100.00	300,000,000	0.001	2022/9/20	3.82
10	日本	特殊債券	都市再生債券 財投機関債第68回	200,000,000	100.05	200,106,568	100.05	200,106,568	0.854	2022/9/20	2.55
11	日本	特殊債券	都市再生債券 財投機関債第71回	200,000,000	100.04	200,085,475	100.04	200,085,475	0.767	2022/9/20	2.55
12	日本	特殊債券	日本高速道路保有・債務返済機構承継 財投機関債第13回	150,000,000	100.12	150,194,799	100.12	150,194,799	2.28	2022/9/20	1.91
13	日本	特殊債券	西日本高速道路 第37回	130,000,000	100.01	130,013,573	100.01	130,013,573	0.09	2022/9/20	1.65
14	日本	特殊債券	日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第175回	120,000,000	100.12	120,153,600	100.12	120,153,600	0.791	2022/10/31	1.53
15	日本	特殊債券	地方公共団体金融機構債券 第40回	110,000,000	100.06	110,072,392	100.06	110,072,392	0.825	2022/9/28	1.40
16	日本	社債券	東京三菱銀行 第57回特定社債間限定同順位特約付	100,000,000	100.33	100,337,916	100.33	100,337,916	2.22	2022/10/27	1.27
17	日本	社債券	電源開発 第35回社債間限定同順位特約付	100,000,000	100.15	100,157,566	100.15	100,157,566	1.126	2022/10/20	1.27
18	日本	特殊債券	地方公共団体金融機構債券 第41回	100,000,000	100.12	100,121,129	100.12	100,121,129	0.801	2022/10/28	1.27
19	日本	地方債証券	千葉県 公募平成24年度第5回	100,000,000	100.04	100,048,400	100.04	100,048,400	0.82	2022/9/22	1.27
20	日本	特殊債券	東日本高速道路 第48回	100,000,000	100.03	100,030,080	100.03	100,030,080	0.09	2022/12/20	1.27
21	日本	社債券	伊藤忠商事 第67回社債間限定同順位特約付	100,000,000	100.02	100,022,500	100.02	100,022,500	0.964	2022/9/9	1.27
22	日本	特殊債券	西日本高速道路 第38回	100,000,000	100.00	100,008,944	100.00	100,008,944	0.09	2022/9/20	1.27
23	日本	特殊債券	日本学生支援債券 財投機関債第61回	100,000,000	100.00	100,000,000	100.00	100,000,000	0.001	2022/11/18	1.27
24	日本	特殊債券	地方公共団体金融機構債券 第42回	40,000,000	100.19	40,076,547	100.19	40,076,547	0.801	2022/11/28	0.51
25	日本	特殊債券	商工債券 利付第811回い号	30,000,000	100.05	30,016,752	100.05	30,016,752	0.17	2022/12/27	0.38

種類別及び業種別投資比率

種類	投資比率(%)
地方債証券	14.03
特殊債券	36.73
社債券	7.65
合計	58.42

投資不動産物件

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型

該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型

該当事項はありません。

（参考）野村マネー マザーファンド

該当事項はありません。

（3）運用実績

純資産の推移

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8特定期間	(2013年 1月25日)	25,475	25,636	1.1044	1.1114
第9特定期間	(2013年 7月25日)	22,274	22,418	1.0828	1.0898
第10特定期間	(2014年 1月27日)	20,143	20,274	1.0806	1.0876
第11特定期間	(2014年 7月25日)	21,507	21,647	1.0719	1.0789
第12特定期間	(2015年 1月26日)	18,501	18,630	1.0063	1.0133
第13特定期間	(2015年 7月27日)	17,456	17,582	0.9738	0.9808
第14特定期間	(2016年 1月25日)	14,205	14,324	0.8341	0.8411
第15特定期間	(2016年 7月25日)	33,979	34,243	0.8985	0.9055
第16特定期間	(2017年 1月25日)	53,487	53,785	0.8983	0.9033
第17特定期間	(2017年 7月25日)	52,036	52,327	0.8928	0.8978
第18特定期間	(2018年 1月25日)	45,875	46,033	0.8734	0.8764
第19特定期間	(2018年 7月25日)	34,886	34,969	0.8423	0.8443
第20特定期間	(2019年 1月25日)	27,158	27,224	0.8163	0.8183
第21特定期間	(2019年 7月25日)	24,251	24,309	0.8347	0.8367
第22特定期間	(2020年 1月27日)	21,448	21,499	0.8405	0.8425
第23特定期間	(2020年 7月27日)	21,532	21,586	0.7929	0.7949
第24特定期間	(2021年 1月25日)	21,505	21,557	0.8414	0.8434
第25特定期間	(2021年 7月26日)	19,402	19,448	0.8517	0.8537
第26特定期間	(2022年 1月25日)	17,637	17,680	0.8341	0.8361
第27特定期間	(2022年 7月25日)	15,902	15,945	0.7358	0.7378
	2021年 8月末日	19,148		0.8525	
	9月末日	19,053		0.8538	
	10月末日	18,649		0.8495	
	11月末日	18,055		0.8343	

12月末日	18,095		0.8509
2022年 1月末日	17,437		0.8263
2月末日	16,821		0.8042
3月末日	16,540		0.7990
4月末日	15,736		0.7739
5月末日	15,802		0.7628
6月末日	15,353		0.7210
7月末日	16,022		0.7392
8月末日	16,331		0.7339

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8計算期間 (2013年 1月25日)	2,553	2,554	1.5052	1.5062
第9計算期間 (2013年 7月25日)	2,280	2,282	1.5316	1.5326
第10計算期間 (2014年 1月27日)	2,712	2,714	1.5886	1.5896
第11計算期間 (2014年 7月25日)	2,979	2,980	1.6373	1.6383
第12計算期間 (2015年 1月26日)	2,231	2,232	1.6011	1.6021
第13計算期間 (2015年 7月27日)	1,517	1,518	1.6145	1.6155
第14計算期間 (2016年 1月25日)	1,265	1,266	1.4477	1.4487
第15計算期間 (2016年 7月25日)	4,959	4,962	1.6346	1.6356
第16計算期間 (2017年 1月25日)	8,554	8,559	1.6929	1.6939
第17計算期間 (2017年 7月25日)	8,922	8,927	1.7387	1.7397
第18計算期間 (2018年 1月25日)	7,752	7,756	1.7469	1.7479
第19計算期間 (2018年 7月25日)	5,991	5,994	1.7177	1.7187
第20計算期間 (2019年 1月25日)	5,242	5,245	1.6887	1.6897
第21計算期間 (2019年 7月25日)	5,858	5,861	1.7507	1.7517
第22計算期間 (2020年 1月27日)	5,700	5,703	1.7876	1.7886
第23計算期間 (2020年 7月27日)	9,800	9,806	1.7088	1.7098
第24計算期間 (2021年 1月25日)	7,171	7,175	1.8391	1.8401
第25計算期間 (2021年 7月26日)	6,391	6,394	1.8875	1.8885
第26計算期間 (2022年 1月25日)	5,966	5,969	1.8734	1.8744
第27計算期間 (2022年 7月25日)	6,045	6,048	1.6782	1.6792
2021年 8月末日	6,475		1.8936	
9月末日	6,321		1.9009	
10月末日	6,227		1.8957	
11月末日	6,054		1.8660	
12月末日	6,128		1.9076	
2022年 1月末日	5,905		1.8561	
2月末日	5,688		1.8107	

3月末日	5,548		1.8038
4月末日	5,358		1.7514
5月末日	5,336		1.7315
6月末日	5,288		1.6415
7月末日	6,389		1.6855
8月末日	7,900		1.6773

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8特定期間 (2013年 1月25日)	2,734	2,751	1.0780	1.0850
第9特定期間 (2013年 7月25日)	10,108	10,169	1.1766	1.1836
第10特定期間 (2014年 1月27日)	15,140	15,227	1.2144	1.2214
第11特定期間 (2014年 7月25日)	19,655	19,770	1.1914	1.1984
第12特定期間 (2015年 1月26日)	19,658	19,764	1.3080	1.3150
第13特定期間 (2015年 7月27日)	18,140	18,235	1.3346	1.3416
第14特定期間 (2016年 1月25日)	13,206	13,289	1.1064	1.1134
第15特定期間 (2016年 7月25日)	15,413	15,512	1.0907	1.0977
第16特定期間 (2017年 1月25日)	20,486	20,610	1.1627	1.1697
第17特定期間 (2017年 7月25日)	22,374	22,511	1.1427	1.1497
第18特定期間 (2018年 1月25日)	20,341	20,470	1.1079	1.1149
第19特定期間 (2018年 7月25日)	19,177	19,302	1.0719	1.0789
第20特定期間 (2019年 1月25日)	22,362	22,517	1.0111	1.0181
第21特定期間 (2019年 7月25日)	31,716	31,936	1.0093	1.0163
第22特定期間 (2020年 1月27日)	41,504	41,790	1.0135	1.0205
第23特定期間 (2020年 7月27日)	49,927	50,311	0.9105	0.9175
第24特定期間 (2021年 1月25日)	49,359	49,738	0.9124	0.9194
第25特定期間 (2021年 7月26日)	46,455	46,798	0.9477	0.9547
第26特定期間 (2022年 1月25日)	48,088	48,447	0.9358	0.9428
第27特定期間 (2022年 7月25日)	51,951	52,322	0.9793	0.9863
2021年 8月末日	45,994		0.9449	
9月末日	46,048		0.9546	
10月末日	46,079		0.9624	
11月末日	47,187		0.9399	
12月末日	49,977		0.9663	
2022年 1月末日	48,257		0.9389	
2月末日	46,558		0.9075	
3月末日	48,524		0.9487	
4月末日	49,239		0.9628	
5月末日	48,003		0.9415	

6月末日	49,101		0.9510
7月末日	51,876		0.9676
8月末日	55,954		0.9809

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8計算期間	(2013年 1月25日)	1,088	1,088	1.4901	1.4911
第9計算期間	(2013年 7月25日)	2,378	2,379	1.6832	1.6842
第10計算期間	(2014年 1月27日)	3,230	3,232	1.7989	1.7999
第11計算期間	(2014年 7月25日)	4,004	4,006	1.8260	1.8270
第12計算期間	(2015年 1月26日)	4,227	4,229	2.0703	2.0713
第13計算期間	(2015年 7月27日)	4,785	4,787	2.1800	2.1810
第14計算期間	(2016年 1月25日)	3,674	3,676	1.8681	1.8691
第15計算期間	(2016年 7月25日)	4,227	4,230	1.9132	1.9142
第16計算期間	(2017年 1月25日)	4,765	4,767	2.1193	2.1203
第17計算期間	(2017年 7月25日)	5,200	5,202	2.1599	2.1609
第18計算期間	(2018年 1月25日)	4,492	4,494	2.1728	2.1738
第19計算期間	(2018年 7月25日)	4,162	4,164	2.1861	2.1871
第20計算期間	(2019年 1月25日)	4,506	4,508	2.1450	2.1460
第21計算期間	(2019年 7月25日)	5,655	5,658	2.2296	2.2306
第22計算期間	(2020年 1月27日)	6,954	6,957	2.3332	2.3342
第23計算期間	(2020年 7月27日)	10,781	10,786	2.1961	2.1971
第24計算期間	(2021年 1月25日)	10,987	10,992	2.3039	2.3049
第25計算期間	(2021年 7月26日)	10,148	10,152	2.5003	2.5013
第26計算期間	(2022年 1月25日)	9,128	9,131	2.5795	2.5805
第27計算期間	(2022年 7月25日)	11,730	11,734	2.8154	2.8164
	2021年 8月末日	9,902		2.5117	
	9月末日	9,948		2.5564	
	10月末日	9,801		2.5961	
	11月末日	9,376		2.5538	
	12月末日	9,558		2.6452	
	2022年 1月末日	9,155		2.5881	
	2月末日	9,079		2.5208	
	3月末日	9,490		2.6555	
	4月末日	9,563		2.7147	
	5月末日	9,180		2.6748	
	6月末日	10,810		2.7153	
	7月末日	11,760		2.7817	
	8月末日	13,032		2.8400	

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8特定期間 (2013年 1月25日)	163	164	0.9815	0.9875
第9特定期間 (2013年 7月25日)	161	161	1.0641	1.0701
第10特定期間 (2014年 1月27日)	249	250	1.1365	1.1425
第11特定期間 (2014年 7月25日)	217	218	1.1035	1.1095
第12特定期間 (2015年 1月26日)	156	157	1.0350	1.0410
第13特定期間 (2015年 7月27日)	108	108	1.0162	1.0222
第14特定期間 (2016年 1月25日)	80	80	0.8253	0.8313
第15特定期間 (2016年 7月25日)	84	85	0.8198	0.8258
第16特定期間 (2017年 1月25日)	89	89	0.8525	0.8565
第17特定期間 (2017年 7月25日)	94	95	0.9062	0.9102
第18特定期間 (2018年 1月25日)	185	186	0.9303	0.9333
第19特定期間 (2018年 7月25日)	169	170	0.8566	0.8586
第20特定期間 (2019年 1月25日)	83	83	0.7945	0.7965
第21特定期間 (2019年 7月25日)	80	80	0.7860	0.7880
第22特定期間 (2020年 1月27日)	69	69	0.7936	0.7956
第23特定期間 (2020年 7月27日)	63	63	0.7584	0.7604
第24特定期間 (2021年 1月25日)	69	69	0.8181	0.8201
第25特定期間 (2021年 7月26日)	66	66	0.8441	0.8461
第26特定期間 (2022年 1月25日)	63	63	0.8231	0.8251
第27特定期間 (2022年 7月25日)	61	61	0.7897	0.7917
2021年 8月末日	66		0.8443	
9月末日	66		0.8513	
10月末日	67		0.8563	
11月末日	64		0.8177	
12月末日	66		0.8448	
2022年 1月末日	62		0.8138	
2月末日	61		0.7941	
3月末日	65		0.8251	
4月末日	60		0.8047	
5月末日	61		0.7982	
6月末日	58		0.7898	
7月末日	60		0.7812	
8月末日	60		0.7773	

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8計算期間 (2013年 1月25日)	116	116	1.4997	1.5007
第9計算期間 (2013年 7月25日)	19	19	1.6973	1.6983
第10計算期間 (2014年 1月27日)	21	21	1.8785	1.8795
第11計算期間 (2014年 7月25日)	23	23	1.8841	1.8851
第12計算期間 (2015年 1月26日)	16	16	1.8247	1.8257
第13計算期間 (2015年 7月27日)	9	9	1.8546	1.8556
第14計算期間 (2016年 1月25日)	9	9	1.5606	1.5616
第15計算期間 (2016年 7月25日)	10	10	1.6162	1.6172
第16計算期間 (2017年 1月25日)	10	10	1.7329	1.7339
第17計算期間 (2017年 7月25日)	17	17	1.8869	1.8879
第18計算期間 (2018年 1月25日)	21	21	1.9735	1.9745
第19計算期間 (2018年 7月25日)	70	70	1.8628	1.8638
第20計算期間 (2019年 1月25日)	62	62	1.7570	1.7580
第21計算期間 (2019年 7月25日)	55	55	1.7634	1.7644
第22計算期間 (2020年 1月27日)	59	59	1.8065	1.8075
第23計算期間 (2020年 7月27日)	69	69	1.7552	1.7562
第24計算期間 (2021年 1月25日)	73	73	1.9222	1.9232
第25計算期間 (2021年 7月26日)	76	76	2.0110	2.0120
第26計算期間 (2022年 1月25日)	75	75	1.9881	1.9891
第27計算期間 (2022年 7月25日)	73	73	1.9351	1.9361
2021年 8月末日	76		2.0163	
9月末日	77		2.0380	
10月末日	78		2.0547	
11月末日	75		1.9664	
12月末日	77		2.0368	
2022年 1月末日	74		1.9656	
2月末日	72		1.9226	
3月末日	75		2.0053	
4月末日	74		1.9606	
5月末日	73		1.9483	
6月末日	73		1.9321	
7月末日	72		1.9144	
8月末日	81		1.9098	

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8特定期間	(2013年 1月25日)	401,455	408,033	1.2207	1.2407
第9特定期間	(2013年 7月25日)	276,334	281,252	1.1238	1.1438
第10特定期間	(2014年 1月27日)	223,483	227,836	1.0269	1.0469
第11特定期間	(2014年 7月25日)	225,878	230,314	1.0184	1.0384
第12特定期間	(2015年 1月26日)	165,885	168,655	0.8981	0.9131
第13特定期間	(2015年 7月27日)	116,379	117,803	0.8173	0.8273
第14特定期間	(2016年 1月25日)	76,283	77,501	0.6260	0.6360
第15特定期間	(2016年 7月25日)	76,630	77,481	0.6306	0.6376
第16特定期間	(2017年 1月25日)	79,055	79,640	0.6757	0.6807
第17特定期間	(2017年 7月25日)	76,193	76,746	0.6893	0.6943
第18特定期間	(2018年 1月25日)	68,122	68,527	0.6739	0.6779
第19特定期間	(2018年 7月25日)	55,881	56,066	0.6059	0.6079
第20特定期間	(2019年 1月25日)	44,429	44,587	0.5622	0.5642
第21特定期間	(2019年 7月25日)	39,346	39,487	0.5592	0.5612
第22特定期間	(2020年 1月27日)	34,020	34,141	0.5592	0.5612
第23特定期間	(2020年 7月27日)	28,855	28,965	0.5231	0.5251
第24特定期間	(2021年 1月25日)	29,036	29,136	0.5788	0.5808
第25特定期間	(2021年 7月26日)	26,558	26,649	0.5829	0.5849
第26特定期間	(2022年 1月25日)	24,549	24,634	0.5779	0.5799
第27特定期間	(2022年 7月25日)	23,932	24,013	0.5921	0.5941
	2021年 8月末日	26,008		0.5781	
	9月末日	26,221		0.5873	
	10月末日	26,931		0.6131	
	11月末日	24,857		0.5734	
	12月末日	25,622		0.5985	
	2022年 1月末日	24,137		0.5700	
	2月末日	23,760		0.5641	
	3月末日	25,836		0.6176	
	4月末日	24,605		0.5999	
	5月末日	23,950		0.5860	
	6月末日	23,233		0.5732	
	7月末日	23,811		0.5923	
	8月末日	23,687		0.5931	

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8計算期間	(2013年 1月25日)	4,047	4,049	2.6437	2.6447

第9計算期間	(2013年 7月25日)	2,294	2,295	2.6877	2.6887
第10計算期間	(2014年 1月27日)	2,184	2,185	2.7434	2.7444
第11計算期間	(2014年 7月25日)	2,559	2,560	3.0505	3.0515
第12計算期間	(2015年 1月26日)	2,261	2,262	2.9680	2.9690
第13計算期間	(2015年 7月27日)	1,636	1,636	2.8903	2.8913
第14計算期間	(2016年 1月25日)	1,327	1,328	2.4021	2.4031
第15計算期間	(2016年 7月25日)	1,833	1,833	2.6174	2.6184
第16計算期間	(2017年 1月25日)	2,304	2,305	2.9463	2.9473
第17計算期間	(2017年 7月25日)	2,108	2,109	3.1428	3.1438
第18計算期間	(2018年 1月25日)	1,776	1,776	3.1963	3.1973
第19計算期間	(2018年 7月25日)	1,420	1,420	2.9775	2.9785
第20計算期間	(2019年 1月25日)	1,228	1,228	2.8185	2.8195
第21計算期間	(2019年 7月25日)	1,205	1,205	2.8631	2.8641
第22計算期間	(2020年 1月27日)	1,066	1,067	2.9257	2.9267
第23計算期間	(2020年 7月27日)	1,020	1,020	2.8053	2.8063
第24計算期間	(2021年 1月25日)	911	911	3.1740	3.1750
第25計算期間	(2021年 7月26日)	915	915	3.2577	3.2587
第26計算期間	(2022年 1月25日)	873	873	3.2924	3.2934
第27計算期間	(2022年 7月25日)	2,328	2,328	3.3990	3.4000
	2021年 8月末日	890		3.2419	
	9月末日	900		3.3049	
	10月末日	937		3.4614	
	11月末日	875		3.2478	
	12月末日	903		3.3998	
	2022年 1月末日	861		3.2476	
	2月末日	848		3.2259	
	3月末日	978		3.5477	
	4月末日	849		3.4570	
	5月末日	824		3.3895	
	6月末日	2,213		3.2806	
	7月末日	2,356		3.4005	
	8月末日	2,380		3.4161	

野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8特定期間	(2013年 1月25日)	384,974	391,758	0.8512	0.8662
第9特定期間	(2013年 7月25日)	366,839	372,668	0.8181	0.8311
第10特定期間	(2014年 1月27日)	275,319	280,029	0.7599	0.7729
第11特定期間	(2014年 7月25日)	243,564	247,592	0.7862	0.7992

第12特定期間	(2015年 1月26日)	190,097	193,463	0.7343	0.7473
第13特定期間	(2015年 7月27日)	130,129	132,356	0.5844	0.5944
第14特定期間	(2016年 1月25日)	71,974	73,939	0.3663	0.3763
第15特定期間	(2016年 7月25日)	105,233	106,924	0.4356	0.4426
第16特定期間	(2017年 1月25日)	169,437	171,182	0.4854	0.4904
第17特定期間	(2017年 7月25日)	181,789	183,653	0.4874	0.4924
第18特定期間	(2018年 1月25日)	165,898	167,706	0.4588	0.4638
第19特定期間	(2018年 7月25日)	122,427	123,395	0.3792	0.3822
第20特定期間	(2019年 1月25日)	100,575	101,404	0.3638	0.3668
第21特定期間	(2019年 7月25日)	92,901	93,669	0.3630	0.3660
第22特定期間	(2020年 1月27日)	72,698	73,358	0.3308	0.3338
第23特定期間	(2020年 7月27日)	42,504	42,595	0.2338	0.2343
第24特定期間	(2021年 1月25日)	34,693	34,767	0.2365	0.2370
第25特定期間	(2021年 7月26日)	33,435	33,499	0.2604	0.2609
第26特定期間	(2022年 1月25日)	29,061	29,116	0.2624	0.2629
第27特定期間	(2022年 7月25日)	29,861	29,911	0.2946	0.2951
	2021年 8月末日	32,569		0.2607	
	9月末日	31,640		0.2577	
	10月末日	31,079		0.2572	
	11月末日	29,119		0.2505	
	12月末日	29,057		0.2601	
	2022年 1月末日	29,383		0.2661	
	2月末日	30,157		0.2747	
	3月末日	33,843		0.3137	
	4月末日	32,439		0.3065	
	5月末日	32,997		0.3194	
	6月末日	29,986		0.2946	
	7月末日	30,791		0.3048	
	8月末日	32,760		0.3262	

野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8計算期間	(2013年 1月25日)	3,337	3,339	2.1152	2.1162
第9計算期間	(2013年 7月25日)	3,407	3,409	2.2419	2.2429
第10計算期間	(2014年 1月27日)	2,926	2,928	2.3027	2.3037
第11計算期間	(2014年 7月25日)	3,214	3,215	2.6311	2.6321
第12計算期間	(2015年 1月26日)	2,863	2,864	2.7297	2.7307
第13計算期間	(2015年 7月27日)	2,264	2,265	2.4183	2.4193
第14計算期間	(2016年 1月25日)	2,179	2,180	1.7314	1.7324

第15計算期間	(2016年 7月25日)	6,338	6,341	2.3221	2.3231
第16計算期間	(2017年 1月25日)	14,587	14,593	2.7752	2.7762
第17計算期間	(2017年 7月25日)	17,292	17,298	2.9628	2.9638
第18計算期間	(2018年 1月25日)	14,253	14,258	2.9709	2.9719
第19計算期間	(2018年 7月25日)	10,160	10,164	2.6286	2.6296
第20計算期間	(2019年 1月25日)	8,498	8,501	2.6481	2.6491
第21計算期間	(2019年 7月25日)	7,892	7,895	2.7769	2.7779
第22計算期間	(2020年 1月27日)	6,513	6,515	2.6705	2.6715
第23計算期間	(2020年 7月27日)	4,690	4,692	1.9898	1.9908
第24計算期間	(2021年 1月25日)	3,398	3,399	2.0397	2.0407
第25計算期間	(2021年 7月26日)	2,752	2,753	2.2780	2.2790
第26計算期間	(2022年 1月25日)	2,291	2,292	2.3211	2.3221
第27計算期間	(2022年 7月25日)	2,214	2,215	2.6335	2.6345
	2021年 8月末日	2,742		2.2849	
	9月末日	2,655		2.2632	
	10月末日	2,548		2.2630	
	11月末日	2,451		2.2079	
	12月末日	2,369		2.2968	
	2022年 1月末日	2,317		2.3543	
	2月末日	2,360		2.4348	
	3月末日	2,590		2.7849	
	4月末日	2,420		2.7273	
	5月末日	2,478		2.8471	
	6月末日	2,269		2.6302	
	7月末日	2,294		2.7241	
	8月末日	2,421		2.9206	

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8特定期間	(2013年 1月25日)	5,097	5,171	0.9010	0.9140
第9特定期間	(2013年 7月25日)	4,211	4,263	0.9032	0.9142
第10特定期間	(2014年 1月27日)	3,267	3,312	0.8094	0.8204
第11特定期間	(2014年 7月25日)	3,035	3,076	0.8145	0.8255
第12特定期間	(2015年 1月26日)	2,232	2,262	0.8099	0.8209
第13特定期間	(2015年 7月27日)	1,866	1,894	0.7388	0.7498
第14特定期間	(2016年 1月25日)	961	986	0.4368	0.4478
第15特定期間	(2016年 7月25日)	793	807	0.4697	0.4777
第16特定期間	(2017年 1月25日)	874	883	0.5317	0.5367
第17特定期間	(2017年 7月25日)	818	826	0.5464	0.5514

第18特定期間	(2018年 1月25日)	884	892	0.5723	0.5773
第19特定期間	(2018年 7月25日)	911	918	0.5009	0.5049
第20特定期間	(2019年 1月25日)	753	760	0.4656	0.4696
第21特定期間	(2019年 7月25日)	745	752	0.4659	0.4699
第22特定期間	(2020年 1月27日)	689	695	0.4581	0.4621
第23特定期間	(2020年 7月27日)	481	482	0.3605	0.3615
第24特定期間	(2021年 1月25日)	408	409	0.4114	0.4124
第25特定期間	(2021年 7月26日)	424	425	0.4558	0.4568
第26特定期間	(2022年 1月25日)	398	399	0.4621	0.4631
第27特定期間	(2022年 7月25日)	352	352	0.4495	0.4505
	2021年 8月末日	410		0.4520	
	9月末日	411		0.4551	
	10月末日	416		0.4638	
	11月末日	375		0.4271	
	12月末日	392		0.4535	
	2022年 1月末日	392		0.4545	
	2月末日	384		0.4478	
	3月末日	390		0.4968	
	4月末日	366		0.4662	
	5月末日	364		0.4643	
	6月末日	361		0.4615	
	7月末日	352		0.4546	
	8月末日	354		0.4598	

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8計算期間	(2013年 1月25日)	236	236	2.0341	2.0351
第9計算期間	(2013年 7月25日)	197	197	2.2112	2.2122
第10計算期間	(2014年 1月27日)	126	126	2.1405	2.1415
第11計算期間	(2014年 7月25日)	140	140	2.3327	2.3337
第12計算期間	(2015年 1月26日)	136	136	2.5184	2.5194
第13計算期間	(2015年 7月27日)	123	123	2.4991	2.5001
第14計算期間	(2016年 1月25日)	46	46	1.6532	1.6542
第15計算期間	(2016年 7月25日)	71	71	2.0085	2.0095
第16計算期間	(2017年 1月25日)	89	89	2.4153	2.4163
第17計算期間	(2017年 7月25日)	140	140	2.6204	2.6214
第18計算期間	(2018年 1月25日)	142	142	2.9110	2.9120
第19計算期間	(2018年 7月25日)	195	196	2.6816	2.6826
第20計算期間	(2019年 1月25日)	152	152	2.6255	2.6265

第21計算期間	(2019年 7月25日)	186	186	2.7671	2.7681
第22計算期間	(2020年 1月27日)	129	129	2.8749	2.8759
第23計算期間	(2020年 7月27日)	94	94	2.3630	2.3640
第24計算期間	(2021年 1月25日)	40	40	2.7523	2.7533
第25計算期間	(2021年 7月26日)	41	41	3.0876	3.0886
第26計算期間	(2022年 1月25日)	42	42	3.1713	3.1723
第27計算期間	(2022年 7月25日)	40	40	3.1262	3.1272
	2021年 8月末日	41		3.0692	
	9月末日	41		3.0965	
	10月末日	41		3.1639	
	11月末日	38		2.9188	
	12月末日	41		3.1068	
	2022年 1月末日	41		3.1198	
	2月末日	41		3.0814	
	3月末日	45		3.4254	
	4月末日	42		3.2212	
	5月末日	42		3.2153	
	6月末日	41		3.2030	
	7月末日	41		3.1613	
	8月末日	42		3.2047	

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8特定期間	(2013年 1月25日)	32,644	33,065	0.8533	0.8643
第9特定期間	(2013年 7月25日)	25,079	25,402	0.8541	0.8651
第10特定期間	(2014年 1月27日)	16,457	16,706	0.7270	0.7380
第11特定期間	(2014年 7月25日)	15,848	16,073	0.7741	0.7851
第12特定期間	(2015年 1月26日)	12,792	12,978	0.7534	0.7644
第13特定期間	(2015年 7月27日)	9,746	9,866	0.6540	0.6620
第14特定期間	(2016年 1月25日)	5,984	6,081	0.4933	0.5013
第15特定期間	(2016年 7月25日)	5,697	5,792	0.4752	0.4832
第16特定期間	(2017年 1月25日)	4,662	4,718	0.4163	0.4213
第17特定期間	(2017年 7月25日)	18,533	18,745	0.4380	0.4430
第18特定期間	(2018年 1月25日)	34,037	34,458	0.4044	0.4094
第19特定期間	(2018年 7月25日)	25,539	25,617	0.3285	0.3295
第20特定期間	(2019年 1月25日)	17,552	17,609	0.3110	0.3120
第21特定期間	(2019年 7月25日)	14,831	14,876	0.3255	0.3265
第22特定期間	(2020年 1月27日)	11,723	11,757	0.3452	0.3462
第23特定期間	(2020年 7月27日)	7,598	7,624	0.2914	0.2924

第24特定期間	(2021年 1月25日)	5,453	5,471	0.2989	0.2999
第25特定期間	(2021年 7月26日)	4,624	4,640	0.2984	0.2994
第26特定期間	(2022年 1月25日)	2,518	2,523	0.2228	0.2233
第27特定期間	(2022年 7月25日)	2,226	2,231	0.2162	0.2167
	2021年 8月末日	4,679		0.3109	
	9月末日	4,470		0.3036	
	10月末日	4,115		0.2924	
	11月末日	2,998		0.2274	
	12月末日	3,015		0.2518	
	2022年 1月末日	2,473		0.2209	
	2月末日	2,290		0.2079	
	3月末日	2,419		0.2202	
	4月末日	2,446		0.2254	
	5月末日	2,223		0.2078	
	6月末日	2,290		0.2174	
	7月末日	2,179		0.2118	
	8月末日	2,257		0.2212	

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第8計算期間	(2013年 1月25日)	1,235	1,236	1.7657	1.7667
第9計算期間	(2013年 7月25日)	1,063	1,064	1.9058	1.9068
第10計算期間	(2014年 1月27日)	628	629	1.7618	1.7628
第11計算期間	(2014年 7月25日)	689	689	2.0448	2.0458
第12計算期間	(2015年 1月26日)	536	536	2.1709	2.1719
第13計算期間	(2015年 7月27日)	456	456	2.0445	2.0455
第14計算期間	(2016年 1月25日)	274	274	1.6783	1.6793
第15計算期間	(2016年 7月25日)	355	355	1.7718	1.7728
第16計算期間	(2017年 1月25日)	430	430	1.6712	1.6722
第17計算期間	(2017年 7月25日)	3,722	3,724	1.8831	1.8841
第18計算期間	(2018年 1月25日)	6,588	6,592	1.8655	1.8665
第19計算期間	(2018年 7月25日)	4,809	4,812	1.5919	1.5929
第20計算期間	(2019年 1月25日)	3,917	3,919	1.5381	1.5391
第21計算期間	(2019年 7月25日)	4,099	4,102	1.6396	1.6406
第22計算期間	(2020年 1月27日)	3,158	3,160	1.7692	1.7702
第23計算期間	(2020年 7月27日)	2,301	2,302	1.5253	1.5263
第24計算期間	(2021年 1月25日)	1,409	1,410	1.5987	1.5997
第25計算期間	(2021年 7月26日)	1,230	1,231	1.6284	1.6294
第26計算期間	(2022年 1月25日)	636	637	1.2334	1.2344

第27計算期間	(2022年 7月25日)	554	555	1.2121	1.2131
	2021年 8月末日	1,254		1.7023	
	9月末日	1,156		1.6674	
	10月末日	1,062		1.6109	
	11月末日	793		1.2542	
	12月末日	747		1.3947	
	2022年 1月末日	630		1.2225	
	2月末日	581		1.1529	
	3月末日	580		1.2234	
	4月末日	590		1.2551	
	5月末日	533		1.1598	
	6月末日	558		1.2168	
	7月末日	541		1.1870	
	8月末日	559		1.2429	

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

		純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
		（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第3特定期間	(2013年 1月25日)	6,589	6,661	1.1045	1.1165
第4特定期間	(2013年 7月25日)	15,852	16,021	1.1277	1.1397
第5特定期間	(2014年 1月27日)	15,362	15,539	1.0430	1.0550
第6特定期間	(2014年 7月25日)	15,642	15,817	1.0699	1.0819
第7特定期間	(2015年 1月26日)	13,334	13,485	1.0561	1.0681
第8特定期間	(2015年 7月27日)	11,383	11,527	0.9501	0.9621
第9特定期間	(2016年 1月25日)	7,404	7,539	0.6603	0.6723
第10特定期間	(2016年 7月25日)	8,192	8,313	0.6796	0.6896
第11特定期間	(2017年 1月25日)	8,832	8,921	0.7010	0.7080
第12特定期間	(2017年 7月25日)	10,412	10,510	0.7469	0.7539
第13特定期間	(2018年 1月25日)	11,461	11,572	0.7192	0.7262
第14特定期間	(2018年 7月25日)	10,693	10,779	0.6264	0.6314
第15特定期間	(2019年 1月25日)	8,798	8,876	0.5691	0.5741
第16特定期間	(2019年 7月25日)	9,519	9,602	0.5756	0.5806
第17特定期間	(2020年 1月27日)	9,741	9,826	0.5732	0.5782
第18特定期間	(2020年 7月27日)	6,786	6,802	0.4461	0.4471
第19特定期間	(2021年 1月25日)	6,041	6,053	0.4928	0.4938
第20特定期間	(2021年 7月26日)	5,606	5,616	0.5356	0.5366
第21特定期間	(2022年 1月25日)	4,452	4,460	0.5531	0.5541
第22特定期間	(2022年 7月25日)	4,286	4,293	0.5808	0.5818
	2021年 8月末日	5,452		0.5378	
	9月末日	5,355		0.5445	

10月末日	5,295		0.5516
11月末日	4,497		0.5272
12月末日	4,575		0.5575
2022年 1月末日	4,422		0.5519
2月末日	4,358		0.5457
3月末日	4,598		0.5917
4月末日	4,466		0.5858
5月末日	4,421		0.5870
6月末日	4,297		0.5779
7月末日	4,304		0.5837
8月末日	4,319		0.6034

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第3計算期間 (2013年 1月25日)	678	679	1.3229	1.3239
第4計算期間 (2013年 7月25日)	2,186	2,187	1.4349	1.4359
第5計算期間 (2014年 1月27日)	2,098	2,100	1.4169	1.4179
第6計算期間 (2014年 7月25日)	2,002	2,003	1.5539	1.5549
第7計算期間 (2015年 1月26日)	1,580	1,581	1.6406	1.6416
第8計算期間 (2015年 7月27日)	1,587	1,588	1.5776	1.5786
第9計算期間 (2016年 1月25日)	1,026	1,027	1.1974	1.1984
第10計算期間 (2016年 7月25日)	995	996	1.3573	1.3583
第11計算期間 (2017年 1月25日)	1,221	1,221	1.4955	1.4965
第12計算期間 (2017年 7月25日)	2,603	2,605	1.6826	1.6836
第13計算期間 (2018年 1月25日)	1,553	1,554	1.7169	1.7179
第14計算期間 (2018年 7月25日)	1,186	1,186	1.5888	1.5898
第15計算期間 (2019年 1月25日)	1,124	1,125	1.5209	1.5219
第16計算期間 (2019年 7月25日)	1,482	1,483	1.6197	1.6207
第17計算期間 (2020年 1月27日)	1,385	1,386	1.7020	1.7030
第18計算期間 (2020年 7月27日)	975	976	1.3933	1.3943
第19計算期間 (2021年 1月25日)	879	880	1.5580	1.5590
第20計算期間 (2021年 7月26日)	888	889	1.7122	1.7132
第21計算期間 (2022年 1月25日)	844	845	1.7853	1.7863
第22計算期間 (2022年 7月25日)	805	805	1.8944	1.8954
2021年 8月末日	856		1.7225	
9月末日	862		1.7475	
10月末日	871		1.7735	
11月末日	814		1.6967	
12月末日	851		1.7972	

2022年 1月末日	805		1.7824
2月末日	795		1.7654
3月末日	828		1.9184
4月末日	817		1.9030
5月末日	821		1.9097
6月末日	793		1.8827
7月末日	791		1.9040
8月末日	821		1.9713

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額(円)	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1特定期間 (2014年 7月25日)	193	195	1.0018	1.0078
第2特定期間 (2015年 1月26日)	271	273	0.9791	0.9851
第3特定期間 (2015年 7月27日)	243	245	0.9080	0.9140
第4特定期間 (2016年 1月25日)	101	102	0.6494	0.6554
第5特定期間 (2016年 7月25日)	201	203	0.6364	0.6424
第6特定期間 (2017年 1月25日)	1,238	1,246	0.6152	0.6192
第7特定期間 (2017年 7月25日)	2,513	2,527	0.7416	0.7456
第8特定期間 (2018年 1月25日)	2,046	2,057	0.7024	0.7064
第9特定期間 (2018年 7月25日)	1,954	1,965	0.6903	0.6943
第10特定期間 (2019年 1月25日)	1,686	1,696	0.6676	0.6716
第11特定期間 (2019年 7月25日)	1,896	1,908	0.6848	0.6888
第12特定期間 (2020年 1月27日)	2,066	2,077	0.7278	0.7318
第13特定期間 (2020年 7月27日)	1,684	1,690	0.5464	0.5484
第14特定期間 (2021年 1月25日)	1,479	1,484	0.6405	0.6425
第15特定期間 (2021年 7月26日)	1,230	1,233	0.6819	0.6839
第16特定期間 (2022年 1月25日)	1,151	1,154	0.7012	0.7032
第17特定期間 (2022年 7月25日)	1,114	1,117	0.7678	0.7698
2021年 8月末日	1,207		0.6807	
9月末日	1,195		0.6948	
10月末日	1,213		0.7057	
11月末日	1,108		0.6505	
12月末日	1,174		0.7102	
2022年 1月末日	1,141		0.6946	
2月末日	1,120		0.6846	
3月末日	1,211		0.7439	
4月末日	1,189		0.7462	
5月末日	1,166		0.7608	
6月末日	1,161		0.7599	

7月末日	1,133		0.7698	
8月末日	1,122		0.8035	

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型

2022年8月末日及び同日前1年以内における各月末並びに下記決算期末の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間 (2014年 7月25日)	121	121	1.0182	1.0192
第2計算期間 (2015年 1月26日)	214	214	1.0298	1.0308
第3計算期間 (2015年 7月27日)	98	98	0.9935	0.9945
第4計算期間 (2016年 1月25日)	71	71	0.7425	0.7425
第5計算期間 (2016年 7月25日)	108	108	0.7677	0.7677
第6計算期間 (2017年 1月25日)	308	308	0.7710	0.7710
第7計算期間 (2017年 7月25日)	1,166	1,166	0.9581	0.9581
第8計算期間 (2018年 1月25日)	1,210	1,210	0.9388	0.9388
第9計算期間 (2018年 7月25日)	858	858	0.9564	0.9564
第10計算期間 (2019年 1月25日)	701	701	0.9592	0.9592
第11計算期間 (2019年 7月25日)	859	860	1.0162	1.0172
第12計算期間 (2020年 1月27日)	630	630	1.1182	1.1192
第13計算期間 (2020年 7月27日)	1,039	1,039	0.8659	0.8659
第14計算期間 (2021年 1月25日)	621	622	1.0348	1.0358
第15計算期間 (2021年 7月26日)	542	542	1.1216	1.1226
第16計算期間 (2022年 1月25日)	536	536	1.1709	1.1719
第17計算期間 (2022年 7月25日)	545	545	1.3073	1.3083
2021年 8月末日	527		1.1212	
9月末日	530		1.1480	
10月末日	536		1.1692	
11月末日	503		1.0805	
12月末日	544		1.1836	
2022年 1月末日	531		1.1599	
2月末日	525		1.1464	
3月末日	516		1.2522	
4月末日	525		1.2601	
5月末日	543		1.2882	
6月末日	539		1.2904	
7月末日	541		1.3109	
8月末日	549		1.3716	

分配の推移

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	0.0420円
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	0.0420円
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	0.0420円
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.0420円
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0420円
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0420円
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0420円
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0420円
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0320円
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0300円
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0240円
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0170円
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0120円
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0120円
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0120円
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0120円
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0120円
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0120円
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0120円
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0120円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	0.0010円
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	0.0010円
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.0010円
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0010円
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0010円
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0010円
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0010円
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0010円
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0010円
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0010円

第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0010円
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0010円
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0010円
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0010円
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0010円
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0010円
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0010円
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0010円

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	0.0420円
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	0.0420円
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	0.0420円
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.0420円
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0420円
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0420円
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0420円
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0420円
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0420円
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0420円
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0420円
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0420円
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0420円
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0420円
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0420円
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0420円
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0420円
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0420円
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0420円
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0420円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	0.0010円
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	0.0010円
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.0010円

第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0010円
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0010円
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0010円
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0010円
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0010円
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0010円
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0010円
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0010円
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0010円
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0010円
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0010円
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0010円
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0010円
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0010円
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0010円

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	0.0420円
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	0.0360円
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	0.0360円
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.0360円
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0360円
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0360円
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0360円
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0360円
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0260円
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0240円
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0210円
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0170円
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0120円
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0120円
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0120円
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0120円
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0120円
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0120円
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0120円
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0120円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	0.0010円
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	0.0010円
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.0010円
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0010円
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0010円
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0010円
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0010円
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0010円
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0010円
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0010円
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0010円
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0010円
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0010円
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0010円
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0010円
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0010円
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0010円
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0010円

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	0.1350円
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	0.1200円
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	0.1200円
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.1200円
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0950円
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0600円
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0600円
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0510円
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0320円
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0300円
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0270円
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0220円
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0120円

第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0120円
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0120円
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0120円
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0120円
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0120円
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0120円
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0120円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	0.0010円
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	0.0010円
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.0010円
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0010円
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0010円
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0010円
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0010円
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0010円
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0010円
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0010円
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0010円
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0010円
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0010円
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0010円
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0010円
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0010円
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0010円
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0010円

野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	0.1050円
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	0.0880円
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	0.0780円
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.0780円
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0780円

第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0690円
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0600円
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0510円
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0320円
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0300円
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0300円
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0280円
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0180円
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0180円
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0180円
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0130円
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0030円
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0030円
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0030円
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0030円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	0.0010円
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	0.0010円
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.0010円
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0010円
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0010円
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0010円
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0010円
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0010円
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0010円
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0010円
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0010円
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0010円
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0010円
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0010円
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0010円
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0010円
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0010円
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0010円

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	0.0870円
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	0.0760円
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	0.0660円
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.0660円
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0660円
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0660円
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0660円
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0570円
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0330円
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0300円
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0300円
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0290円
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0240円
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0240円
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0240円
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0180円
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0060円
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0060円
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0060円
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0060円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	0.0010円
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	0.0010円
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.0010円
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0010円
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0010円
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0010円
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0010円
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0010円
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0010円
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0010円

第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0010円
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0010円
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0010円
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0010円
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0010円
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0010円
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0010円
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0010円

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	0.0720円
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	0.0660円
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	0.0660円
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.0660円
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0660円
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0570円
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0480円
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0480円
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0330円
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0300円
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0300円
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0180円
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0060円
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0060円
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0060円
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0060円
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0060円
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0060円
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0055円
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0030円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	0.0010円
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	0.0010円
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	0.0010円
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.0010円

第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0010円
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0010円
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0010円
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0010円
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0010円
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0010円
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0010円
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0010円
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0010円
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0010円
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0010円
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0010円
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0010円
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0010円
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0010円
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0010円

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第3特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	0.0720円
第4特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	0.0720円
第5特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	0.0720円
第6特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.0720円
第7特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0720円
第8特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0720円
第9特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0720円
第10特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0660円
第11特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0450円
第12特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0420円
第13特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0420円
第14特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0400円
第15特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0300円
第16特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0300円
第17特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0300円
第18特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0220円
第19特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0060円
第20特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0060円
第21特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0060円
第22特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0060円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第3計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	0.0010円
第4計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	0.0010円
第5計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	0.0010円
第6計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.0010円
第7計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0010円
第8計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0010円
第9計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0010円
第10計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0010円
第11計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0010円
第12計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0010円
第13計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0010円
第14計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0010円
第15計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0010円
第16計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0010円
第17計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0010円
第18計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0010円
第19計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0010円
第20計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0010円
第21計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0010円
第22計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0010円

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1特定期間	2014年 4月22日～2014年 7月25日	0.0120円
第2特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0360円
第3特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0360円
第4特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0360円
第5特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0360円
第6特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0260円
第7特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0240円
第8特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0240円
第9特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0240円
第10特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0240円
第11特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0240円
第12特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0240円
第13特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0200円

第14特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0120円
第15特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0120円
第16特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0120円
第17特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0120円

各特定期間中の分配金単価の合計を表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型

	計算期間	1口当たりの分配金
第1計算期間	2014年 4月22日～2014年 7月25日	0.0010円
第2計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	0.0010円
第3計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.0010円
第4計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	0.0000円
第5計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	0.0000円
第6計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.0000円
第7計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	0.0000円
第8計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.0000円
第9計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.0000円
第10計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.0000円
第11計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.0010円
第12計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	0.0010円
第13計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	0.0000円
第14計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	0.0010円
第15計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	0.0010円
第16計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.0010円
第17計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	0.0010円

収益率の推移

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	7.0%
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	1.8%
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	3.7%
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	3.1%
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	2.2%
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.9%
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	10.0%
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	12.8%
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	3.5%

第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	2.7%
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.5%
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	1.6%
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	1.7%
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	3.7%
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	2.1%
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	4.2%
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	7.6%
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	2.7%
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.7%
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	10.3%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	7.1%
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	1.8%
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	3.8%
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	3.1%
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	2.1%
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.9%
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	10.3%
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	13.0%
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	3.6%
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	2.8%
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.5%
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	1.6%
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	1.6%
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	3.7%
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	2.2%
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	4.4%
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	7.7%
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	2.7%
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	0.7%
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	10.4%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	20.6%
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	13.0%
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	6.8%
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	1.6%
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	13.3%
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	5.2%
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	14.0%
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	2.4%
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	10.5%
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	1.9%
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.6%
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.5%
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	1.8%
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	4.0%
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	4.6%
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	6.0%
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	4.8%
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	8.5%
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	3.2%
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	9.1%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	21.3%
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	13.0%
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	6.9%
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	1.6%
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	13.4%
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	5.3%
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	14.3%
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	2.5%
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	10.8%
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	2.0%

第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.6%
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	0.7%
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	1.8%
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	4.0%
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	4.7%
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	5.8%
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	5.0%
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	8.6%
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	3.2%
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	9.2%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	30.4%
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	12.1%
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	10.2%
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.3%
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	2.9%
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	1.7%
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	15.2%
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	3.7%
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	7.2%
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	9.1%
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	5.0%
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	6.1%
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	5.8%
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.4%
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	2.5%
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	2.9%
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	9.5%
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	4.6%
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	1.1%
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	2.6%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	30.7%
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	13.2%
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	10.7%
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	0.4%
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	3.1%
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	1.7%
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	15.8%
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	3.6%
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	7.3%
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	8.9%
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	4.6%
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	5.6%
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	5.6%
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	0.4%
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	2.5%
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	2.8%
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	9.6%
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	4.7%
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	1.1%
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	2.6%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	23.7%
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	1.9%
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	2.1%
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	10.9%
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	2.5%
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	2.3%
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	16.1%
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	8.9%
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	12.2%
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	6.5%
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	1.7%
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	6.8%
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	5.2%

第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	1.6%
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	2.1%
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	4.3%
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	12.9%
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	2.8%
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	1.2%
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	4.5%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	25.5%
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	1.7%
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	2.1%
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	11.2%
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	2.7%
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	2.6%
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	16.9%
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	9.0%
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	12.6%
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	6.7%
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	1.7%
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	6.8%
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	5.3%
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	1.6%
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	2.2%
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	4.1%
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	13.2%
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	2.7%
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	1.1%
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	3.3%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
--	------	-----

第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	22.7%
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	6.4%
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	2.4%
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	13.7%
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	3.3%
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	11.0%
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	27.1%
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	32.8%
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	18.8%
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	6.6%
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.3%
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	11.2%
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.7%
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	4.7%
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	3.9%
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	25.4%
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	2.4%
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	11.4%
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	1.9%
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	13.4%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	24.9%
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	6.0%
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	2.8%
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	14.3%
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	3.8%
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	11.4%
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	28.4%
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	34.2%
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	19.6%
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	6.8%
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.3%
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	11.5%
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.8%
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	4.9%

第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	3.8%
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	25.5%
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	2.6%
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	11.7%
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	1.9%
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	13.5%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	15.7%
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	8.7%
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	3.1%
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	8.8%
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	7.5%
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.6%
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	31.9%
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	20.6%
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	20.2%
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	8.4%
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	10.2%
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	7.4%
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	2.3%
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	5.2%
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	3.5%
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	17.4%
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	15.8%
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	12.3%
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	2.7%
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	1.4%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	16.7%

第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	8.8%
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	3.2%
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	9.0%
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	8.0%
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	0.7%
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	33.8%
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	21.6%
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	20.3%
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	8.5%
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	11.1%
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	7.8%
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	2.1%
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	5.4%
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	3.9%
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	17.8%
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	16.5%
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	12.2%
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	2.7%
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	1.4%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	25.7%
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	7.8%
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	7.2%
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	15.6%
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	5.9%
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	5.6%
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	17.2%
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	6.1%
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	5.5%
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	12.4%
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.8%
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	14.3%
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	3.5%
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	6.6%
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	7.9%
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	13.8%

第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	4.6%
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	1.8%
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	23.5%
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	1.6%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	27.4%
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	8.0%
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	7.5%
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	16.1%
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	6.2%
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	5.8%
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	17.9%
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	5.6%
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	5.6%
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	12.7%
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	0.9%
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	14.6%
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	3.3%
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	6.7%
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	8.0%
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	13.7%
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	4.9%
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	1.9%
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	24.2%
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	1.6%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第3特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	25.5%
第4特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	8.6%
第5特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	1.1%

第6特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	9.5%
第7特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	5.4%
第8特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	3.2%
第9特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	22.9%
第10特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	12.9%
第11特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	9.8%
第12特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	12.5%
第13特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	1.9%
第14特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	7.3%
第15特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	4.4%
第16特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	6.4%
第17特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	4.8%
第18特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	18.3%
第19特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	11.8%
第20特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	9.9%
第21特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	4.4%
第22特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	6.1%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第3計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	26.9%
第4計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	8.5%
第5計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	1.2%
第6計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	9.7%
第7計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	5.6%
第8計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	3.8%
第9計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	24.0%
第10計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	13.4%
第11計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	10.3%
第12計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	12.6%
第13計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	2.1%
第14計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	7.4%
第15計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	4.2%
第16計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	6.6%
第17計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	5.1%
第18計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	18.1%
第19計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	11.9%

第20計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	10.0%
第21計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	4.3%
第22計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	6.2%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型

	計算期間	収益率
第1特定期間	2014年 4月22日～2014年 7月25日	1.4%
第2特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	1.3%
第3特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	3.6%
第4特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	24.5%
第5特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	3.5%
第6特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.8%
第7特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	24.4%
第8特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	2.0%
第9特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	1.7%
第10特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.2%
第11特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	6.2%
第12特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	9.8%
第13特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	22.2%
第14特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	19.4%
第15特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	8.3%
第16特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	4.6%
第17特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	11.2%

各特定期間中の分配金単価の合計を加算して算出しております。

各特定期間の収益率は、特定期間末の基準価額（期間中の分配金を加算した額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型

	計算期間	収益率
第1計算期間	2014年 4月22日～2014年 7月25日	1.9%
第2計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	1.2%
第3計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	3.4%
第4計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	25.3%
第5計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	3.4%
第6計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	0.4%
第7計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	24.3%

第8計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	2.0%
第9計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	1.9%
第10計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	0.3%
第11計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	6.0%
第12計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	10.1%
第13計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	22.6%
第14計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	19.6%
第15計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	8.5%
第16計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	4.5%
第17計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	11.7%

各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数を記載しております。なお、小数点以下2桁目を四捨五入し、小数点以下1桁目まで表示しております。

（４）設定及び解約の実績

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	16,493,151,106	5,954,705,869	23,067,149,224
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	7,317,572,340	9,814,120,788	20,570,600,776
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	3,218,566,959	5,147,359,211	18,641,808,524
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	4,045,244,549	2,621,735,586	20,065,317,487
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	3,032,599,850	4,712,458,705	18,385,458,632
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	3,201,488,500	3,661,197,832	17,925,749,300
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	1,977,452,346	2,872,147,360	17,031,054,286
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	22,079,431,769	1,293,898,134	37,816,587,921
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	26,816,326,562	5,087,475,426	59,545,439,057
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	10,349,266,445	11,612,864,566	58,281,840,936
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	4,518,401,433	10,274,913,250	52,525,329,119
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	539,264,717	11,647,460,123	41,417,133,713
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	614,871,348	8,760,406,116	33,271,598,945
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	1,306,557,166	5,524,653,581	29,053,502,530
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	1,144,370,527	4,678,288,453	25,519,584,604
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	4,650,225,533	3,011,612,350	27,158,197,787
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	1,924,925,393	3,524,916,588	25,558,206,592
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	599,638,828	3,378,216,649	22,779,628,771
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	125,054,498	1,757,674,705	21,147,008,564
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	1,798,708,924	1,333,836,068	21,611,881,420

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	1,297,867,925	261,799,641	1,696,295,797
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	431,782,852	638,767,603	1,489,311,046
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	655,903,657	437,574,003	1,707,640,700
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	311,031,228	199,141,817	1,819,530,111
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	67,681,175	493,534,761	1,393,676,525
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	37,143,673	491,155,677	939,664,521
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	169,649,423	235,398,989	873,914,955
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	2,337,303,727	177,477,743	3,033,740,939
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	2,898,180,457	878,887,936	5,053,033,460
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	1,312,616,997	1,233,903,329	5,131,747,128
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	277,803,194	971,613,619	4,437,936,703
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	20,051,517	970,117,499	3,487,870,721
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	262,932,668	646,359,195	3,104,444,194
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	723,166,370	481,218,131	3,346,392,433
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	488,026,350	645,599,593	3,188,819,190
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	2,867,963,216	321,314,445	5,735,467,961
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	220,989,402	2,057,006,588	3,899,450,775
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	134,493,171	647,866,420	3,386,077,526
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	77,633,773	278,838,697	3,184,872,602
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	678,896,150	261,550,925	3,602,217,827

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	2,027,261,917	379,556,346	2,536,177,803
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	7,103,754,670	1,048,062,471	8,591,870,002
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	6,785,923,617	2,910,854,162	12,466,939,457
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	5,327,922,278	1,297,601,342	16,497,260,393
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	2,835,716,974	4,302,623,912	15,030,353,455
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	2,343,062,349	3,781,691,263	13,591,724,541
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	1,470,024,245	3,125,967,511	11,935,781,275
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	3,583,407,395	1,386,917,831	14,132,270,839
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	6,736,475,965	3,249,160,953	17,619,585,851
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	4,590,320,889	2,630,420,146	19,579,486,594
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	2,436,809,320	3,656,228,946	18,360,066,968
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	2,674,657,483	3,144,265,166	17,890,459,285
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	6,435,985,087	2,208,889,682	22,117,554,690
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	11,969,155,868	2,662,994,180	31,423,716,378

第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	13,453,525,872	3,925,904,902	40,951,337,348
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	18,721,888,716	4,837,237,814	54,835,988,250
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	5,858,261,271	6,594,187,685	54,100,061,836
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	3,517,159,974	8,596,095,924	49,021,125,886
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	6,223,152,327	3,856,043,848	51,388,234,365
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	4,368,187,040	2,707,072,572	53,049,348,833

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	640,435,884	354,747,272	730,289,611
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	979,612,629	296,961,290	1,412,940,950
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	886,828,387	503,703,258	1,796,066,079
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	697,472,644	300,534,779	2,193,003,944
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	661,293,995	812,239,633	2,042,058,306
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	503,417,487	350,404,829	2,195,070,964
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	170,431,788	398,351,659	1,967,151,093
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	641,216,442	398,518,462	2,209,849,073
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	792,184,682	753,538,120	2,248,495,635
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	561,875,048	402,661,862	2,407,708,821
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	262,473,979	602,778,379	2,067,404,421
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	160,513,698	323,860,940	1,904,057,179
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	523,419,085	326,646,261	2,100,830,003
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	722,339,218	286,472,533	2,536,696,688
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	833,661,273	389,712,389	2,980,645,572
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	2,561,754,215	633,139,933	4,909,259,854
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	640,439,789	780,731,352	4,768,968,291
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	180,901,183	890,898,015	4,058,971,459
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	112,671,034	632,807,867	3,538,834,626
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	1,116,413,940	488,647,376	4,166,601,190

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	20,795,200	55,194,132	166,982,631
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	35,628,004	51,232,561	151,378,074
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	144,058,092	76,050,028	219,386,138
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	62,785,420	84,952,256	197,219,302
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	897,459	46,692,312	151,424,449

第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	922,873	45,920,757	106,426,565
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	363,267	9,682,540	97,107,292
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	7,705,399	1,135,610	103,677,081
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	1,597,471	277,353	104,997,199
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	669,258	1,061,898	104,604,559
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	106,425,022	11,259,828	199,769,753
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	96,314,897	97,980,545	198,104,105
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	8,247,217	101,644,183	104,707,139
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	1,166,322	3,713,756	102,159,705
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	632,935	15,723,866	87,068,774
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	1,967,248	5,577,728	83,458,294
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	2,453,936	1,472,217	84,440,013
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	1,428,991	7,188,762	78,680,242
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	612,180	2,413,315	76,879,107
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	13,867,060	13,103,283	77,642,884

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	64,374,051	5,160	77,431,844
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	113,243	65,801,122	11,743,965
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	1,349,569	1,721,874	11,371,660
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	1,404,821	359,449	12,417,032
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	55,773	3,295,187	9,177,618
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	81,889	4,053,647	5,205,860
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	1,631,474	491,049	6,346,285
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	248,471		6,594,756
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	136,210	398,761	6,332,205
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	3,051,645	38,732	9,345,118
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	5,065,006	3,478,539	10,931,585
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	27,263,645	522,422	37,672,808
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	511,590	2,754,455	35,429,943
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	123,861	4,032,193	31,521,611
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	1,657,898	48	33,179,461
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	6,664,196	160,995	39,682,662
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	96,761	1,722,664	38,056,759
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	47,508	94,268	38,009,999
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	141,052	283,314	37,867,737
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	25,866	97,884	37,795,719

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	141,180,384,177	68,475,461,720	328,875,510,967
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	31,722,182,571	114,708,893,561	245,888,799,977
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	27,707,484,069	55,967,294,099	217,628,989,947
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	26,148,738,841	21,979,508,263	221,798,220,525
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	12,262,546,176	49,362,567,343	184,698,199,358
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	4,398,201,149	46,696,451,670	142,399,948,837
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	2,737,404,998	23,277,524,911	121,859,828,924
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	11,708,713,385	12,054,747,045	121,513,795,264
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	9,985,555,905	14,492,998,153	117,006,353,016
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	5,196,490,668	11,668,889,775	110,533,953,909
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	2,940,020,220	12,389,609,289	101,084,364,840
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	1,711,701,381	10,571,615,068	92,224,451,153
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	533,737,179	13,734,978,993	79,023,209,339
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	899,627,377	9,554,908,155	70,367,928,561
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	347,167,879	9,878,233,061	60,836,863,379
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	429,079,095	6,099,070,221	55,166,872,253
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	554,248,701	5,552,484,429	50,168,636,525
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	174,992,355	4,779,985,726	45,563,643,154
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	252,026,863	3,331,334,542	42,484,335,475
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	329,740,911	2,393,695,350	40,420,381,036

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	963,078,727	643,736,898	1,531,009,045
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	155,728,846	833,042,149	853,695,742
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	343,523,617	401,007,667	796,211,692
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	130,896,347	87,929,228	839,178,811
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	60,504,513	137,589,044	762,094,280
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	10,420,205	206,466,855	566,047,630
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	60,381,509	73,731,036	552,698,103
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	179,043,440	31,410,745	700,330,798
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	163,971,142	82,132,186	782,169,754
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	94,267,886	205,580,903	670,856,737
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	25,165,354	140,313,526	555,708,565
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	16,230,552	94,905,233	477,033,884

第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	4,887,081	46,073,506	435,847,459
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	30,924,425	45,714,417	421,057,467
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	20,182,979	76,621,452	364,618,994
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	15,687,437	16,699,628	363,606,803
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	4,700,905	81,220,707	287,087,001
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	23,846,098	29,979,252	280,953,847
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	692,463	16,315,928	265,330,382
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	457,170,609	37,502,926	684,998,065

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	111,189,246,560	78,826,431,199	452,297,617,458
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	99,387,081,733	103,264,918,308	448,419,780,883
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	21,068,468,480	107,188,588,578	362,299,660,785
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	11,481,051,196	63,985,493,536	309,795,218,445
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	9,745,840,203	60,656,161,226	258,884,897,422
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	9,860,816,594	46,071,558,804	222,674,155,212
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	8,949,162,480	35,112,444,047	196,510,873,645
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	64,266,424,727	19,180,362,771	241,596,935,601
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	144,362,988,316	36,924,333,338	349,035,590,579
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	70,653,543,816	46,749,554,739	372,939,579,656
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	27,763,218,850	39,121,761,285	361,581,037,221
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	12,635,076,719	51,347,838,628	322,868,275,312
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	4,902,139,910	51,277,236,121	276,493,179,101
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	12,008,635,782	32,594,044,610	255,907,770,273
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	6,130,898,168	42,277,670,221	219,760,998,220
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	4,642,877,530	42,612,464,658	181,791,411,092
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	510,758,049	35,584,880,095	146,717,289,046
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	1,261,633,469	19,590,472,739	128,388,449,776
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	802,625,280	18,420,286,493	110,770,788,563
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	898,405,908	10,315,888,417	101,353,306,054

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	531,646,774	561,271,944	1,577,965,604
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	529,168,160	587,195,155	1,519,938,609
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	116,486,228	365,410,876	1,271,013,961

第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	237,826,507	287,196,634	1,221,643,834
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	101,598,433	274,216,927	1,049,025,340
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	37,147,294	149,604,757	936,567,877
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	528,379,971	206,104,122	1,258,843,726
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	1,547,667,107	76,857,706	2,729,653,127
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	3,942,116,647	1,415,277,726	5,256,492,048
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	1,810,954,110	1,230,983,653	5,836,462,505
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	451,195,315	1,489,903,931	4,797,753,889
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	115,005,724	1,047,540,827	3,865,218,786
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	34,469,284	690,491,100	3,209,196,970
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	41,982,583	409,111,288	2,842,068,265
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	124,504,076	527,559,616	2,439,012,725
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	303,357,924	385,048,629	2,357,322,020
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	4,593,725	695,929,718	1,665,986,027
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	3,101,602	460,988,897	1,208,098,732
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	6,852,675	227,753,132	987,198,275
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	4,470,929	150,751,813	840,917,391

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	418,043,388	1,322,516,631	5,657,930,659
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	252,614,133	1,247,442,907	4,663,101,885
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	202,955,648	828,744,327	4,037,313,206
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	55,183,185	365,461,928	3,727,034,463
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	104,735,126	1,075,592,033	2,756,177,556
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	83,709,524	313,462,191	2,526,424,889
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	54,941,071	379,648,212	2,201,717,748
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	268,795,607	780,667,604	1,689,845,751
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	257,011,851	301,556,323	1,645,301,279
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	85,856,089	232,450,255	1,498,707,113
第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	242,446,862	195,475,211	1,545,678,764
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	510,947,221	236,693,308	1,819,932,677
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	29,754,904	231,386,397	1,618,301,184
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	85,484,744	103,274,684	1,600,511,244
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	109,085,891	204,757,902	1,504,839,233
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	66,240,242	236,512,299	1,334,567,176
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	4,850,825	345,407,527	994,010,474
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	32,116,492	95,317,120	930,809,846
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	3,227,037	72,026,598	862,010,285

第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	2,882,244	81,463,384	783,429,145
---------	-------------------------	-----------	------------	-------------

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	10,740,572	10,399,086	116,375,113
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	989,707	28,026,982	89,337,838
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	1,000,132	31,265,179	59,072,791
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	1,349,450	331,545	60,090,696
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	81,914	5,928,116	54,244,494
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	30,729	5,008,233	49,266,990
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	205,779	21,294,848	28,177,921
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	7,306,314	90,605	35,393,630
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	9,337,627	7,840,543	36,890,714
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	16,756,271	180,542	53,466,443
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	1,279,970	5,869,286	48,877,127
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	33,300,785	9,099,931	73,077,981
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	2,805,279	17,892,375	57,990,885
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	10,842,906	1,336,240	67,497,551
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	145,720	22,471,524	45,171,747
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	22,350,776	27,394,771	40,127,752
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	136,232	25,497,425	14,766,559
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	140,446	1,478,847	13,428,158
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	294,244	417,284	13,305,118
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	129,899	327,039	13,107,978

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	18,428,248,289	7,699,781,500	38,258,549,487
第9特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	7,864,723,343	16,759,335,492	29,363,937,338
第10特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	1,715,945,498	8,443,082,876	22,636,799,960
第11特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	1,796,907,470	3,958,928,926	20,474,778,504
第12特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	668,250,902	4,164,318,963	16,978,710,443
第13特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	876,826,414	2,951,846,229	14,903,690,628
第14特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	275,923,813	3,049,969,852	12,129,644,589
第15特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	1,067,886,232	1,207,781,495	11,989,749,326
第16特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	1,795,397,457	2,583,357,675	11,201,789,108
第17特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	32,376,930,370	1,262,384,336	42,316,335,142

第18特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	46,037,375,388	4,193,409,993	84,160,300,537
第19特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	8,115,428,393	14,541,110,257	77,734,618,673
第20特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	1,031,984,082	22,326,339,483	56,440,263,272
第21特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	1,412,711,312	12,292,942,661	45,560,031,923
第22特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	500,507,805	12,098,122,823	33,962,416,905
第23特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	333,788,853	8,221,549,837	26,074,655,921
第24特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	153,290,266	7,980,084,233	18,247,861,954
第25特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	219,553,567	2,967,509,928	15,499,905,593
第26特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	165,626,179	4,366,072,436	11,299,459,336
第27特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	71,464,830	1,076,579,010	10,294,345,156

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第8計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	391,076,744	168,016,920	699,875,570
第9計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	211,660,301	353,391,526	558,144,345
第10計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	15,513,199	216,837,294	356,820,250
第11計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	66,028,798	85,768,900	337,080,148
第12計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	3,055,035	92,949,115	247,186,068
第13計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	14,475,286	38,462,648	223,198,706
第14計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	3,849,789	63,744,589	163,303,906
第15計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	57,836,233	20,546,822	200,593,317
第16計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	107,817,111	51,030,319	257,380,109
第17計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	1,802,383,954	82,878,346	1,976,885,717
第18計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	1,837,961,033	282,997,274	3,531,849,476
第19計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	126,723,192	637,414,974	3,021,157,694
第20計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	147,996,123	622,562,332	2,546,591,485
第21計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	381,367,532	427,438,300	2,500,520,717
第22計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	152,605,326	867,700,917	1,785,425,126
第23計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	95,036,150	371,807,510	1,508,653,766
第24計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	3,243,572	629,940,858	881,956,480
第25計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	1,796,292	128,021,119	755,731,653
第26計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	1,468,853	240,879,836	516,320,670
第27計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	1,769,655	60,467,921	457,622,404

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第3特定期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	4,139,067,962	847,595,699	5,966,050,019

第4特定期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	9,930,269,573	1,839,414,354	14,056,905,238
第5特定期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	3,021,699,197	2,349,166,559	14,729,437,876
第6特定期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	1,979,144,930	2,088,439,945	14,620,142,861
第7特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	1,001,717,446	2,996,254,977	12,625,605,330
第8特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	1,555,548,020	2,199,209,488	11,981,943,862
第9特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	890,097,707	1,657,154,206	11,214,887,363
第10特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	2,479,479,445	1,639,801,284	12,054,565,524
第11特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	2,429,127,128	1,882,986,889	12,600,705,763
第12特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	3,944,002,901	2,604,235,332	13,940,473,332
第13特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	4,119,317,836	2,124,155,477	15,935,635,691
第14特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	2,720,515,884	1,584,332,390	17,071,819,185
第15特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	818,335,273	2,429,900,779	15,460,253,679
第16特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	2,657,776,505	1,578,766,274	16,539,263,910
第17特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	3,092,823,463	2,635,378,432	16,996,708,941
第18特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	949,672,280	2,731,955,097	15,214,426,124
第19特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	45,136,840	2,999,126,331	12,260,436,633
第20特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	34,558,632	1,827,509,123	10,467,486,142
第21特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	24,419,869	2,441,928,205	8,049,977,806
第22特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	25,643,520	695,650,502	7,379,970,824

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第3計算期間	2012年 7月26日～2013年 1月25日	361,721,571	62,090,115	513,012,933
第4計算期間	2013年 1月26日～2013年 7月25日	1,233,984,628	223,462,023	1,523,535,538
第5計算期間	2013年 7月26日～2014年 1月27日	228,871,101	271,368,390	1,481,038,249
第6計算期間	2014年 1月28日～2014年 7月25日	93,020,518	285,318,829	1,288,739,938
第7計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	145,266,394	470,353,107	963,653,225
第8計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	841,347,394	798,755,518	1,006,245,101
第9計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	6,963,950	156,257,196	856,951,855
第10計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	149,269,615	272,444,406	733,777,064
第11計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	169,340,343	86,639,473	816,477,934
第12計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	861,479,234	130,471,467	1,547,485,701
第13計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	373,255,132	1,015,818,933	904,921,900
第14計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	19,075,830	177,461,416	746,536,314
第15計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	70,512,318	77,626,948	739,421,684
第16計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	337,823,092	161,701,379	915,543,397
第17計算期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	116,154,957	217,409,038	814,289,316
第18計算期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	94,983,638	209,105,752	700,167,202
第19計算期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	1,920,121	137,470,643	564,616,680

第20計算期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	1,202,580	46,805,007	519,014,253
第21計算期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	1,059,504	46,835,573	473,238,184
第22計算期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	19,523,049	67,723,365	425,037,868

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1特定期間	2014年 4月22日～2014年 7月25日	193,641,522	58,202	193,583,320
第2特定期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	128,885,244	45,297,403	277,171,161
第3特定期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	37,476,653	46,213,152	268,434,662
第4特定期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	3,855,176	116,433,772	155,856,066
第5特定期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	184,099,522	22,684,233	317,271,355
第6特定期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	2,066,449,652	370,790,840	2,012,930,167
第7特定期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	2,432,982,074	1,056,161,834	3,389,750,407
第8特定期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	627,045,255	1,103,718,303	2,913,077,359
第9特定期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	381,262,380	463,711,446	2,830,628,293
第10特定期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	149,687,239	454,720,726	2,525,594,806
第11特定期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	979,718,604	734,986,694	2,770,326,716
第12特定期間	2019年 7月26日～2020年 1月27日	597,073,660	527,979,490	2,839,420,886
第13特定期間	2020年 1月28日～2020年 7月27日	995,873,934	752,834,431	3,082,460,389
第14特定期間	2020年 7月28日～2021年 1月25日	55,938,101	827,617,848	2,310,780,642
第15特定期間	2021年 1月26日～2021年 7月26日	8,323,536	514,961,383	1,804,142,795
第16特定期間	2021年 7月27日～2022年 1月25日	10,599,057	172,621,030	1,642,120,822
第17特定期間	2022年 1月26日～2022年 7月25日	5,696,879	196,841,417	1,450,976,284

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型

	計算期間	設定口数	解約口数	発行済み口数
第1計算期間	2014年 4月22日～2014年 7月25日	119,077,304		119,077,304
第2計算期間	2014年 7月26日～2015年 1月26日	132,720,313	43,944,844	207,852,773
第3計算期間	2015年 1月27日～2015年 7月27日	886,985	109,461,297	99,278,461
第4計算期間	2015年 7月28日～2016年 1月25日	420,567	3,548,545	96,150,483
第5計算期間	2016年 1月26日～2016年 7月25日	52,130,765	6,630,609	141,650,639
第6計算期間	2016年 7月26日～2017年 1月25日	280,589,036	22,718,713	399,520,962
第7計算期間	2017年 1月26日～2017年 7月25日	996,930,695	178,406,500	1,218,045,157
第8計算期間	2017年 7月26日～2018年 1月25日	401,297,728	329,864,937	1,289,477,948
第9計算期間	2018年 1月26日～2018年 7月25日	50,948,371	442,452,350	897,973,969
第10計算期間	2018年 7月26日～2019年 1月25日	19,961,273	186,894,457	731,040,785
第11計算期間	2019年 1月26日～2019年 7月25日	264,534,438	150,025,275	845,549,948

第12計算期間	2019年 7月26日 ~ 2020年 1月27日	63,471,166	345,286,096	563,735,018
第13計算期間	2020年 1月28日 ~ 2020年 7月27日	1,063,067,944	425,882,957	1,200,920,005
第14計算期間	2020年 7月28日 ~ 2021年 1月25日	57,351,559	657,660,942	600,610,622
第15計算期間	2021年 1月26日 ~ 2021年 7月26日	53,182,466	170,480,693	483,312,395
第16計算期間	2021年 7月27日 ~ 2022年 1月25日	11,946,081	37,239,448	458,019,028
第17計算期間	2022年 1月26日 ~ 2022年 7月25日	22,684,410	63,604,719	417,098,719

本邦外における設定及び解約の実績はありません。

参考情報

< 更新後 >

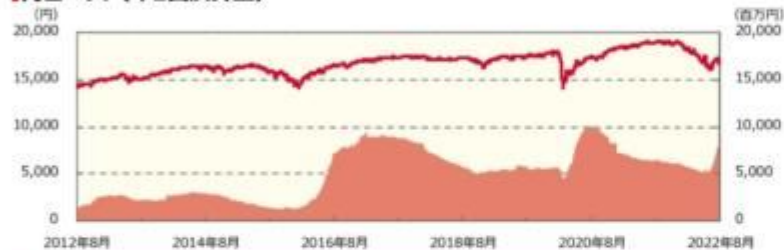


運用実績（2022年8月31日現在）

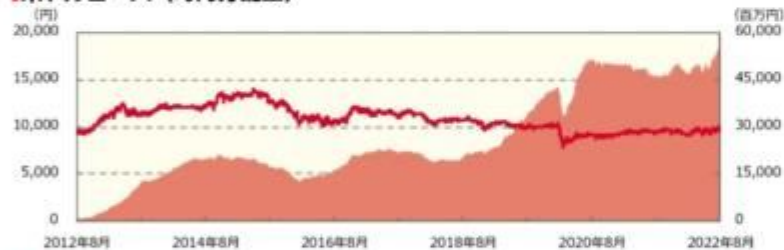
■ 基準価額・純資産の推移（日次）



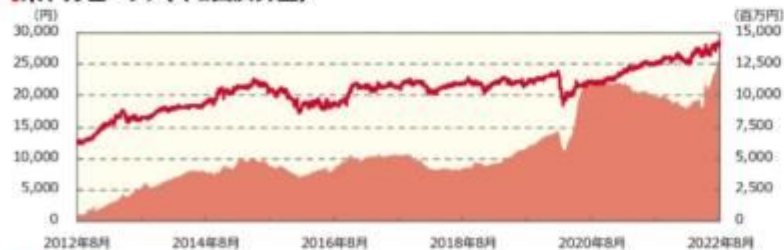
円コース（年2回決算型）



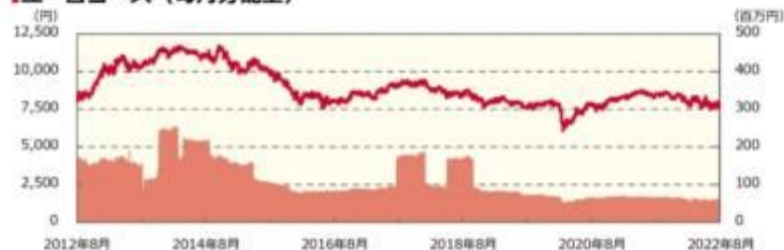
米ドルコース（毎月分配型）



米ドルコース（年2回決算型）



ユーロコース（毎月分配型）



■ 分配の推移

（1万口あたり、課税前）

円コース（毎月分配型）

2022年8月	20 円
2022年7月	20 円
2022年6月	20 円
2022年5月	20 円
2022年4月	20 円
直近1年間累計	240 円
設定来累計	8,320 円

円コース（年2回決算型）

2022年7月	10 円
2022年1月	10 円
2021年7月	10 円
2021年1月	10 円
2020年7月	10 円
設定来累計	270 円

米ドルコース（毎月分配型）

2022年8月	70 円
2022年7月	70 円
2022年6月	70 円
2022年5月	70 円
2022年4月	70 円
直近1年間累計	840 円
設定来累計	11,420 円

米ドルコース（年2回決算型）

2022年7月	10 円
2022年1月	10 円
2021年7月	10 円
2021年1月	10 円
2020年7月	10 円
設定来累計	270 円

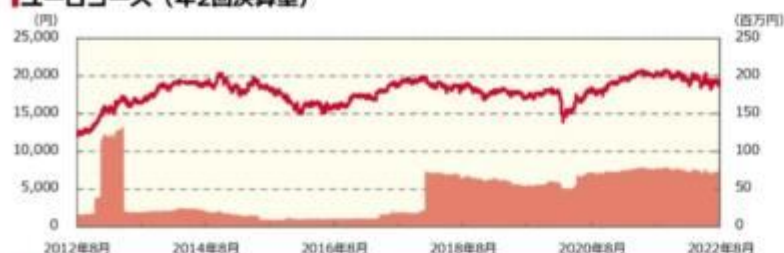
ユーロコース（毎月分配型）

2022年8月	20 円
2022年7月	20 円
2022年6月	20 円
2022年5月	20 円
2022年4月	20 円
直近1年間累計	240 円
設定来累計	8,750 円



運用実績（2022年8月31日現在）

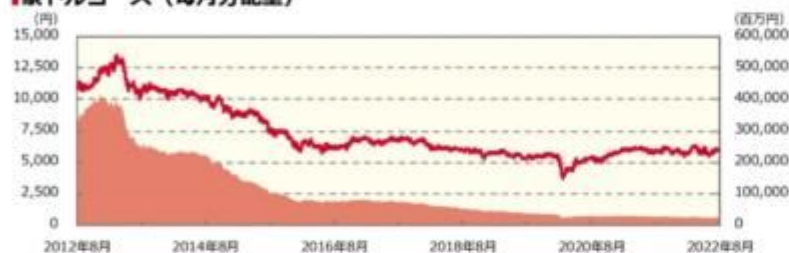
ユーロコース（年2回決算型）



ユーロコース（年2回決算型）

2022年7月	10 円
2022年1月	10 円
2021年7月	10 円
2021年1月	10 円
2020年7月	10 円
設定来累計	270 円

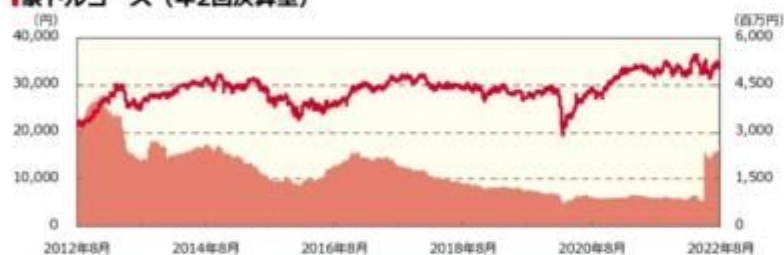
豪ドルコース（毎月分配型）



豪ドルコース（毎月分配型）

2022年8月	20 円
2022年7月	20 円
2022年6月	20 円
2022年5月	20 円
2022年4月	20 円
直近1年間累計	240 円
設定来累計	18,170 円

豪ドルコース（年2回決算型）



豪ドルコース（年2回決算型）

2022年7月	10 円
2022年1月	10 円
2021年7月	10 円
2021年1月	10 円
2020年7月	10 円
設定来累計	270 円

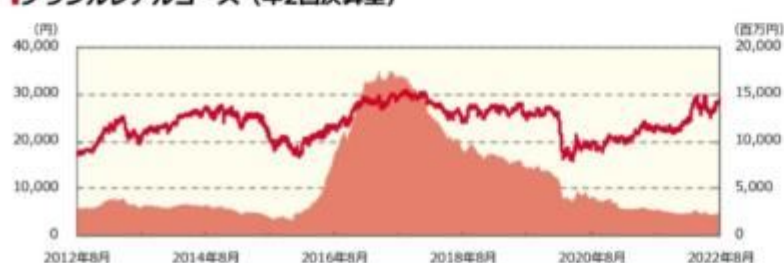
ブラジルリアルコース（毎月分配型）



ブラジルリアルコース （毎月分配型）

2022年8月	5 円
2022年7月	5 円
2022年6月	5 円
2022年5月	5 円
2022年4月	5 円
直近1年間累計	60 円
設定来累計	16,775 円

ブラジルリアルコース（年2回決算型）



ブラジルリアルコース （年2回決算型）

2022年7月	10 円
2022年1月	10 円
2021年7月	10 円
2021年1月	10 円
2020年7月	10 円
設定来累計	270 円



運用実績（2022年8月31日現在）

■南アフリカランドコース（毎月分配型）



■南アフリカランドコース（毎月分配型）

2022年8月	10 円
2022年7月	10 円
2022年6月	10 円
2022年5月	10 円
2022年4月	10 円
直近1年間累計	120 円
設定来累計	16,460 円

■南アフリカランドコース（年2回決算型）



■南アフリカランドコース（年2回決算型）

2022年7月	10 円
2022年1月	10 円
2021年7月	10 円
2021年1月	10 円
2020年7月	10 円
設定来累計	270 円

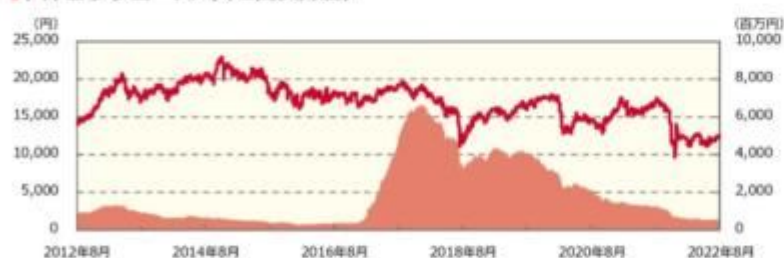
■トルコリラコース（毎月分配型）



■トルコリラコース（毎月分配型）

2022年8月	5 円
2022年7月	5 円
2022年6月	5 円
2022年5月	5 円
2022年4月	5 円
直近1年間累計	80 円
設定来累計	12,540 円

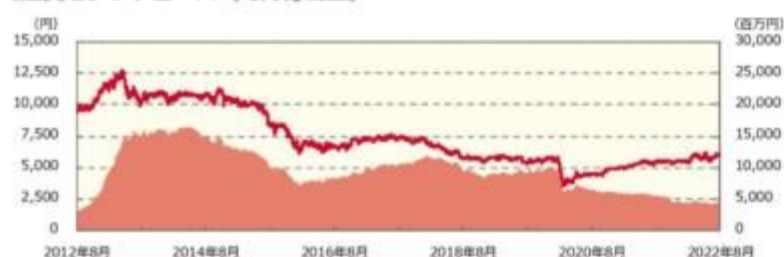
■トルコリラコース（年2回決算型）



■トルコリラコース（年2回決算型）

2022年7月	10 円
2022年1月	10 円
2021年7月	10 円
2021年1月	10 円
2020年7月	10 円
設定来累計	270 円

■通貨セレクトコース（毎月分配型）



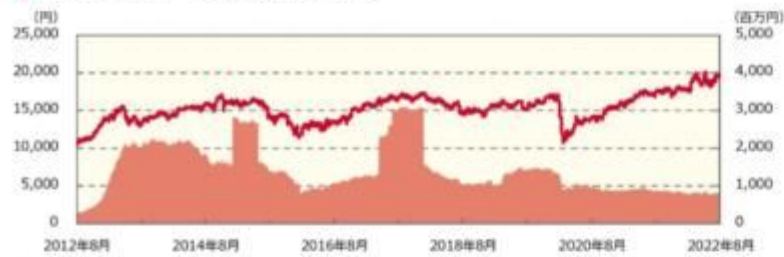
■通貨セレクトコース（毎月分配型）

2022年8月	10 円
2022年7月	10 円
2022年6月	10 円
2022年5月	10 円
2022年4月	10 円
直近1年間累計	120 円
設定来累計	9,720 円



運用実績 (2022年8月31日現在)

通貨セレクトコース（年2回決算型）



通貨セレクトコース （年2回決算型）

2022年7月	10 円
2022年1月	10 円
2021年7月	10 円
2021年1月	10 円
2020年7月	10 円
設定来累計	220 円

メキシコベソコース（毎月分配型）（設定来）



メキシコベソコース （毎月分配型）

2022年8月	20 円
2022年7月	20 円
2022年6月	20 円
2022年5月	20 円
2022年4月	20 円
直近1年間累計	240 円
設定来累計	3,960 円

メキシコベソコース（年2回決算型）（設定来）



メキシコベソコース （年2回決算型）

2022年7月	10 円
2022年1月	10 円
2021年7月	10 円
2021年1月	10 円
2020年7月	0 円
設定来累計	90 円



運用実績（2022年8月31日現在）

■ 主要な資産の状況

実質的な銘柄別投資比率（上位）

■ 毎月分配型

順位	銘柄	業種	投資比率（％）									
			円 ｺｰｽ	米ﾄﾞﾙ ｺｰｽ	1-0 ｺｰｽ	豪ﾄﾞﾙ ｺｰｽ	ﾌﾞﾗｼﾞﾙ ﾘｱﾙﾄﾞｰﾙ ｺｰｽ	南ｱﾌﾘｶ ﾗﾝﾄﾞ ｺｰｽ	ﾄﾙｺ ｺｰｽ	通貨 ﾚｲﾄ ｺｰｽ	ｷﾞｼﾞ ﾊﾞｯ ｺｰｽ	
1	CARNIVAL CORP	レジャー	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	
2	TRANSDIGM INC	航空・防衛関連	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	
3	ILFC E-CAPITAL TRUST I	金融	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	
4	GLB AIR LEASE CO PIK 15/09/24 144A	金融	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
5	CCO HOLDINGS LL 4.5000% 01/05/32 WI	放送	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
6	IMOLA MERGER CORP	電機	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
7	STAPLES INC	ビジネス・サービス	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
8	CCO HLDGS LLC/CAP CORP	放送	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
9	ONEMAIN FINANCE CORP	金融	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
10	MOZART DEBT MERGER SUB	ヘルスケア	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	

■ 年2回決算型

順位	銘柄	業種	投資比率（％）									
			円 ｺｰｽ	米ﾄﾞﾙ ｺｰｽ	1-0 ｺｰｽ	豪ﾄﾞﾙ ｺｰｽ	ﾌﾞﾗｼﾞﾙ ﾘｱﾙﾄﾞｰﾙ ｺｰｽ	南ｱﾌﾘｶ ﾗﾝﾄﾞ ｺｰｽ	ﾄﾙｺ ｺｰｽ	通貨 ﾚｲﾄ ｺｰｽ	ｷﾞｼﾞ ﾊﾞｯ ｺｰｽ	
1	CARNIVAL CORP	レジャー	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	
2	TRANSDIGM INC	航空・防衛関連	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	
3	ILFC E-CAPITAL TRUST I	金融	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	
4	GLB AIR LEASE CO PIK 15/09/24 144A	金融	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
5	CCO HOLDINGS LL 4.5000% 01/05/32 WI	放送	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
6	IMOLA MERGER CORP	電機	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
7	STAPLES INC	ビジネス・サービス	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
8	CCO HLDGS LLC/CAP CORP	放送	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
9	ONEMAIN FINANCE CORP	金融	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
10	MOZART DEBT MERGER SUB	ヘルスケア	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	



運用実績（2022年8月31日現在）

■ 年間収益率の推移（暦年ベース）

■ 円コース（毎月分配型）



■ 円コース（年2回決算型）



■ 米ドルコース（毎月分配型）



■ 米ドルコース（年2回決算型）



■ ユーロコース（毎月分配型）



■ ユーロコース（年2回決算型）



■ 豪ドルコース（毎月分配型）



■ 豪ドルコース（年2回決算型）



■ ブラジルリアルコース（毎月分配型）



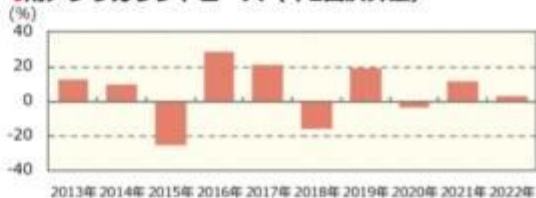
■ ブラジルリアルコース（年2回決算型）



■ 南アフリカランドコース（毎月分配型）



■ 南アフリカランドコース（年2回決算型）





運用実績（2022年8月31日現在）

トルコリラコース（毎月分配型）



トルコリラコース（年2回決算型）



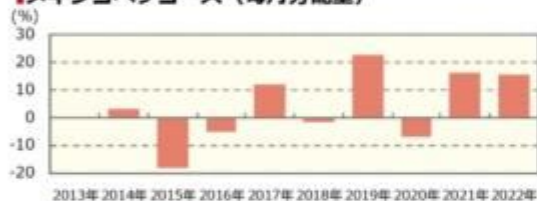
通貨セレクトコース（毎月分配型）



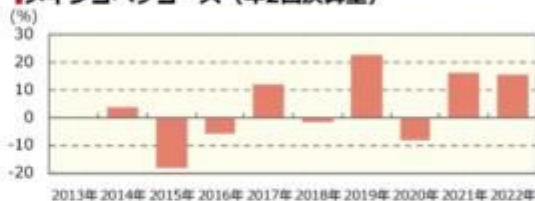
通貨セレクトコース（年2回決算型）



メキシコペソコース（毎月分配型）



メキシコペソコース（年2回決算型）



- ・ファンドの年間収益率は税引前分配金を再投資して算出。
- ・ファンドにベンチマークはありません。
- ・メキシコペソコースの2014年は設定日（2014年4月22日）から年末までの収益率。
- ・2022年は年初から運用実績作成基準日までの収益率。

●ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。●ファンドの運用状況は、別途、委託会社ホームページで開示している場合があります。●グラフの目盛りはファンドごとに異なる場合があります。

第3【ファンドの経理状況】

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型
野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型
野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型
野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型
野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドの計算期間は6ヶ月未満であるため、財務諸表は原則として6ヶ月毎に作成しております。

(3)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当期(2022年1月26日から2022年7月25日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型
野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型
野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第27期計算期間(2022年1月26日から2022年7月25日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第22期計算期間(2022年1月26日から2022年7月25日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型

(1)当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)(以下「財務諸表等規則」という。)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理

府令第133号)(以下「投資信託財産計算規則」という。)に基づいて作成しております。なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第17期計算期間(2022年1月26日から2022年7月25日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

1 財務諸表

野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型

(1) 貸借対照表

	前期 (2022年 1月25日現在)	当期 (2022年 7月25日現在)
(単位:円)		
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	265,856,491	344,339,691
投資信託受益証券	17,398,179,824	15,677,219,250
親投資信託受益証券	1,002,161	1,002,161
未収入金	55,604,406	-
流動資産合計	17,720,642,882	16,022,561,102
資産合計	17,720,642,882	16,022,561,102
負債の部		
流動負債		
未払金	-	40,901,128
未払収益分配金	42,294,017	43,223,762
未払解約金	26,623,863	24,671,042
未払受託者報酬	470,476	390,068
未払委託者報酬	13,330,185	11,051,879
未払利息	152	110
その他未払費用	31,355	25,995
流動負債合計	82,750,048	120,263,984
負債合計	82,750,048	120,263,984
純資産の部		
元本等		
元本	21,147,008,564	21,611,881,420
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	3,509,115,730	5,709,584,302
(分配準備積立金)	897,562,666	898,088,407
元本等合計	17,637,892,834	15,902,297,118
純資産合計	17,637,892,834	15,902,297,118
負債純資産合計	17,720,642,882	16,022,561,102

(2) 損益及び剰余金計算書

	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
(単位:円)		
営業収益		
受取配当金	362,966,600	374,639,200
有価証券売買等損益	392,150,139	2,080,532,099
営業収益合計	29,183,539	1,705,892,899
営業費用		
支払利息	35,833	20,214
受託者報酬	3,090,981	2,640,217
委託者報酬	87,577,806	74,806,026

	前期	当期
	自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
その他費用	206,003	175,952
営業費用合計	90,910,623	77,642,409
営業利益又は営業損失()	120,094,162	1,783,535,308
経常利益又は経常損失()	120,094,162	1,783,535,308
当期純利益又は当期純損失()	120,094,162	1,783,535,308
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	3,521	7,889,773
期首剰余金又は期首欠損金()	3,377,082,316	3,509,115,730
剰余金増加額又は欠損金減少額	268,643,790	288,982,051
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	268,643,790	288,982,051
剰余金減少額又は欠損金増加額	18,757,445	463,576,749
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	18,757,445	463,576,749
分配金	261,822,076	250,228,339
期末剰余金又は期末欠損金()	3,509,115,730	5,709,584,302

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2022年 1月25日現在	当期 2022年 7月25日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 21,147,008,564口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 21,611,881,420口

2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	元本の欠損 3,509,115,730円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	元本の欠損 5,709,584,302円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額) 0.8341円 (8,341円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額) 0.7358円 (7,358円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日																																																																																																																																																
<p>1. 分配金の計算過程</p> <p>2021年 7月27日から2021年 8月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>46,753,196円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>8,124,494,588円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>923,145,775円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>9,094,393,559円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>22,500,921,585口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>4,041円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>20円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>45,001,843円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2021年 8月26日から2021年 9月27日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>57,418,176円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>8,068,055,098円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>918,027,955円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>9,043,501,229円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>22,342,560,274口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>4,047円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>20円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>44,685,120円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2021年 9月28日から2021年10月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>46,671,496円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>7,950,293,875円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	46,753,196円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	8,124,494,588円	分配準備積立金額	D	923,145,775円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	9,094,393,559円	当ファンドの期末残存口数	F	22,500,921,585口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,041円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	45,001,843円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	57,418,176円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	8,068,055,098円	分配準備積立金額	D	918,027,955円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	9,043,501,229円	当ファンドの期末残存口数	F	22,342,560,274口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,047円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	44,685,120円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	46,671,496円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	7,950,293,875円	<p>1. 分配金の計算過程</p> <p>2022年 1月26日から2022年 2月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>43,608,419円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>7,561,549,463円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>888,447,667円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>8,493,605,549円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>20,929,227,076口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>4,058円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>20円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>41,858,454円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2022年 2月26日から2022年 3月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>73,747,091円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>7,518,843,112円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>884,923,290円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>8,477,513,493円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>20,809,693,526口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>4,073円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>20円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>41,619,387円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2022年 3月26日から2022年 4月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>42,903,245円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>7,351,366,519円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	43,608,419円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	7,561,549,463円	分配準備積立金額	D	888,447,667円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	8,493,605,549円	当ファンドの期末残存口数	F	20,929,227,076口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,058円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	41,858,454円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	73,747,091円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	7,518,843,112円	分配準備積立金額	D	884,923,290円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	8,477,513,493円	当ファンドの期末残存口数	F	20,809,693,526口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,073円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	41,619,387円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	42,903,245円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	7,351,366,519円
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	46,753,196円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	8,124,494,588円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	923,145,775円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	9,094,393,559円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	22,500,921,585口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,041円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	45,001,843円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	57,418,176円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	8,068,055,098円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	918,027,955円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	9,043,501,229円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	22,342,560,274口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,047円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	44,685,120円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	46,671,496円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	7,950,293,875円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	43,608,419円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	7,561,549,463円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	888,447,667円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	8,493,605,549円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	20,929,227,076口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,058円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	41,858,454円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	73,747,091円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	7,518,843,112円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	884,923,290円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	8,477,513,493円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	20,809,693,526口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,073円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	41,619,387円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	42,903,245円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	7,351,366,519円																																																																																																																																															

分配準備積立金額	D	916,770,022円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	8,913,735,393円
当ファンドの期末残存口数	F	22,013,280,217口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,049円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	44,026,560円

2021年10月26日から2021年11月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	44,535,396円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	7,819,734,131円
分配準備積立金額	D	903,957,304円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	8,768,226,831円
当ファンドの期末残存口数	F	21,648,524,156口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,050円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	43,297,048円

2021年11月26日から2021年12月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	53,787,827円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	7,679,581,997円
分配準備積立金額	D	889,191,944円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	8,622,561,768円
当ファンドの期末残存口数	F	21,258,744,329口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,055円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	42,517,488円

2021年12月28日から2022年 1月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	44,431,555円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	7,639,827,705円
分配準備積立金額	D	895,425,128円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	8,579,684,388円
当ファンドの期末残存口数	F	21,147,008,564口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,057円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	42,294,017円

分配準備積立金額	D	896,388,024円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	8,290,657,788円
当ファンドの期末残存口数	F	20,342,852,624口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,075円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	40,685,705円

2022年 4月26日から2022年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	43,629,463円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	7,316,926,359円
分配準備積立金額	D	892,044,616円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	8,252,600,438円
当ファンドの期末残存口数	F	20,240,682,787口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,077円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	40,481,365円

2022年 5月26日から2022年 6月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	44,526,769円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	7,703,749,172円
分配準備積立金額	D	889,774,967円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	8,638,050,908円
当ファンドの期末残存口数	F	21,179,833,268口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,078円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	42,359,666円

2022年 6月28日から2022年 7月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	57,010,078円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	7,887,984,937円
分配準備積立金額	D	884,302,091円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	8,829,297,106円
当ファンドの期末残存口数	F	21,611,881,420口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	4,085円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	43,223,762円

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2022年 1月25日現在	当期 2022年 7月25日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
期首元本額 22,779,628,771円	期首元本額 21,147,008,564円
期中追加設定元本額 125,054,498円	期中追加設定元本額 1,798,708,924円
期中一部解約元本額 1,757,674,705円	期中一部解約元本額 1,333,836,068円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	270,936,156	317,433,047
親投資信託受益証券	0	0
合計	270,936,156	317,433,047

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(JPY Class)	2,986,137	15,677,219,250	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:98.6%	2,986,137	15,677,219,250 100.0%	
	合計			15,677,219,250	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,002,161	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:0.0%	982,608	1,002,161 0.0%	
	合計			1,002,161	
合計				15,678,221,411	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	第26期 (2022年 1月25日現在)	第27期 (2022年 7月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	129,602,784	275,276,467
投資信託受益証券	5,894,202,756	5,898,574,500
親投資信託受益証券	100,216	100,216
流動資産合計	6,023,905,756	6,173,951,183
資産合計	6,023,905,756	6,173,951,183
負債の部		
流動負債		
未払金	-	67,200,000
未払収益分配金	3,184,872	3,602,217
未払解約金	23,731,349	31,381,378
未払受託者報酬	1,033,049	901,162
未払委託者報酬	29,269,627	25,532,754
未払利息	74	87

	第26期 (2022年 1月25日現在)	第27期 (2022年 7月25日現在)
その他未払費用	68,805	60,019
流動負債合計	57,287,776	128,677,617
負債合計	57,287,776	128,677,617
純資産の部		
元本等		
元本	3,184,872,602	3,602,217,827
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	2,781,745,378	2,443,055,739
（分配準備積立金）	790,379,251	822,331,025
元本等合計	5,966,617,980	6,045,273,566
純資産合計	5,966,617,980	6,045,273,566
負債純資産合計	6,023,905,756	6,173,951,183

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業収益		
受取配当金	121,358,460	127,959,960
有価証券売買等損益	131,185,438	691,550,959
営業収益合計	9,826,978	563,590,999
営業費用		
支払利息	12,548	7,603
受託者報酬	1,033,049	901,162
委託者報酬	29,269,627	25,532,754
その他費用	68,805	60,019
営業費用合計	30,384,029	26,501,538
営業利益又は営業損失（ ）	40,211,007	590,092,537
経常利益又は経常損失（ ）	40,211,007	590,092,537
当期純利益又は当期純損失（ ）	40,211,007	590,092,537
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	2,837,230	30,412,497
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	3,005,030,418	2,781,745,378
剰余金増加額又は欠損金減少額	69,006,385	450,417,084
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	69,006,385	450,417,084
剰余金減少額又は欠損金増加額	246,058,316	225,824,466
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	246,058,316	225,824,466
分配金	3,184,872	3,602,217
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	2,781,745,378	2,443,055,739

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
-------------------	--

2.費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

（重要な会計上の見積りに関する注記）

該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

第26期 2022年 1月25日現在	第27期 2022年 7月25日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 3,184,872,602口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 3,602,217,827口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.8734円 (10,000口当たり純資産額) (18,734円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.6782円 (10,000口当たり純資産額) (16,782円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>87,926,760円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>4,837,373,356円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>705,637,363円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>5,630,937,479円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>3,184,872,602口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>17,680円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>3,184,872円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	87,926,760円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	4,837,373,356円	分配準備積立金額	D	705,637,363円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	5,630,937,479円	当ファンドの期末残存口数	F	3,184,872,602口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	17,680円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,184,872円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>97,416,368円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>5,656,140,760円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>728,516,874円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>6,482,074,002円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>3,602,217,827口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>17,994円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>3,602,217円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	97,416,368円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	5,656,140,760円	分配準備積立金額	D	728,516,874円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	6,482,074,002円	当ファンドの期末残存口数	F	3,602,217,827口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	17,994円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,602,217円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	87,926,760円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	4,837,373,356円																																																											
分配準備積立金額	D	705,637,363円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	5,630,937,479円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	3,184,872,602口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	17,680円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,184,872円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	97,416,368円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	5,656,140,760円																																																											
分配準備積立金額	D	728,516,874円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	6,482,074,002円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	3,602,217,827口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	17,994円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,602,217円																																																											

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第26期 2022年 1月25日現在	第27期 2022年 7月25日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
期首元本額 3,386,077,526円	期首元本額 3,184,872,602円
期中追加設定元本額 77,633,773円	期中追加設定元本額 678,896,150円
期中一部解約元本額 278,838,697円	期中一部解約元本額 261,550,925円

2 有価証券関係
売買目的有価証券

種類	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	128,494,014	668,741,423
親投資信託受益証券	10	0
合計	128,494,024	668,741,423

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(JPY Class)	1,123,538	5,898,574,500	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:97.6%	1,123,538	5,898,574,500 100.0%	
	合計			5,898,574,500	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,216	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:0.0%	98,261	100,216 0.0%	
	合計			100,216	
合計				5,898,674,716	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	前期 (2022年 1月25日現在)	当期 (2022年 7月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	1,261,839,978	1,408,650,042
投資信託受益証券	47,330,991,992	51,208,756,620
親投資信託受益証券	100,216	100,216
未収入金	134,101,846	-
流動資産合計	48,727,034,032	52,617,506,878
資産合計	48,727,034,032	52,617,506,878
負債の部		
流動負債		
未払金	-	189,505,288
未払収益分配金	359,717,640	371,345,441
未払解約金	240,998,948	68,266,087
未払受託者報酬	1,299,456	1,263,196
未払委託者報酬	36,817,915	35,790,546

	前期 (2022年 1月25日現在)	当期 (2022年 7月25日現在)
未払利息	725	449
その他未払費用	86,622	84,205
流動負債合計	638,921,306	666,255,212
負債合計	638,921,306	666,255,212
純資産の部		
元本等		
元本	51,388,234,365	53,049,348,833
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	3,300,121,639	1,098,097,167
（分配準備積立金）	1,224,886,644	1,711,910,668
元本等合計	48,088,112,726	51,951,251,666
純資産合計	48,088,112,726	51,951,251,666
負債純資産合計	48,727,034,032	52,617,506,878

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業収益		
受取配当金	2,715,743,240	2,850,231,650
有価証券売買等損益	1,049,905,526	1,814,833,172
営業収益合計	1,665,837,714	4,665,064,822
営業費用		
支払利息	134,017	66,440
受託者報酬	7,818,245	7,955,491
委託者報酬	221,516,747	225,405,460
その他費用	521,151	530,303
営業費用合計	229,990,160	233,957,694
営業利益又は営業損失（ ）	1,435,847,554	4,431,107,128
経常利益又は経常損失（ ）	1,435,847,554	4,431,107,128
当期純利益又は当期純損失（ ）	1,435,847,554	4,431,107,128
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	3,779,087	37,583,544
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	2,565,530,560	3,300,121,639
剰余金増加額又は欠損金減少額	187,412,765	167,814,602
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	187,412,765	167,814,602
剰余金減少額又は欠損金増加額	271,698,447	196,981,582
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	271,698,447	196,981,582
分配金	2,082,373,864	2,162,332,132
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	3,300,121,639	1,098,097,167

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券
--------------------	--

2.費用・収益の計上基準	基準価額で評価しております。 受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当該財務諸表の特定期間は、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2022年 1月25日現在	当期 2022年 7月25日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 51,388,234,365口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 53,049,348,833口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 3,300,121,639円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 1,098,097,167円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9358円 (10,000口当たり純資産額) (9,358円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.9793円 (10,000口当たり純資産額) (9,793円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日																																																						
1. 分配金の計算過程 2021年 7月27日から2021年 8月25日まで	1. 分配金の計算過程 2022年 1月26日から2022年 2月25日まで																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>406,640,473円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>34,715,988,203円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>855,811,624円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>35,978,440,300円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>48,725,177,520口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>7,383円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>70円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	406,640,473円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	34,715,988,203円	分配準備積立金額	D	855,811,624円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	35,978,440,300円	当ファンドの期末残存口数	F	48,725,177,520口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	7,383円	10,000口当たり分配金額	H	70円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>434,043,760円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>36,684,743,186円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>1,219,295,940円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>38,338,082,886円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>51,268,614,509口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>7,477円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>70円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	434,043,760円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	36,684,743,186円	分配準備積立金額	D	1,219,295,940円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	38,338,082,886円	当ファンドの期末残存口数	F	51,268,614,509口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	7,477円	10,000口当たり分配金額	H	70円
項目																																																							
費用控除後の配当等収益額	A	406,640,473円																																																					
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																					
収益調整金額	C	34,715,988,203円																																																					
分配準備積立金額	D	855,811,624円																																																					
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	35,978,440,300円																																																					
当ファンドの期末残存口数	F	48,725,177,520口																																																					
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	7,383円																																																					
10,000口当たり分配金額	H	70円																																																					
項目																																																							
費用控除後の配当等収益額	A	434,043,760円																																																					
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																					
収益調整金額	C	36,684,743,186円																																																					
分配準備積立金額	D	1,219,295,940円																																																					
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	38,338,082,886円																																																					
当ファンドの期末残存口数	F	51,268,614,509口																																																					
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	7,477円																																																					
10,000口当たり分配金額	H	70円																																																					

収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	341,076,242円
---------	-----------------------	--------------

2021年 8月26日から2021年 9月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	420,569,164円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	34,368,742,456円
分配準備積立金額	D	910,590,637円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	35,699,902,257円
当ファンドの期末残存口数	F	48,233,691,490口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	7,401円
10,000口当たり分配金額	H	70円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	337,635,840円

2021年 9月28日から2021年10月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	425,683,500円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	34,087,998,160円
分配準備積立金額	D	981,965,818円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	35,495,647,478円
当ファンドの期末残存口数	F	47,832,866,070口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	7,420円
10,000口当たり分配金額	H	70円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	334,830,062円

2021年10月26日から2021年11月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	401,008,752円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	35,443,714,027円
分配準備積立金額	D	1,061,450,318円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	36,906,173,097円
当ファンドの期末残存口数	F	49,637,413,478口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	7,435円
10,000口当たり分配金額	H	70円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	347,461,894円

2021年11月26日から2021年12月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	424,694,918円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	36,956,825,331円
分配準備積立金額	D	1,098,362,184円

収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	358,880,301円
---------	-----------------------	--------------

2022年 2月26日から2022年 3月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	465,509,388円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	36,671,098,613円
分配準備積立金額	D	1,288,843,673円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	38,425,451,674円
当ファンドの期末残存口数	F	51,240,900,546口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	7,498円
10,000口当たり分配金額	H	70円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	358,686,303円

2022年 3月26日から2022年 4月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	460,514,107円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	36,578,852,199円
分配準備積立金額	D	1,376,240,458円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	38,415,606,764円
当ファンドの期末残存口数	F	51,084,496,410口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	7,519円
10,000口当たり分配金額	H	70円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	357,591,474円

2022年 4月26日から2022年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	431,135,276円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	36,456,139,015円
分配準備積立金額	D	1,465,788,073円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	38,353,062,364円
当ファンドの期末残存口数	F	50,898,166,970口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	7,535円
10,000口当たり分配金額	H	70円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	356,287,168円

2022年 5月26日から2022年 6月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	453,383,486円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	36,827,045,224円
分配準備積立金額	D	1,522,558,747円

当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	38,479,882,433円
当ファンドの期末残存口数	F	51,664,598,129口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	7,448円
10,000口当たり分配金額	H	70円
収益分配金額	I=F×H/10,000	361,652,186円

2021年12月28日から2022年 1月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	434,421,838円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	36,766,762,141円
分配準備積立金額	D	1,150,182,446円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	38,351,366,425円
当ファンドの期末残存口数	F	51,388,234,365口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	7,463円
10,000口当たり分配金額	H	70円
収益分配金額	I=F×H/10,000	359,717,640円

当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	38,802,987,457円
当ファンドの期末残存口数	F	51,363,063,598口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	7,554円
10,000口当たり分配金額	H	70円
収益分配金額	I=F×H/10,000	359,541,445円

2022年 6月28日から2022年 7月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	475,764,415円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	38,104,662,134円
分配準備積立金額	D	1,607,491,694円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	40,187,918,243円
当ファンドの期末残存口数	F	53,049,348,833口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	7,575円
10,000口当たり分配金額	H	70円
収益分配金額	I=F×H/10,000	371,345,441円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2022年 1月25日現在	当期 2022年 7月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
期首元本額	49,021,125,886円	期首元本額 51,388,234,365円
期中追加設定元本額	6,223,152,327円	期中追加設定元本額 4,368,187,040円
期中一部解約元本額	3,856,043,848円	期中一部解約元本額 2,707,072,572円

2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	1,100,720,744	1,952,263,446
親投資信託受益証券	0	0
合計	1,100,720,744	1,952,263,446

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

（4）附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(USD Class)	7,040,940	51,208,756,620	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.6%	7,040,940	51,208,756,620 100.0%	
	合計			51,208,756,620	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,216	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	98,261	100,216 0.0%	
	合計			100,216	
合計				51,208,856,836	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型

(1) 貸借対照表

	第26期 (2022年 1月25日現在)	第27期 (2022年 7月25日現在)
(単位：円)		
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	180,521,565	385,486,117
投資信託受益証券	8,971,057,406	11,460,997,044
親投資信託受益証券	100,216	100,216
未収入金	46,701,996	-
流動資産合計	9,198,381,183	11,846,583,377
資産合計	9,198,381,183	11,846,583,377
負債の部		
流動負債		
未払金	-	48,001,800
未払収益分配金	3,538,834	4,166,601
未払解約金	19,180,998	16,733,314
未払受託者報酬	1,612,591	1,597,205
未払委託者報酬	45,690,042	45,253,937
未払利息	103	123
その他未払費用	107,446	106,420
流動負債合計	70,130,014	115,859,400
負債合計	70,130,014	115,859,400
純資産の部		
元本等		
元本	3,538,834,626	4,166,601,190
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	5,589,416,543	7,564,122,787
（分配準備積立金）	1,910,878,136	2,178,371,030
元本等合計	9,128,251,169	11,730,723,977
純資産合計	9,128,251,169	11,730,723,977
負債純資産合計	9,198,381,183	11,846,583,377

(2) 損益及び剰余金計算書

	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
(単位：円)		
営業収益		
受取配当金	560,404,950	571,897,900
有価証券売買等損益	195,101,181	375,393,802
営業収益合計	365,303,769	947,291,702
営業費用		
支払利息	22,780	19,821
受託者報酬	1,612,591	1,597,205
委託者報酬	45,690,042	45,253,937
その他費用	107,446	106,420

	第26期	第27期
	自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業費用合計	47,432,859	46,977,383
営業利益又は営業損失()	317,870,910	900,314,319
経常利益又は経常損失()	317,870,910	900,314,319
当期純利益又は当期純損失()	317,870,910	900,314,319
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	46,054,319	58,060,919
期首剰余金又は期首欠損金()	6,089,820,738	5,589,416,543
剰余金増加額又は欠損金減少額	177,494,212	1,909,958,585
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	177,494,212	1,909,958,585
剰余金減少額又は欠損金増加額	946,176,164	773,339,140
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	946,176,164	773,339,140
分配金	3,538,834	4,166,601
期末剰余金又は期末欠損金()	5,589,416,543	7,564,122,787

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第26期 2022年 1月25日現在	第27期 2022年 7月25日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 3,538,834,626口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 4,166,601,190口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.5795円	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.8154円

(10,000口当たり純資産額)	(25,795円)	(10,000口当たり純資産額)	(28,154円)
------------------	-----------	------------------	-----------

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日			第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	473,021,260円	費用控除後の配当等収益額	A	507,568,217円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	7,192,495,088円	収益調整金額	C	9,151,365,874円
分配準備積立金額	D	1,441,395,710円	分配準備積立金額	D	1,674,969,414円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	9,106,912,058円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	11,333,903,505円
当ファンドの期末残存口数	F	3,538,834,626口	当ファンドの期末残存口数	F	4,166,601,190口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	25,734円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	27,201円
10,000口当たり分配金額	H	10円	10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,538,834円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	4,166,601円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針 同左
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	3. 金融商品に係るリスク管理体制

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

第26期 2022年 1月25日現在	第27期 2022年 7月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
期首元本額	4,058,971,459円	期首元本額 3,538,834,626円
期中追加設定元本額	112,671,034円	期中追加設定元本額 1,116,413,940円
期中一部解約元本額	632,807,867円	期中一部解約元本額 488,647,376円

2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	196,905,046	359,121,184
親投資信託受益証券	10	0
合計	196,905,056	359,121,184

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

（4）附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(USD Class)	1,575,828	11,460,997,044	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：97.7%	1,575,828	11,460,997,044 100.0%	
	合計			11,460,997,044	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,216	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	98,261	100,216 0.0%	
	合計			100,216	
合計				11,461,097,260	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型

（1）貸借対照表

（単位：円）		
	前期 （2022年 1月25日現在）	当期 （2022年 7月25日現在）
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	2,376,376	981,689
投資信託受益証券	62,263,278	60,430,610
親投資信託受益証券	100,216	100,216
流動資産合計	64,739,870	61,512,515
資産合計	64,739,870	61,512,515
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	153,758	155,285
未払解約金	1,255,994	-
未払受託者報酬	1,729	1,503
未払委託者報酬	49,003	42,617
未払利息	1	-
その他未払費用	102	90
流動負債合計	1,460,587	199,495
負債合計	1,460,587	199,495
純資産の部		
元本等		
元本	76,879,107	77,642,884
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	13,599,824	16,329,864
（分配準備積立金）	4,053,924	3,755,313
元本等合計	63,279,283	61,313,020
純資産合計	63,279,283	61,313,020
負債純資産合計	64,739,870	61,512,515

（2）損益及び剰余金計算書

（単位：円）		
	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業収益		
受取配当金	1,347,040	1,396,440
有価証券売買等損益	1,726,367	2,830,279
営業収益合計	379,327	1,433,839
営業費用		
支払利息	71	17
受託者報酬	10,958	9,929
委託者報酬	310,370	281,375
その他費用	670	588
営業費用合計	322,069	291,909

	前期	当期
	自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業利益又は営業損失（ ）	701,396	1,725,748
経常利益又は経常損失（ ）	701,396	1,725,748
当期純利益又は当期純損失（ ）	701,396	1,725,748
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	12,708	5,863
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	12,269,171	13,599,824
剰余金増加額又は欠損金減少額	384,925	2,684,283
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	384,925	2,684,283
剰余金減少額又は欠損金増加額	90,659	2,780,295
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	90,659	2,780,295
分配金	936,231	902,417
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	13,599,824	16,329,864

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期	当期
2022年 1月25日現在	2022年 7月25日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 76,879,107口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 77,642,884口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額

元本の欠損	13,599,824円	元本の欠損	16,329,864円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額		3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	0.8231円	1口当たり純資産額	0.7897円
(10,000口当たり純資産額)	(8,231円)	(10,000口当たり純資産額)	(7,897円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
2021年 7月27日から2021年 8月25日まで	2022年 1月26日から2022年 2月25日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>169,978円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>42,674,524円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>3,940,713円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>46,785,215円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>78,166,346口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,985円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>20円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>156,332円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	169,978円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	42,674,524円	分配準備積立金額	D	3,940,713円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	46,785,215円	当ファンドの期末残存口数	F	78,166,346口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,985円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	156,332円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>168,665円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>42,041,469円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>4,053,924円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>46,264,058円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>76,946,616口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>6,012円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>20円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>153,893円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	168,665円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	42,041,469円	分配準備積立金額	D	4,053,924円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	46,264,058円	当ファンドの期末残存口数	F	76,946,616口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	6,012円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	153,893円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	169,978円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	42,674,524円																																																											
分配準備積立金額	D	3,940,713円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	46,785,215円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	78,166,346口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,985円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	156,332円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	168,665円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	42,041,469円																																																											
分配準備積立金額	D	4,053,924円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	46,264,058円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	76,946,616口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	6,012円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	153,893円																																																											
2021年 8月26日から2021年 9月27日まで	2022年 2月26日から2022年 3月25日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>213,135円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>42,706,691円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>3,953,924円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>46,873,750円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>78,219,417口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,992円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>20円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>156,438円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	213,135円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	42,706,691円	分配準備積立金額	D	3,953,924円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	46,873,750円	当ファンドの期末残存口数	F	78,219,417口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,992円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	156,438円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>294,604円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>38,836,444円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>3,768,753円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>42,899,801円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>71,075,205口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>6,035円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>20円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>142,150円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	294,604円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	38,836,444円	分配準備積立金額	D	3,768,753円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	42,899,801円	当ファンドの期末残存口数	F	71,075,205口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	6,035円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	142,150円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	213,135円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	42,706,691円																																																											
分配準備積立金額	D	3,953,924円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	46,873,750円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	78,219,417口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,992円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	156,438円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	294,604円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	38,836,444円																																																											
分配準備積立金額	D	3,768,753円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	42,899,801円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	71,075,205口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	6,035円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	142,150円																																																											
2021年 9月28日から2021年10月25日まで	2022年 3月26日から2022年 4月25日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>213,784円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>42,730,857円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>4,010,076円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>46,954,717円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>78,258,930口</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	213,784円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	42,730,857円	分配準備積立金額	D	4,010,076円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	46,954,717円	当ファンドの期末残存口数	F	78,258,930口	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>208,119円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>41,307,670円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>3,706,999円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>45,222,788円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>74,812,956口</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	208,119円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	41,307,670円	分配準備積立金額	D	3,706,999円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	45,222,788円	当ファンドの期末残存口数	F	74,812,956口																		
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	213,784円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	42,730,857円																																																											
分配準備積立金額	D	4,010,076円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	46,954,717円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	78,258,930口																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	208,119円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	41,307,670円																																																											
分配準備積立金額	D	3,706,999円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	45,222,788円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	74,812,956口																																																											

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	5,999円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	156,517円

2021年10月26日から2021年11月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	169,653円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	42,757,991円
分配準備積立金額	D	4,051,184円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	46,978,828円
当ファンドの期末残存口数	F	78,275,925口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	6,001円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	156,551円

2021年11月26日から2021年12月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	205,275円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	42,782,945円
分配準備積立金額	D	4,064,226円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	47,052,446円
当ファンドの期末残存口数	F	78,317,536口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	6,007円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	156,635円

2021年12月28日から2022年 1月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	170,518円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	42,001,027円
分配準備積立金額	D	4,037,164円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	46,208,709円
当ファンドの期末残存口数	F	76,879,107口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	6,010円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	153,758円

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	6,044円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	149,625円

2022年 4月26日から2022年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	167,196円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	42,337,593円
分配準備積立金額	D	3,765,415円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	46,270,204円
当ファンドの期末残存口数	F	76,515,318口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	6,047円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	153,030円

2022年 5月26日から2022年 6月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	196,546円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	41,067,489円
分配準備積立金額	D	3,668,047円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	44,932,082円
当ファンドの期末残存口数	F	74,217,205口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	6,054円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	148,434円

2022年 6月28日から2022年 7月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	209,755円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	43,150,674円
分配準備積立金額	D	3,700,843円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	47,061,272円
当ファンドの期末残存口数	F	77,642,884口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	6,061円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	155,285円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

<p style="text-align: center;">前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日</p>	<p style="text-align: center;">当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日</p>
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

<p style="text-align: center;">前期 2022年 1月25日現在</p>	<p style="text-align: center;">当期 2022年 7月25日現在</p>
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
期首元本額 78,680,242円	期首元本額 76,879,107円
期中追加設定元本額 612,180円	期中追加設定元本額 13,867,060円
期中一部解約元本額 2,413,315円	期中一部解約元本額 13,103,283円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	1,179,354	477,803
親投資信託受益証券	0	0
合計	1,179,354	477,803

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(EUR Class)	11,195	60,430,610	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.6%	11,195	60,430,610 99.8%	
	合計			60,430,610	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,216	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.2%	98,261	100,216 0.2%	
	合計			100,216	
合計				60,530,826	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース)年2回決算型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	第26期 (2022年 1月25日現在)	第27期 (2022年 7月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	1,252,677	1,216,190
投資信託受益証券	74,436,873	72,306,210
親投資信託受益証券	10,021	10,021
流動資産合計	75,699,571	73,532,421
資産合計	75,699,571	73,532,421
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	37,867	37,795
未払受託者報酬	12,764	12,058
未払委託者報酬	361,522	341,654
その他未払費用	774	749
流動負債合計	412,927	392,256

	第26期 (2022年 1月25日現在)	第27期 (2022年 7月25日現在)
負債合計	412,927	392,256
純資産の部		
元本等		
元本	37,867,737	37,795,719
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	37,418,907	35,344,446
(分配準備積立金)	11,736,676	13,039,088
元本等合計	75,286,644	73,140,165
純資産合計	75,286,644	73,140,165
負債純資産合計	75,699,571	73,532,421

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業収益		
受取配当金	1,575,980	1,726,900
有価証券売買等損益	2,026,029	3,347,039
営業収益合計	450,049	1,620,139
営業費用		
支払利息	60	10
受託者報酬	12,764	12,058
委託者報酬	361,522	341,654
その他費用	774	749
営業費用合計	375,120	354,471
営業利益又は営業損失()	825,169	1,974,610
経常利益又は経常損失()	825,169	1,974,610
当期純利益又は当期純損失()	825,169	1,974,610
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	7,801	8,972
期首剰余金又は期首欠損金()	38,429,081	37,418,907
剰余金増加額又は欠損金減少額	145,595	25,187
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	145,595	25,187
剰余金減少額又は欠損金増加額	284,932	96,215
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	284,932	96,215
分配金	37,867	37,795
期末剰余金又は期末欠損金()	37,418,907	35,344,446

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 受取配当金

	原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

（重要な会計上の見積りに関する注記）

該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

第26期 2022年 1月25日現在	第27期 2022年 7月25日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 37,867,737口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 37,795,719口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.9881円 (10,000口当たり純資産額) (19,881円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.9351円 (10,000口当たり純資産額) (19,351円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>1,193,681円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>68,790,299円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>10,580,862円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>80,564,842円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>37,867,737口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>21,275円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>37,867円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,193,681円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	68,790,299円	分配準備積立金額	D	10,580,862円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	80,564,842円	当ファンドの期末残存口数	F	37,867,737口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	21,275円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	37,867円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>1,370,017円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>68,667,494円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>11,706,866円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>81,744,377円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>37,795,719口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>21,627円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>37,795円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	1,370,017円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	68,667,494円	分配準備積立金額	D	11,706,866円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	81,744,377円	当ファンドの期末残存口数	F	37,795,719口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	21,627円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	37,795円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	1,193,681円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	68,790,299円																																																											
分配準備積立金額	D	10,580,862円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	80,564,842円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	37,867,737口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	21,275円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	37,867円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	1,370,017円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	68,667,494円																																																											
分配準備積立金額	D	11,706,866円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	81,744,377円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	37,795,719口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	21,627円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	37,795円																																																											

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

<p style="text-align: center;">第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日</p>	<p style="text-align: center;">第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日</p>
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

<p style="text-align: center;">第26期 2022年 1月25日現在</p>	<p style="text-align: center;">第27期 2022年 7月25日現在</p>
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ ん。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
期首元本額 38,009,999円	期首元本額 37,867,737円
期中追加設定元本額 141,052円	期中追加設定元本額 25,866円
期中一部解約元本額 283,314円	期中一部解約元本額 97,884円

2 有価証券関係
売買目的有価証券

種類	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	1,975,100	3,279,004
親投資信託受益証券	1	0
合計	1,975,101	3,279,004

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(EUR Class)	13,395	72,306,210	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 98.9%	13,395	72,306,210 100.0%	
	合計			72,306,210	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	9,826	10,021	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.0%	9,826	10,021 0.0%	
	合計			10,021	
合計				72,316,231	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	前期 (2022年 1月25日現在)	当期 (2022年 7月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	420,432,603	425,064,984
投資信託受益証券	24,171,303,384	23,513,225,497
親投資信託受益証券	1,002,161	1,002,161
未収入金	132,500,138	120,500,016
流動資産合計	24,725,238,286	24,059,792,658
資産合計	24,725,238,286	24,059,792,658
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	84,968,670	80,840,762
未払解約金	70,792,432	29,584,503
未払受託者報酬	665,585	584,212
未払委託者報酬	18,858,231	16,552,670
未払利息	241	135

	前期 (2022年 1月25日現在)	当期 (2022年 7月25日現在)
その他未払費用	44,365	38,936
流動負債合計	175,329,524	127,601,218
負債合計	175,329,524	127,601,218
純資産の部		
元本等		
元本	42,484,335,475	40,420,381,036
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	17,934,426,713	16,488,189,596
(分配準備積立金)	4,004,564,085	3,567,995,126
元本等合計	24,549,908,762	23,932,191,440
純資産合計	24,549,908,762	23,932,191,440
負債純資産合計	24,725,238,286	24,059,792,658

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業収益		
受取配当金	199,455,895	341,147,325
有価証券売買等損益	265,985,743	885,559,743
営業収益合計	465,441,638	1,226,707,068
営業費用		
支払利息	49,001	23,762
受託者報酬	4,314,222	3,970,909
委託者報酬	122,236,100	112,508,998
その他費用	287,558	264,662
営業費用合計	126,886,881	116,768,331
営業利益又は営業損失()	338,554,757	1,109,938,737
経常利益又は経常損失()	338,554,757	1,109,938,737
当期純利益又は当期純損失()	338,554,757	1,109,938,737
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	3,483,356	16,961,469
期首剰余金又は期首欠損金()	19,005,397,524	17,934,426,713
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,363,807,931	982,886,869
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	1,363,807,931	982,886,869
剰余金減少額又は欠損金増加額	103,115,253	135,632,571
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	103,115,253	135,632,571
分配金	524,793,268	493,994,449
期末剰余金又は期末欠損金()	17,934,426,713	16,488,189,596

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
-------------------	--

2.費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当該財務諸表の特定期間は、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

（重要な会計上の見積りに関する注記）

該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

前期 2022年 1月25日現在	当期 2022年 7月25日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 42,484,335,475口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 40,420,381,036口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 17,934,426,713円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 16,488,189,596円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.5779円 (10,000口当たり純資産額) (5,779円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.5921円 (10,000口当たり純資産額) (5,921円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日																																																												
1. 分配金の計算過程 2021年 7月27日から2021年 8月25日まで	1. 分配金の計算過程 2022年 1月26日から2022年 2月25日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>13,180,393円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>41,308,528,367円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>4,671,092,209円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>45,992,800,969円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>45,001,196,509口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>10,220円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>20円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>90,002,393円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,180,393円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	41,308,528,367円	分配準備積立金額	D	4,671,092,209円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	45,992,800,969円	当ファンドの期末残存口数	F	45,001,196,509口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,220円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	90,002,393円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>11,656,860円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>38,683,728,026円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>3,966,996,794円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>42,662,381,680円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>42,114,593,024口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>10,130円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>20円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>84,229,186円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	11,656,860円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	38,683,728,026円	分配準備積立金額	D	3,966,996,794円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	42,662,381,680円	当ファンドの期末残存口数	F	42,114,593,024口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,130円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	84,229,186円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	13,180,393円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	41,308,528,367円																																																											
分配準備積立金額	D	4,671,092,209円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	45,992,800,969円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	45,001,196,509口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,220円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	90,002,393円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	11,656,860円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	38,683,728,026円																																																											
分配準備積立金額	D	3,966,996,794円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	42,662,381,680円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	42,114,593,024口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,130円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	84,229,186円																																																											

2021年 8月26日から2021年 9月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	32,890,362円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	41,034,843,848円
分配準備積立金額	D	4,550,672,324円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	45,618,406,534円
当ファンドの期末残存口数	F	44,689,522,195口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,207円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	89,379,044円

2021年 9月28日から2021年10月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	32,918,924円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	40,492,400,201円
分配準備積立金額	D	4,432,480,284円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	44,957,799,409円
当ファンドの期末残存口数	F	44,095,557,651口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,195円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	88,191,115円

2021年10月26日から2021年11月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	10,939,453円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	39,800,540,940円
分配準備積立金額	D	4,301,083,409円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	44,112,563,802円
当ファンドの期末残存口数	F	43,339,475,495口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,178円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	86,678,950円

2021年11月26日から2021年12月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	23,542,711円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	39,295,143,207円
分配準備積立金額	D	4,170,030,168円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	43,488,716,086円

2022年 2月26日から2022年 3月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	185,824,494円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	38,512,219,420円
分配準備積立金額	D	3,874,508,947円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	42,572,552,861円
当ファンドの期末残存口数	F	41,924,934,212口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,154円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	83,849,868円

2022年 3月26日から2022年 4月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	29,683,910円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	37,768,647,331円
分配準備積立金額	D	3,898,686,007円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,697,017,248円
当ファンドの期末残存口数	F	41,113,173,145口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,141円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	82,226,346円

2022年 4月26日から2022年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	11,277,844円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	37,531,538,659円
分配準備積立金額	D	3,818,346,465円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,361,162,968円
当ファンドの期末残存口数	F	40,850,935,429口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,124円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	81,701,870円

2022年 5月26日から2022年 6月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	9,004,944円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	37,285,482,808円
分配準備積立金額	D	3,713,836,938円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	41,008,324,690円

当ファンドの期末残存口数	F	42,786,548,378口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	10,164円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	85,573,096円

2021年12月28日から2022年 1月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	12,345,855円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	39,019,927,450円
分配準備積立金額	D	4,077,186,900円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	43,109,460,205円
当ファンドの期末残存口数	F	42,484,335,475口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	10,147円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	84,968,670円

当ファンドの期末残存口数	F	40,573,208,821口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	10,107円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	81,146,417円

2022年 6月28日から2022年 7月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	29,530,391円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	37,154,136,666円
分配準備積立金額	D	3,619,305,497円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	40,802,972,554円
当ファンドの期末残存口数	F	40,420,381,036口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	10,094円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	80,840,762円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2022年 1月25日現在	当期 2022年 7月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日		当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日	
期首元本額	45,563,643,154円	期首元本額	42,484,335,475円
期中追加設定元本額	252,026,863円	期中追加設定元本額	329,740,911円
期中一部解約元本額	3,331,334,542円	期中一部解約元本額	2,393,695,350円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	487,733,323	1,086,870,489
親投資信託受益証券	0	0
合計	487,733,323	1,086,870,489

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(AUD Class)	5,939,183	23,513,225,497	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.2%	5,939,183	23,513,225,497 100.0%	
	合計			23,513,225,497	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,002,161	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	982,608	1,002,161 0.0%	
	合計			1,002,161	
合計				23,514,227,658	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

（1）貸借対照表

（単位：円）		
	第26期 (2022年 1月25日現在)	第27期 (2022年 7月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	15,789,492	34,266,319
投資信託受益証券	863,087,616	2,299,886,034
親投資信託受益証券	1,002,161	1,002,161
流動資産合計	879,879,269	2,335,154,514
資産合計	879,879,269	2,335,154,514
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	265,330	684,998
未払解約金	1,628,856	-
未払受託者報酬	149,909	209,364
未払委託者報酬	4,247,341	5,931,916
未払利息	9	10
その他未払費用	9,933	13,900
流動負債合計	6,301,378	6,840,188
負債合計	6,301,378	6,840,188
純資産の部		
元本等		
元本	265,330,382	684,998,065
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	608,247,509	1,643,316,261
（分配準備積立金）	323,611,755	289,126,986
元本等合計	873,577,891	2,328,314,326
純資産合計	873,577,891	2,328,314,326
負債純資産合計	879,879,269	2,335,154,514

（2）損益及び剰余金計算書

（単位：円）		
	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業収益		
受取配当金	6,940,450	16,190,220
有価証券売買等損益	7,701,766	11,100,979
営業収益合計	14,642,216	5,089,241
営業費用		
支払利息	1,775	6,805
受託者報酬	149,909	209,364
委託者報酬	4,247,341	5,931,916
その他費用	9,933	13,900
営業費用合計	4,408,958	6,161,985

	第26期		第27期	
	自	2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	自	2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業利益又は営業損失()		10,233,258		1,072,744
経常利益又は経常損失()		10,233,258		1,072,744
当期純利益又は当期純損失()		10,233,258		1,072,744
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()		944,955		6,353,791
期首剰余金又は期首欠損金()		634,310,103		608,247,509
剰余金増加額又は欠損金減少額		1,602,469		1,128,964,222
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		1,602,469		1,128,964,222
剰余金減少額又は欠損金増加額		36,688,036		85,783,937
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		36,688,036		85,783,937
分配金		265,330		684,998
期末剰余金又は期末欠損金()		608,247,509		1,643,316,261

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第26期 2022年 1月25日現在		第27期 2022年 7月25日現在	
1. 計算期間の末日における受益権の総数	265,330,382口	1. 計算期間の末日における受益権の総数	684,998,065口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額		2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	3.2924円	1口当たり純資産額	3.3990円
(10,000口当たり純資産額)	(32,924円)	(10,000口当たり純資産額)	(33,990円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日			第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	4,658,886円	費用控除後の配当等収益額	A	9,042,541円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	1,095,453,989円	収益調整金額	C	3,397,328,895円
分配準備積立金額	D	319,218,199円	分配準備積立金額	D	280,769,443円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,419,331,074円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,687,140,879円
当ファンドの期末残存口数	F	265,330,382口	当ファンドの期末残存口数	F	684,998,065口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	53,492円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	53,827円
10,000口当たり分配金額	H	10円	10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	265,330円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	684,998円

（金融商品に関する注記）

(1) 金融商品の状況に関する事項

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日		第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日	
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。		1. 金融商品に対する取組方針 同左	
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。		2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左	
3. 金融商品に係るリスク管理体制		3. 金融商品に係るリスク管理体制	

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

第26期 2022年 1月25日現在	第27期 2022年 7月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
期首元本額	280,953,847円	期首元本額 265,330,382円
期中追加設定元本額	692,463円	期中追加設定元本額 457,170,609円
期中一部解約元本額	16,315,928円	期中一部解約元本額 37,502,926円

2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	6,760,401	16,288,595
親投資信託受益証券	99	0
合計	6,760,302	16,288,595

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

（4）附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(AUD Class)	580,926	2,299,886,034	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.8%	580,926	2,299,886,034 100.0%	
	合計			2,299,886,034	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,002,161	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	982,608	1,002,161 0.0%	
	合計			1,002,161	
合計				2,300,888,195	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

（1）貸借対照表

（単位：円）		
	前期 (2022年 1月25日現在)	当期 (2022年 7月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	641,220,741	470,140,361
投資信託受益証券	28,627,883,735	29,419,132,449
親投資信託受益証券	1,002,161	1,002,161
未収入金	-	77,701,672
流動資産合計	29,270,106,637	29,967,976,643
資産合計		
	29,270,106,637	29,967,976,643
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	55,385,394	50,676,653
未払解約金	131,069,555	34,085,773
未払受託者報酬	759,410	752,012
未払委託者報酬	21,516,579	21,307,000
未払利息	368	150
その他未払費用	50,617	50,124
流動負債合計	208,781,923	106,871,712
負債合計		
	208,781,923	106,871,712
純資産の部		
元本等		
元本	110,770,788,563	101,353,306,054
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	81,709,463,849	71,492,201,123
（分配準備積立金）	3,923,288,995	3,809,038,588
元本等合計	29,061,324,714	29,861,104,931
純資産合計		
	29,061,324,714	29,861,104,931
負債純資産合計		
	29,270,106,637	29,967,976,643

（2）損益及び剰余金計算書

（単位：円）		
	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業収益		
受取配当金	614,157,540	639,422,675
有価証券売買等損益	49,652,976	3,506,065,905
営業収益合計	663,810,516	4,145,488,580
営業費用		
支払利息	62,116	31,543
受託者報酬	5,130,820	5,171,865
委託者報酬	145,373,061	146,535,987
その他費用	341,994	344,731
営業費用合計	150,907,991	152,084,126

	前期	当期
	自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業利益又は営業損失()	512,902,525	3,993,404,454
経常利益又は経常損失()	512,902,525	3,993,404,454
当期純利益又は当期純損失()	512,902,525	3,993,404,454
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	27,666,617	6,861,978
期首剰余金又は期首欠損金()	94,953,442,867	81,709,463,849
剰余金増加額又は欠損金減少額	13,705,754,588	7,185,698,732
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	13,705,754,588	7,185,698,732
剰余金減少額又は欠損金増加額	592,886,534	639,512,376
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	592,886,534	639,512,376
分配金	354,124,944	315,466,106
期末剰余金又は期末欠損金()	81,709,463,849	71,492,201,123

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2022年 1月25日現在	当期 2022年 7月25日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 110,770,788,563口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 101,353,306,054口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額

元本の欠損	81,709,463,849円	元本の欠損	71,492,201,123円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額		3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	0.2624円	1口当たり純資産額	0.2946円
(10,000口当たり純資産額)	(2,624円)	(10,000口当たり純資産額)	(2,946円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日			当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
2021年 7月27日から2021年 8月25日まで			2022年 1月26日から2022年 2月25日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	81,042,954円	費用控除後の配当等収益額	A	93,084,604円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	110,623,277,198円	収益調整金額	C	96,985,458,947円
分配準備積立金額	D	4,276,933,259円	分配準備積立金額	D	3,876,438,197円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	114,981,253,411円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	100,954,981,748円
当ファンドの期末残存口数	F	125,379,660,354口	当ファンドの期末残存口数	F	109,875,731,250口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	9,170円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	9,188円
10,000口当たり分配金額	H	5円	10,000口当たり分配金額	H	5円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	62,689,830円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	54,937,865円
2021年 8月26日から2021年 9月27日まで			2022年 2月26日から2022年 3月25日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	102,809,660円	費用控除後の配当等収益額	A	184,797,387円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	108,475,552,041円	収益調整金額	C	95,606,318,893円
分配準備積立金額	D	4,211,301,025円	分配準備積立金額	D	3,858,353,723円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	112,789,662,726円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	99,649,470,003円
当ファンドの期末残存口数	F	122,943,306,402口	当ファンドの期末残存口数	F	108,311,488,762口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	9,174円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	9,200円
10,000口当たり分配金額	H	5円	10,000口当たり分配金額	H	5円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	61,471,653円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	54,155,744円
2021年 9月28日から2021年10月25日まで			2022年 3月26日から2022年 4月25日まで		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	80,325,166円	費用控除後の配当等収益額	A	90,618,634円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	106,856,655,358円	収益調整金額	C	93,675,869,698円
分配準備積立金額	D	4,186,071,061円	分配準備積立金額	D	3,906,972,195円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	111,123,051,585円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	97,673,460,527円
当ファンドの期末残存口数	F	121,103,596,083口	当ファンドの期末残存口数	F	106,121,318,488口

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	9,175円
10,000口当たり分配金額	H	5円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	60,551,798円

2021年10月26日から2021年11月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	96,271,176円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	102,685,683,112円
分配準備積立金額	D	4,042,628,851円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	106,824,583,139円
当ファンドの期末残存口数	F	116,374,426,139口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	9,179円
10,000口当たり分配金額	H	5円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	58,187,213円

2021年11月26日から2021年12月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	71,580,061円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	98,543,588,441円
分配準備積立金額	D	3,917,445,876円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	102,532,614,378円
当ファンドの期末残存口数	F	111,678,112,898口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	9,181円
10,000口当たり分配金額	H	5円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	55,839,056円

2021年12月28日から2022年 1月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	92,411,432円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	97,759,069,864円
分配準備積立金額	D	3,886,262,957円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	101,737,744,253円
当ファンドの期末残存口数	F	110,770,788,563口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	9,184円
10,000口当たり分配金額	H	5円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	55,385,394円

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	9,203円
10,000口当たり分配金額	H	5円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	53,060,659円

2022年 4月26日から2022年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	63,496,742円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	91,286,830,334円
分配準備積立金額	D	3,845,026,277円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	95,195,353,353円
当ファンドの期末残存口数	F	103,413,447,564口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	9,205円
10,000口当たり分配金額	H	5円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	51,706,723円

2022年 5月26日から2022年 6月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	59,191,117円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	89,918,718,840円
分配準備積立金額	D	3,794,200,882円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	93,772,110,839円
当ファンドの期末残存口数	F	101,856,925,634口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	9,206円
10,000口当たり分配金額	H	5円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	50,928,462円

2022年 6月28日から2022年 7月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	80,487,386円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	89,479,099,969円
分配準備積立金額	D	3,779,227,855円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	93,338,815,210円
当ファンドの期末残存口数	F	101,353,306,054口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	9,209円
10,000口当たり分配金額	H	5円
収益分配金額	$I=F \times H/10,000$	50,676,653円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

<p style="text-align: center;">前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日</p>	<p style="text-align: center;">当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日</p>
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

<p style="text-align: center;">前期 2022年 1月25日現在</p>	<p style="text-align: center;">当期 2022年 7月25日現在</p>
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
期首元本額 128,388,449,776円	期首元本額 110,770,788,563円
期中追加設定元本額 802,625,280円	期中追加設定元本額 898,405,908円
期中一部解約元本額 18,420,286,493円	期中一部解約元本額 10,315,888,417円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	702,874,385	191,825,997
親投資信託受益証券	0	0
合計	702,874,385	191,825,997

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(BRL Class)	17,438,727	29,419,132,449	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:98.5%	17,438,727	29,419,132,449 100.0%	
	合計			29,419,132,449	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,002,161	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:0.0%	982,608	1,002,161 0.0%	
	合計			1,002,161	
合計				29,420,134,610	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	第26期 (2022年 1月25日現在)	第27期 (2022年 7月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	112,986,238	79,452,542
投資信託受益証券	2,254,948,212	2,187,013,304
親投資信託受益証券	1,002,161	1,002,161
未収入金	17,201,172	-
流動資産合計	2,386,137,783	2,267,468,007
資産合計	2,386,137,783	2,267,468,007
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	987,198	840,917
未払解約金	81,207,737	40,501,462
未払受託者報酬	426,417	394,953
未払委託者報酬	12,081,873	11,190,360
未払利息	65	25

	第26期 (2022年 1月25日現在)	第27期 (2022年 7月25日現在)
その他未払費用	28,370	26,269
流動負債合計	94,731,660	52,953,986
負債合計	94,731,660	52,953,986
純資産の部		
元本等		
元本	987,198,275	840,917,391
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	1,304,207,848	1,373,596,630
（分配準備積立金）	830,077,031	746,960,146
元本等合計	2,291,406,123	2,214,514,021
純資産合計	2,291,406,123	2,214,514,021
負債純資産合計	2,386,137,783	2,267,468,007

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業収益		
受取配当金	51,188,245	49,023,810
有価証券売買等損益	307,342	274,378,754
営業収益合計	51,495,587	323,402,564
営業費用		
支払利息	5,436	2,436
受託者報酬	426,417	394,953
委託者報酬	12,081,873	11,190,360
その他費用	28,370	26,269
営業費用合計	12,542,096	11,614,018
営業利益又は営業損失（ ）	38,953,491	311,788,546
経常利益又は経常損失（ ）	38,953,491	311,788,546
当期純利益又は当期純損失（ ）	38,953,491	311,788,546
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	3,297,079	50,335,145
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	1,543,971,912	1,304,207,848
剰余金増加額又は欠損金減少額	8,698,831	7,229,778
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	8,698,831	7,229,778
剰余金減少額又は欠損金増加額	289,726,267	198,453,480
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	289,726,267	198,453,480
分配金	987,198	840,917
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	1,304,207,848	1,373,596,630

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
-------------------	--

2.費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

（重要な会計上の見積りに関する注記）

該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

第26期 2022年 1月25日現在	第27期 2022年 7月25日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 987,198,275口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 840,917,391口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.3211円 (10,000口当たり純資産額) (23,211円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 2.6335円 (10,000口当たり純資産額) (26,335円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>35,674,657円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>4,795,299,703円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>795,389,572円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>5,626,363,932円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>987,198,275口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>56,993円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>987,198円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	35,674,657円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	4,795,299,703円	分配準備積立金額	D	795,389,572円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	5,626,363,932円	当ファンドの期末残存口数	F	987,198,275口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	56,993円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	987,198円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>43,444,337円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>4,088,364,135円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>704,356,726円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>4,836,165,198円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>840,917,391口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>57,510円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>840,917円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	43,444,337円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	4,088,364,135円	分配準備積立金額	D	704,356,726円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,836,165,198円	当ファンドの期末残存口数	F	840,917,391口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	57,510円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	840,917円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	35,674,657円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	4,795,299,703円																																																											
分配準備積立金額	D	795,389,572円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	5,626,363,932円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	987,198,275口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	56,993円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	987,198円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	43,444,337円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	4,088,364,135円																																																											
分配準備積立金額	D	704,356,726円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,836,165,198円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	840,917,391口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	57,510円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	840,917円																																																											

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第26期 2022年 1月25日現在	第27期 2022年 7月25日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
期首元本額 1,208,098,732円	期首元本額 987,198,275円
期中追加設定元本額 6,852,675円	期中追加設定元本額 4,470,929円
期中一部解約元本額 227,753,132円	期中一部解約元本額 150,751,813円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	9,666,202	227,892,750
親投資信託受益証券	99	0
合計	9,666,103	227,892,750

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(BRL Class)	1,296,392	2,187,013,304	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:98.8%	1,296,392	2,187,013,304 100.0%	
	合計			2,187,013,304	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,002,161	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:0.0%	982,608	1,002,161 0.0%	
	合計			1,002,161	
合計				2,188,015,465	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	前期 (2022年 1月25日現在)	当期 (2022年 7月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	6,170,622	4,825,977
投資信託受益証券	393,140,972	342,759,375
親投資信託受益証券	1,002,161	1,002,161
未収入金	-	4,601,884
流動資産合計	400,313,755	353,189,397
資産合計	400,313,755	353,189,397
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	862,010	783,429
未払解約金	855,682	-
未払受託者報酬	10,324	8,848
未払委託者報酬	292,492	250,697
未払利息	3	1

	前期 (2022年 1月25日現在)	当期 (2022年 7月25日現在)
その他未払費用	677	579
流動負債合計	2,021,188	1,043,554
負債合計	2,021,188	1,043,554
純資産の部		
元本等		
元本	862,010,285	783,429,145
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	463,717,718	431,283,302
（分配準備積立金）	52,415,679	45,769,066
元本等合計	398,292,567	352,145,843
純資産合計	398,292,567	352,145,843
負債純資産合計	400,313,755	353,189,397

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業収益		
受取配当金	3,833,780	3,979,455
有価証券売買等損益	8,766,369	8,071,398
営業収益合計	12,600,149	4,091,943
営業費用		
支払利息	788	272
受託者報酬	67,624	60,990
委託者報酬	1,916,085	1,728,073
その他費用	4,442	4,002
営業費用合計	1,988,939	1,793,337
営業利益又は営業損失（ ）	10,611,210	5,885,280
経常利益又は経常損失（ ）	10,611,210	5,885,280
当期純利益又は当期純損失（ ）	10,611,210	5,885,280
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	300,778	298,884
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	506,586,054	463,717,718
剰余金増加額又は欠損金減少額	39,025,720	44,945,676
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	39,025,720	44,945,676
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,750,870	1,545,109
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	1,750,870	1,545,109
分配金	5,318,502	4,781,987
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	463,717,718	431,283,302

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
-------------------	--

2.費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当該財務諸表の特定期間は、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

（重要な会計上の見積りに関する注記）

該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

前期 2022年 1月25日現在	当期 2022年 7月25日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 862,010,285口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 783,429,145口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 463,717,718円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 431,283,302円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.4621円 (10,000口当たり純資産額) (4,621円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.4495円 (10,000口当たり純資産額) (4,495円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日																																																												
1. 分配金の計算過程 2021年 7月27日から2021年 8月25日まで	1. 分配金の計算過程 2022年 1月26日から2022年 2月25日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>310,447円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>746,398,163円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>57,687,471円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>804,396,081円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>908,953,928口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>8,849円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>908,953円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	310,447円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	746,398,163円	分配準備積立金額	D	57,687,471円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	804,396,081円	当ファンドの期末残存口数	F	908,953,928口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,849円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	908,953円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>290,120円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>705,153,062円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>52,177,789円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>757,620,971円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>858,491,427口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>8,825円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>858,491円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	290,120円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	705,153,062円	分配準備積立金額	D	52,177,789円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	757,620,971円	当ファンドの期末残存口数	F	858,491,427口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,825円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	858,491円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	310,447円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	746,398,163円																																																											
分配準備積立金額	D	57,687,471円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	804,396,081円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	908,953,928口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,849円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	908,953円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	290,120円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	705,153,062円																																																											
分配準備積立金額	D	52,177,789円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	757,620,971円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	858,491,427口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,825円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	858,491円																																																											

2021年 8月26日から2021年 9月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	639,458円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	742,672,450円
分配準備積立金額	D	56,755,177円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	800,067,085円
当ファンドの期末残存口数	F	904,355,497口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,846円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	904,355円

2021年 9月28日から2021年10月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	632,529円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	738,541,847円
分配準備積立金額	D	56,150,850円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	795,325,226円
当ファンドの期末残存口数	F	899,289,688口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,843円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	899,289円

2021年10月26日から2021年11月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	294,616円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	722,193,378円
分配準備積立金額	D	54,643,077円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	777,131,071円
当ファンドの期末残存口数	F	879,348,488口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,837円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	879,348円

2021年11月26日から2021年12月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	585,136円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	710,067,740円
分配準備積立金額	D	53,137,587円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	763,790,463円

2022年 2月26日から2022年 3月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	1,112,912円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	645,638,365円
分配準備積立金額	D	47,314,003円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	694,065,280円
当ファンドの期末残存口数	F	786,001,620口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,830円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	786,001円

2022年 3月26日から2022年 4月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	428,538円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	645,735,171円
分配準備積立金額	D	47,619,103円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	693,782,812円
当ファンドの期末残存口数	F	786,086,172口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,825円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	786,086円

2022年 4月26日から2022年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	269,650円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	644,926,842円
分配準備積立金額	D	47,176,891円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	692,373,383円
当ファンドの期末残存口数	F	785,071,075口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,819円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	785,071円

2022年 5月26日から2022年 6月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	534,153円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	643,180,930円
分配準備積立金額	D	46,505,233円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	690,220,316円

当ファンドの期末残存口数	F	864,547,258口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	8,834円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	864,547円

2021年12月28日から2022年 1月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	601,167円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	708,014,161円
分配準備積立金額	D	52,676,522円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	761,291,850円
当ファンドの期末残存口数	F	862,010,285口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	8,831円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	862,010円

当ファンドの期末残存口数	F	782,909,229口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	8,816円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	782,909円

2022年 6月28日から2022年 7月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	296,018円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	643,638,778円
分配準備積立金額	D	46,256,477円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	690,191,273円
当ファンドの期末残存口数	F	783,429,145口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	8,809円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	783,429円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2022年 1月25日現在	当期 2022年 7月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
期首元本額	930,809,846円	期首元本額 862,010,285円
期中追加設定元本額	3,227,037円	期中追加設定元本額 2,882,244円
期中一部解約元本額	72,026,598円	期中一部解約元本額 81,463,384円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	11,222,029	7,677,810
親投資信託受益証券	0	0
合計	11,222,029	7,677,810

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(ZAR Class)	109,683	342,759,375	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：97.3%	109,683	342,759,375 99.7%	
	合計			342,759,375	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,002,161	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.3%	982,608	1,002,161 0.3%	
	合計			1,002,161	
合計				343,761,536	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

(1) 貸借対照表

(単位：円)		
	第26期 (2022年 1月25日現在)	第27期 (2022年 7月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	716,340	769,603
投資信託受益証券	41,593,836	40,325,000
親投資信託受益証券	100,215	100,215
流動資産合計	42,410,391	41,194,818
資産合計	42,410,391	41,194,818
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	13,305	13,107
未払受託者報酬	6,906	6,941
未払委託者報酬	195,578	196,715
その他未払費用	398	400
流動負債合計	216,187	217,163
負債合計	216,187	217,163
純資産の部		
元本等		
元本	13,305,118	13,107,978
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	28,889,086	27,869,677
（分配準備積立金）	10,884,075	10,855,312
元本等合計	42,194,204	40,977,655
純資産合計	42,194,204	40,977,655
負債純資産合計	42,410,391	41,194,818

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)		
	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業収益		
受取配当金	393,530	455,110
有価証券売買等損益	974,906	767,152
営業収益合計	1,368,436	312,042
営業費用		
支払利息	27	4
受託者報酬	6,906	6,941
委託者報酬	195,578	196,715
その他費用	398	400
営業費用合計	202,909	204,060
営業利益又は営業損失（ ）	1,165,527	516,102
経常利益又は経常損失（ ）	1,165,527	516,102

	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
当期純利益又は当期純損失()	1,165,527	516,102
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	47,599	69,801
期首剰余金又は期首欠損金()	28,032,667	28,889,086
剰余金増加額又は欠損金減少額	619,715	287,107
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	619,715	287,107
剰余金減少額又は欠損金増加額	867,919	707,506
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	867,919	707,506
分配金	13,305	13,107
期末剰余金又は期末欠損金()	28,889,086	27,869,677

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第26期 2022年 1月25日現在	第27期 2022年 7月25日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 13,305,118口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 13,107,978口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 3.1713円 (10,000口当たり純資産額) (31,713円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 3.1262円 (10,000口当たり純資産額) (31,262円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日			第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	329,894円	費用控除後の配当等収益額	A	247,381円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	788,034円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	56,462,322円	収益調整金額	C	55,730,787円
分配準備積立金額	D	9,779,452円	分配準備積立金額	D	10,621,038円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	67,359,702円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	66,599,206円
当ファンドの期末残存口数	F	13,305,118口	当ファンドの期末残存口数	F	13,107,978口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	50,626円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	50,808円
10,000口当たり分配金額	H	10円	10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	13,305円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	13,107円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日		第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日	
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針	同左
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制		3. 金融商品に係るリスク管理体制	

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

第26期 2022年 1月25日現在	第27期 2022年 7月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
期首元本額	13,428,158円	期首元本額 13,305,118円
期中追加設定元本額	294,244円	期中追加設定元本額 129,899円
期中一部解約元本額	417,284円	期中一部解約元本額 327,039円

2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	965,809	816,952
親投資信託受益証券	10	0
合計	965,799	816,952

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(ZAR Class)	12,904	40,325,000	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.4%	12,904	40,325,000 99.8%	
	合計			40,325,000	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,260	100,215	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.2%	98,260	100,215 0.2%	
	合計			100,215	
合計				40,425,215	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型

（1）貸借対照表

（単位：円）		
	前期 (2022年 1月25日現在)	当期 (2022年 7月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	75,957,414	67,746,855
投資信託受益証券	2,471,959,275	2,199,419,271
親投資信託受益証券	1,002,161	1,002,161
未収入金	16,400,142	-
流動資産合計	2,565,318,992	2,268,168,287
資産合計		
	2,565,318,992	2,268,168,287
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	5,649,729	5,147,172
未払解約金	39,546,088	35,264,932
未払受託者報酬	70,725	56,737
未払委託者報酬	2,003,870	1,607,533
未払利息	43	21
その他未払費用	4,706	3,772
流動負債合計	47,275,161	42,080,167
負債合計		
	47,275,161	42,080,167
純資産の部		
元本等		
元本	11,299,459,336	10,294,345,156
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	8,781,415,505	8,068,257,036
（分配準備積立金）	138,180,199	151,134,837
元本等合計	2,518,043,831	2,226,088,120
純資産合計		
	2,518,043,831	2,226,088,120
負債純資産合計		
	2,565,318,992	2,268,168,287

（2）損益及び剰余金計算書

（単位：円）		
	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業収益		
受取配当金	72,962,935	67,344,595
有価証券売買等損益	1,004,562,804	98,432,015
営業収益合計	931,599,869	31,087,420
営業費用		
支払利息	9,425	2,375
受託者報酬	636,264	382,997
委託者報酬	18,027,415	10,851,442
その他費用	42,354	25,471
営業費用合計	18,715,458	11,262,285

	前期	当期
	自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業利益又は営業損失（ ）	950,315,327	42,349,705
経常利益又は経常損失（ ）	950,315,327	42,349,705
当期純利益又は当期純損失（ ）	950,315,327	42,349,705
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	40,129,885	1,488,238
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	10,875,318,013	8,781,415,505
剰余金増加額又は欠損金減少額	3,199,523,056	845,335,894
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	3,199,523,056	845,335,894
剰余金減少額又は欠損金増加額	120,499,610	56,106,002
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	120,499,610	56,106,002
分配金	74,935,496	32,233,480
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	8,781,415,505	8,068,257,036

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2022年 1月25日現在	当期 2022年 7月25日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 11,299,459,336口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 10,294,345,156口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額

元本の欠損	8,781,415,505円	元本の欠損	8,068,257,036円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額		3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	0.2228円	1口当たり純資産額	0.2162円
(10,000口当たり純資産額)	(2,228円)	(10,000口当たり純資産額)	(2,162円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
2021年 7月27日から2021年 8月25日まで	2022年 1月26日から2022年 2月25日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>13,060,619円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>9,274,133,100円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>201,237,548円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>9,488,431,267円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>15,112,886,760口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>6,278円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F×H/10,000</td> <td>15,112,886円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,060,619円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	9,274,133,100円	分配準備積立金額	D	201,237,548円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	9,488,431,267円	当ファンドの期末残存口数	F	15,112,886,760口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	6,278円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	15,112,886円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>7,732,341円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>6,790,264,162円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>135,298,766円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>6,933,295,269円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>11,062,563,984口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>6,267円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>5円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F×H/10,000</td> <td>5,531,281円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	7,732,341円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	6,790,264,162円	分配準備積立金額	D	135,298,766円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	6,933,295,269円	当ファンドの期末残存口数	F	11,062,563,984口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	6,267円	10,000口当たり分配金額	H	5円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	5,531,281円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	13,060,619円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	9,274,133,100円																																																											
分配準備積立金額	D	201,237,548円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	9,488,431,267円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	15,112,886,760口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	6,278円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	15,112,886円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	7,732,341円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	6,790,264,162円																																																											
分配準備積立金額	D	135,298,766円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	6,933,295,269円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	11,062,563,984口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	6,267円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	5円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	5,531,281円																																																											
2021年 8月26日から2021年 9月27日まで	2022年 2月26日から2022年 3月25日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>8,999,875円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>9,088,506,141円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>195,170,845円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>9,292,676,861円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>14,810,045,487口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>6,274円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F×H/10,000</td> <td>14,810,045円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	8,999,875円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	9,088,506,141円	分配準備積立金額	D	195,170,845円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	9,292,676,861円	当ファンドの期末残存口数	F	14,810,045,487口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	6,274円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	14,810,045円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>17,735,238円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>6,752,891,674円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>136,648,312円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>6,907,275,224円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>11,001,457,517口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F×10,000</td> <td>6,278円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>5円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F×H/10,000</td> <td>5,500,728円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	17,735,238円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	6,752,891,674円	分配準備積立金額	D	136,648,312円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	6,907,275,224円	当ファンドの期末残存口数	F	11,001,457,517口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	6,278円	10,000口当たり分配金額	H	5円	収益分配金金額	I=F×H/10,000	5,500,728円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	8,999,875円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	9,088,506,141円																																																											
分配準備積立金額	D	195,170,845円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	9,292,676,861円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	14,810,045,487口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	6,274円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	14,810,045円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	17,735,238円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	6,752,891,674円																																																											
分配準備積立金額	D	136,648,312円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	6,907,275,224円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	11,001,457,517口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	6,278円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	5円																																																											
収益分配金金額	I=F×H/10,000	5,500,728円																																																											
2021年 9月28日から2021年10月25日まで	2022年 3月26日から2022年 4月25日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>9,186,419円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>8,682,645,428円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>181,271,263円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>8,873,103,110円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>14,148,348,759口</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	9,186,419円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	8,682,645,428円	分配準備積立金額	D	181,271,263円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	8,873,103,110円	当ファンドの期末残存口数	F	14,148,348,759口	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>9,547,502円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>6,663,989,983円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>146,823,856円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>6,820,361,341円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>10,856,387,314口</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	9,547,502円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	6,663,989,983円	分配準備積立金額	D	146,823,856円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	6,820,361,341円	当ファンドの期末残存口数	F	10,856,387,314口																		
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	9,186,419円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	8,682,645,428円																																																											
分配準備積立金額	D	181,271,263円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	8,873,103,110円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	14,148,348,759口																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	9,547,502円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	6,663,989,983円																																																											
分配準備積立金額	D	146,823,856円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	6,820,361,341円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	10,856,387,314口																																																											

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	6,271円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	14,148,348円

2021年10月26日から2021年11月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	8,595,330円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	8,131,625,382円
分配準備積立金額	D	165,095,751円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	8,305,316,463円
当ファンドの期末残存口数	F	13,249,338,829口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	6,268円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	13,249,338円

2021年11月26日から2021年12月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	10,624,603円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	7,343,809,389円
分配準備積立金額	D	145,167,630円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	7,499,601,622円
当ファンドの期末残存口数	F	11,965,150,519口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	6,267円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	11,965,150円

2021年12月28日から2022年 1月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	7,919,513円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	6,935,542,896円
分配準備積立金額	D	135,910,415円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	7,079,372,824円
当ファンドの期末残存口数	F	11,299,459,336口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	6,265円
10,000口当たり分配金額	H	5円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	5,649,729円

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	6,282円
10,000口当たり分配金額	H	5円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	5,428,193円

2022年 4月26日から2022年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	7,632,960円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	6,564,548,990円
分配準備積立金額	D	148,557,294円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	6,720,739,244円
当ファンドの期末残存口数	F	10,693,997,080口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	6,284円
10,000口当たり分配金額	H	5円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	5,346,998円

2022年 5月26日から2022年 6月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	7,460,547円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	6,481,356,641円
分配準備積立金額	D	148,849,334円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	6,637,666,522円
当ファンドの期末残存口数	F	10,558,217,714口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	6,286円
10,000口当たり分配金額	H	5円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	5,279,108円

2022年 6月28日から2022年 7月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	9,085,894円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	6,319,532,434円
分配準備積立金額	D	147,196,115円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	6,475,814,443円
当ファンドの期末残存口数	F	10,294,345,156口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	6,290円
10,000口当たり分配金額	H	5円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	5,147,172円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

<p style="text-align: center;">前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日</p>	<p style="text-align: center;">当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日</p>
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

<p style="text-align: center;">前期 2022年 1月25日現在</p>	<p style="text-align: center;">当期 2022年 7月25日現在</p>
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
期首元本額 15,499,905,593円	期首元本額 11,299,459,336円
期中追加設定元本額 165,626,179円	期中追加設定元本額 71,464,830円
期中一部解約元本額 4,366,072,436円	期中一部解約元本額 1,076,579,010円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	243,825,975	112,084,023
親投資信託受益証券	0	0
合計	243,825,975	112,084,023

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(TRY Class)	1,837,443	2,199,419,271	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:98.8%	1,837,443	2,199,419,271 100.0%	
	合計			2,199,419,271	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,608	1,002,161	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:0.0%	982,608	1,002,161 0.0%	
	合計			1,002,161	
合計				2,200,421,432	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	第26期 (2022年 1月25日現在)	第27期 (2022年 7月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	15,258,768	9,422,808
投資信託受益証券	629,148,910	546,176,736
親投資信託受益証券	100,216	100,216
未収入金	3,700,620	2,201,085
流動資産合計	648,208,514	557,900,845
資産合計	648,208,514	557,900,845
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	516,320	457,622
未払解約金	5,990,835	-
未払受託者報酬	165,733	94,176
未払委託者報酬	4,695,618	2,668,374
未払利息	8	3

	第26期 (2022年 1月25日現在)	第27期 (2022年 7月25日現在)
その他未払費用	10,986	6,215
流動負債合計	11,379,500	3,226,390
負債合計	11,379,500	3,226,390
純資産の部		
元本等		
元本	516,320,670	457,622,404
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	120,508,344	97,052,051
（分配準備積立金）	189,642,310	180,380,812
元本等合計	636,829,014	554,674,455
純資産合計	636,829,014	554,674,455
負債純資産合計	648,208,514	557,900,845

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業収益		
受取配当金	18,949,745	16,646,795
有価証券売買等損益	268,114,899	24,767,501
営業収益合計	249,165,154	8,120,706
営業費用		
支払利息	2,451	544
受託者報酬	165,733	94,176
委託者報酬	4,695,618	2,668,374
その他費用	10,986	6,215
営業費用合計	4,874,788	2,769,309
営業利益又は営業損失（ ）	254,039,942	10,890,015
経常利益又は経常損失（ ）	254,039,942	10,890,015
当期純利益又は当期純損失（ ）	254,039,942	10,890,015
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	50,085,174	1,389,892
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	474,897,259	120,508,344
剰余金増加額又は欠損金減少額	707,054	415,405
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	707,054	415,405
剰余金減少額又は欠損金増加額	150,624,881	13,913,953
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	150,624,881	13,913,953
分配金	516,320	457,622
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	120,508,344	97,052,051

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
--------------------	--

2.費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

（重要な会計上の見積りに関する注記）

該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

第26期 2022年 1月25日現在	第27期 2022年 7月25日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 516,320,670口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 457,622,404口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.2334円 (10,000口当たり純資産額) (12,334円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.2121円 (10,000口当たり純資産額) (12,121円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>11,132,156円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,711,344,734円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>179,026,474円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,901,503,364円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>516,320,670口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>36,827円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>516,320円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	11,132,156円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,711,344,734円	分配準備積立金額	D	179,026,474円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,901,503,364円	当ファンドの期末残存口数	F	516,320,670口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	36,827円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	516,320円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>13,167,478円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>1,517,419,869円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>167,670,956円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>1,698,258,303円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>457,622,404口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>37,110円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>457,622円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,167,478円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	1,517,419,869円	分配準備積立金額	D	167,670,956円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,698,258,303円	当ファンドの期末残存口数	F	457,622,404口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	37,110円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	457,622円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	11,132,156円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,711,344,734円																																																											
分配準備積立金額	D	179,026,474円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,901,503,364円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	516,320,670口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	36,827円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	516,320円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	13,167,478円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	1,517,419,869円																																																											
分配準備積立金額	D	167,670,956円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,698,258,303円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	457,622,404口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	37,110円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	457,622円																																																											

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

第26期 2022年 1月25日現在	第27期 2022年 7月25日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
期首元本額 755,731,653円	期首元本額 516,320,670円
期中追加設定元本額 1,468,853円	期中追加設定元本額 1,769,655円
期中一部解約元本額 240,879,836円	期中一部解約元本額 60,467,921円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第26期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第27期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	208,769,468	21,746,686
親投資信託受益証券	10	0
合計	208,769,478	21,746,686

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(TRY Class)	456,288	546,176,736	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:98.5%	456,288	546,176,736 100.0%	
	合計			546,176,736	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,261	100,216	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:0.0%	98,261	100,216 0.0%	
	合計			100,216	
合計				546,276,952	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	前期 (2022年 1月25日現在)	当期 (2022年 7月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	77,433,238	72,789,241
投資信託受益証券	4,393,012,995	4,232,840,235
親投資信託受益証券	1,002,162	1,002,162
流動資産合計	4,471,448,395	4,306,631,638
資産合計	4,471,448,395	4,306,631,638
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	8,049,977	7,379,970
未払解約金	7,244,430	9,893,929
未払受託者報酬	118,849	107,028
未払委託者報酬	3,367,407	3,032,465
未払利息	44	23
その他未払費用	7,917	7,124

	前期 (2022年 1月25日現在)	当期 (2022年 7月25日現在)
流動負債合計	18,788,624	20,420,539
負債合計	18,788,624	20,420,539
純資産の部		
元本等		
元本	8,049,977,806	7,379,970,824
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	3,597,318,035	3,093,759,725
(分配準備積立金)	705,554,439	713,221,432
元本等合計	4,452,659,771	4,286,211,099
純資産合計	4,452,659,771	4,286,211,099
負債純資産合計	4,471,448,395	4,306,631,638

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業収益		
受取配当金	153,704,040	128,385,520
有価証券売買等損益	90,339,744	156,847,297
営業収益合計	244,043,784	285,232,817
営業費用		
支払利息	12,026	4,427
受託者報酬	847,676	723,654
委託者報酬	24,017,348	20,503,537
その他費用	56,451	48,180
営業費用合計	24,933,501	21,279,798
営業利益又は営業損失()	219,110,283	263,953,019
経常利益又は経常損失()	219,110,283	263,953,019
当期純利益又は当期純損失()	219,110,283	263,953,019
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	2,330,839	3,377,313
期首剰余金又は期首欠損金()	4,860,994,522	3,597,318,035
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,107,971,516	299,699,376
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	1,107,971,516	299,699,376
剰余金減少額又は欠損金増加額	11,133,514	10,957,109
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	11,133,514	10,957,109
分配金	54,602,637	45,759,663
期末剰余金又は期末欠損金()	3,597,318,035	3,093,759,725

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2.費用・収益の計上基準	受取配当金

	原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2022年 1月25日現在	当期 2022年 7月25日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 8,049,977,806口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 7,379,970,824口
2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 3,597,318,035円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 3,093,759,725円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.5531円 (10,000口当たり純資産額) (5,531円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.5808円 (10,000口当たり純資産額) (5,808円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日																																																												
1. 分配金の計算過程 2021年 7月27日から2021年 8月25日まで	1. 分配金の計算過程 2022年 1月26日から2022年 2月25日まで																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>23,390,454円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>4,410,213,884円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>799,330,411円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>5,232,934,749円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>10,174,587,970口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,143円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>10,174,587円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	23,390,454円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	4,410,213,884円	分配準備積立金額	D	799,330,411円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	5,232,934,749円	当ファンドの期末残存口数	F	10,174,587,970口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,143円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	10,174,587円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>18,536,598円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>3,462,510,661円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>699,618,635円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>4,180,665,894円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>7,984,230,924口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>5,236円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>7,984,230円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	18,536,598円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	3,462,510,661円	分配準備積立金額	D	699,618,635円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,180,665,894円	当ファンドの期末残存口数	F	7,984,230,924口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,236円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	7,984,230円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	23,390,454円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	4,410,213,884円																																																											
分配準備積立金額	D	799,330,411円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	5,232,934,749円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	10,174,587,970口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,143円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	10,174,587円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	18,536,598円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																											
収益調整金額	C	3,462,510,661円																																																											
分配準備積立金額	D	699,618,635円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,180,665,894円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	7,984,230,924口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	5,236円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	7,984,230円																																																											
2021年 8月26日から2021年 9月27日まで	2022年 2月26日から2022年 3月25日まで																																																												

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	26,474,292円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	4,295,301,807円
分配準備積立金額	D	791,293,495円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	5,113,069,594円
当ファンドの期末残存口数	F	9,908,635,428口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,160円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	9,908,635円

2021年 9月28日から2021年10月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	25,206,761円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	4,210,628,773円
分配準備積立金額	D	791,869,296円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	5,027,704,830円
当ファンドの期末残存口数	F	9,712,588,062口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,176円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	9,712,588円

2021年10月26日から2021年11月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	19,670,087円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	3,707,904,639円
分配準備積立金額	D	712,356,568円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,439,931,294円
当ファンドの期末残存口数	F	8,552,214,125口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,191円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	8,552,214円

2021年11月26日から2021年12月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	20,608,848円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	3,557,508,578円
分配準備積立金額	D	694,298,617円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,272,416,043円
当ファンドの期末残存口数	F	8,204,636,009口

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	21,384,130円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	3,377,104,274円
分配準備積立金額	D	692,340,027円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,090,828,431円
当ファンドの期末残存口数	F	7,786,099,173口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,254円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	7,786,099円

2022年 3月26日から2022年 4月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	20,882,939円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	3,311,160,544円
分配準備積立金額	D	692,051,461円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	4,024,094,944円
当ファンドの期末残存口数	F	7,633,448,868口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,271円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	7,633,448円

2022年 4月26日から2022年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	17,523,755円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	3,267,411,340円
分配準備積立金額	D	695,823,271円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,980,758,366円
当ファンドの期末残存口数	F	7,531,960,172口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F×10,000	5,285円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F×H/10,000	7,531,960円

2022年 5月26日から2022年 6月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	17,687,229円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	3,229,932,247円
分配準備積立金額	D	697,006,835円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	3,944,626,311円
当ファンドの期末残存口数	F	7,443,956,729口

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	5,207円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	8,204,636円

2021年12月28日から2022年 1月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	20,283,498円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	3,490,737,011円
分配準備積立金額	D	693,320,918円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	4,204,341,427円
当ファンドの期末残存口数	F	8,049,977,806口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	5,222円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	8,049,977円

10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	5,299円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	7,443,956円

2022年 6月28日から2022年 7月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	19,613,580円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	3,202,457,712円
分配準備積立金額	D	700,987,822円
当ファンドの分配対象収益額	$E=A+B+C+D$	3,923,059,114円
当ファンドの期末残存口数	F	7,379,970,824口
10,000口当たり収益分配対象額	$G=E/F \times 10,000$	5,315円
10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	$I=F \times H/10,000$	7,379,970円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>1. 金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2022年 1月25日現在	当期 2022年 7月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
期首元本額	10,467,486,142円	8,049,977,806円
期中追加設定元本額	24,419,869円	25,643,520円
期中一部解約元本額	2,441,928,205円	695,650,502円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	21,179,205	39,375,258
親投資信託受益証券	0	0
合計	21,179,205	39,375,258

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド (Currency Select Class)	1,036,191	4,232,840,235	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.8%	1,036,191	4,232,840,235 100.0%	
	合計			4,232,840,235	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	982,609	1,002,162	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	982,609	1,002,162 0.0%	
	合計			1,002,162	

合計		4,233,842,397
----	--	---------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

（1）貸借対照表

（単位：円）

	第21期 (2022年 1月25日現在)	第22期 (2022年 7月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	13,382,920	13,702,534
投資信託受益証券	802,040,792	795,692,640
親投資信託受益証券	100,217	100,217
未収入金	34,001,566	-
流動資産合計	849,525,495	809,495,391
資産合計	849,525,495	809,495,391
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	473,238	425,037
未払受託者報酬	142,356	132,126
未払委託者報酬	4,033,333	3,743,485
未払利息	7	4
その他未払費用	9,428	8,744
流動負債合計	4,658,362	4,309,396
負債合計	4,658,362	4,309,396
純資産の部		
元本等		
元本	473,238,184	425,037,868
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	371,628,949	380,148,127
（分配準備積立金）	295,360,294	274,032,092
元本等合計	844,867,133	805,185,995
純資産合計	844,867,133	805,185,995
負債純資産合計	849,525,495	809,495,391

（2）損益及び剰余金計算書

（単位：円）

	第21期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第22期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業収益		
受取配当金	26,028,580	23,503,820
有価証券売買等損益	14,611,774	27,767,502
営業収益合計	40,640,354	51,271,322
営業費用		
支払利息	1,748	966
受託者報酬	142,356	132,126
委託者報酬	4,033,333	3,743,485
その他費用	9,428	8,744

	第21期	第22期
	自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業費用合計	4,186,865	3,885,321
営業利益又は営業損失()	36,453,489	47,386,001
経常利益又は経常損失()	36,453,489	47,386,001
当期純利益又は当期純損失()	36,453,489	47,386,001
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	1,664,615	3,252,765
期首剰余金又は期首欠損金()	369,654,713	371,628,949
剰余金増加額又は欠損金減少額	797,194	17,722,314
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	797,194	17,722,314
剰余金減少額又は欠損金増加額	33,138,594	52,911,335
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	33,138,594	52,911,335
分配金	473,238	425,037
期末剰余金又は期末欠損金()	371,628,949	380,148,127

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第21期 2022年 1月25日現在	第22期 2022年 7月25日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 473,238,184口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 425,037,868口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.7853円	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.8944円

(10,000口当たり純資産額)	(17,853円)	(10,000口当たり純資産額)	(18,944円)
------------------	-----------	------------------	-----------

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第21期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日			第22期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日		
1. 分配金の計算過程			1. 分配金の計算過程		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	22,532,103円	費用控除後の配当等収益額	A	20,826,882円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	773,095,548円	収益調整金額	C	706,833,338円
分配準備積立金額	D	273,301,429円	分配準備積立金額	D	253,630,247円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	1,068,929,080円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	981,290,467円
当ファンドの期末残存口数	F	473,238,184口	当ファンドの期末残存口数	F	425,037,868口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	22,587円	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	23,087円
10,000口当たり分配金額	H	10円	10,000口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	473,238円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	425,037円

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

第21期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第22期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	1. 金融商品に対する取組方針 同左
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。	2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	3. 金融商品に係るリスク管理体制

<p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	同左
---	----

(2)金融商品の時価等に関する事項

第21期 2022年 1月25日現在	第22期 2022年 7月25日現在
<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。</p> <p>2. 時価の算定方法 投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>	<p>1. 貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2. 時価の算定方法 同左</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第21期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第22期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

	第21期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第22期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
期首元本額	519,014,253円	期首元本額 473,238,184円
期中追加設定元本額	1,059,504円	期中追加設定元本額 19,523,049円
期中一部解約元本額	46,835,573円	期中一部解約元本額 67,723,365円

2 有価証券関係 売買目的有価証券

種類	第21期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第22期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	13,639,375	25,244,143
親投資信託受益証券	10	0
合計	13,639,365	25,244,143

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

（4）附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

（単位：円）

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド (Currency Select Class)	194,784	795,692,640	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：98.8%	194,784	795,692,640 100.0%	
	合計			795,692,640	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	98,262	100,217	
	小計	銘柄数：1 組入時価比率：0.0%	98,262	100,217 0.0%	
	合計			100,217	

合計		795,792,857
----	--	-------------

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型

(1) 貸借対照表

(単位：円)

	前期 (2022年 1月25日現在)	当期 (2022年 7月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	20,413,016	54,333,121
投資信託受益証券	1,135,570,530	1,097,191,062
親投資信託受益証券	10,003	10,003
未収入金	-	3,504,890
流動資産合計	1,155,993,549	1,155,039,076
資産合計	1,155,993,549	1,155,039,076
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	3,284,241	2,901,952
未払解約金	306,561	37,176,876
未払受託者報酬	30,779	28,777
未払委託者報酬	872,126	815,304
未払利息	11	17
その他未払費用	2,042	1,909
流動負債合計	4,495,760	40,924,835
負債合計	4,495,760	40,924,835
純資産の部		
元本等		
元本	1,642,120,822	1,450,976,284
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	490,623,033	336,862,043
（分配準備積立金）	108,016,907	174,528,436
元本等合計	1,151,497,789	1,114,114,241
純資産合計	1,151,497,789	1,114,114,241
負債純資産合計	1,155,993,549	1,155,039,076

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業収益		
受取配当金	34,961,010	32,540,700
有価証券売買等損益	24,718,073	96,948,567
営業収益合計	59,679,083	129,489,267
営業費用		
支払利息	2,580	1,215
受託者報酬	197,688	190,605
委託者報酬	5,601,211	5,400,495

	前期	当期
	自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
その他費用	13,118	12,648
営業費用合計	5,814,597	5,604,963
営業利益又は営業損失()	53,864,486	123,884,304
経常利益又は経常損失()	53,864,486	123,884,304
当期純利益又は当期純損失()	53,864,486	123,884,304
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	1,508,671	277,421
期首剰余金又は期首欠損金()	573,907,781	490,623,033
剰余金増加額又は欠損金減少額	54,629,229	49,916,961
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	54,629,229	49,916,961
剰余金減少額又は欠損金増加額	3,269,646	1,548,914
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	3,269,646	1,548,914
分配金	20,430,650	18,768,782
期末剰余金又は期末欠損金()	490,623,033	336,862,043

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	受取配当金 原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4. その他	当該財務諸表の特定期間は、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

前期 2022年 1月25日現在	当期 2022年 7月25日現在
1. 特定期間の末日における受益権の総数 1,642,120,822口	1. 特定期間の末日における受益権の総数 1,450,976,284口

2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	元本の欠損 490,623,033円	2. 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額	元本の欠損 336,862,043円
3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額) 0.7012円 (7,012円)	3. 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 (10,000口当たり純資産額) 0.7678円 (7,678円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日																																																																																																																																																
<p>1. 分配金の計算過程</p> <p>2021年 7月27日から2021年 8月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>5,035,539円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>406,460,579円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>95,908,873円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>507,404,991円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,773,024,317口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>2,861円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>20円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>3,546,048円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2021年 8月26日から2021年 9月27日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>5,704,559円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>395,287,886円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>94,731,707円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>495,724,152円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,724,058,499口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>2,875円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>20円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>3,448,116円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2021年 9月28日から2021年10月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>5,637,013円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>9,277,615円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>394,649,189円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	5,035,539円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	406,460,579円	分配準備積立金額	D	95,908,873円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	507,404,991円	当ファンドの期末残存口数	F	1,773,024,317口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,861円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,546,048円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	5,704,559円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	395,287,886円	分配準備積立金額	D	94,731,707円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	495,724,152円	当ファンドの期末残存口数	F	1,724,058,499口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,875円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,448,116円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	5,637,013円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	9,277,615円	収益調整金額	C	394,649,189円	<p>1. 分配金の計算過程</p> <p>2022年 1月26日から2022年 2月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>4,659,147円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>376,018,699円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>107,652,660円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>488,330,506円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,637,379,660口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>2,982円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>20円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>3,274,759円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2022年 2月26日から2022年 3月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>5,503,501円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>19,229,607円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>373,855,470円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>108,343,175円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>506,931,753円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>1,627,671,734口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>3,114円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>20円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>3,255,343円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2022年 3月26日から2022年 4月25日まで</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>5,402,846円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>51,099,825円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>369,495,684円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	4,659,147円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円	収益調整金額	C	376,018,699円	分配準備積立金額	D	107,652,660円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	488,330,506円	当ファンドの期末残存口数	F	1,637,379,660口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,982円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,274,759円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	5,503,501円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	19,229,607円	収益調整金額	C	373,855,470円	分配準備積立金額	D	108,343,175円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	506,931,753円	当ファンドの期末残存口数	F	1,627,671,734口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,114円	10,000口当たり分配金額	H	20円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,255,343円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	5,402,846円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	51,099,825円	収益調整金額	C	369,495,684円
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	5,035,539円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	406,460,579円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	95,908,873円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	507,404,991円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	1,773,024,317口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,861円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,546,048円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	5,704,559円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	395,287,886円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	94,731,707円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	495,724,152円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	1,724,058,499口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,875円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,448,116円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	5,637,013円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	9,277,615円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	394,649,189円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	4,659,147円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	376,018,699円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	107,652,660円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	488,330,506円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	1,637,379,660口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,982円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,274,759円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	5,503,501円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	19,229,607円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	373,855,470円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	108,343,175円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	506,931,753円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	1,627,671,734口																																																																																																																																															
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,114円																																																																																																																																															
10,000口当たり分配金額	H	20円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,255,343円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	5,402,846円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	51,099,825円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	369,495,684円																																																																																																																																															

分配準備積立金額	D	96,763,731円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	506,327,548円
当ファンドの期末残存口数	F	1,721,005,119口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,942円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,442,010円

2021年10月26日から2021年11月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	4,803,077円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	390,496,525円
分配準備積立金額	D	107,063,814円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	502,363,416円
当ファンドの期末残存口数	F	1,702,643,037口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,950円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,405,286円

2021年11月26日から2021年12月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	5,480,244円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	379,356,920円
分配準備積立金額	D	105,011,151円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	489,848,315円
当ファンドの期末残存口数	F	1,652,474,525口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,964円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,304,949円

2021年12月28日から2022年 1月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	4,829,978円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	377,043,501円
分配準備積立金額	D	106,471,170円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	488,344,649円
当ファンドの期末残存口数	F	1,642,120,822口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	2,973円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,284,241円

分配準備積立金額	D	128,238,448円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	554,236,803円
当ファンドの期末残存口数	F	1,608,357,664口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,445円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,216,715円

2022年 4月26日から2022年 5月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	4,332,586円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	352,118,043円
分配準備積立金額	D	173,011,091円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	529,461,720円
当ファンドの期末残存口数	F	1,532,310,534口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,455円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,064,621円

2022年 5月26日から2022年 6月27日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	5,038,281円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	0円
収益調整金額	C	351,163,099円
分配準備積立金額	D	173,658,641円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	529,860,021円
当ファンドの期末残存口数	F	1,527,696,364口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,468円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	3,055,392円

2022年 6月28日から2022年 7月25日まで

項目		
費用控除後の配当等収益額	A	4,736,007円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	5,818,182円
収益調整金額	C	333,632,761円
分配準備積立金額	D	166,876,199円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	511,063,149円
当ファンドの期末残存口数	F	1,450,976,284口
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	3,522円
10,000口当たり分配金額	H	20円
収益分配金金額	I=F × H/10,000	2,901,952円

（金融商品に関する注記）

(1)金融商品の状況に関する事項

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。</p> <p>当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。</p> <p>これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理</p> <p>市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行っております。</p> <p>信用リスクの管理</p> <p>信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理</p> <p>流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針</p> <p>同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク</p> <p>同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制</p> <p>同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

前期 2022年 1月25日現在	当期 2022年 7月25日現在
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額</p> <p>同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
期首元本額 1,804,142,795円	期首元本額 1,642,120,822円
期中追加設定元本額 10,599,057円	期中追加設定元本額 5,696,879円
期中一部解約元本額 172,621,030円	期中一部解約元本額 196,841,417円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	前期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	当期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	933,090	18,526,368
親投資信託受益証券	0	0
合計	933,090	18,526,368

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(MXN Class)	165,414	1,097,191,062	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:98.5%	165,414	1,097,191,062 100.0%	
	合計			1,097,191,062	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	9,808	10,003	
	小計	銘柄数:1 組入時価比率:0.0%	9,808	10,003 0.0%	
	合計			10,003	
合計				1,097,201,065	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型

(1) 貸借対照表

(単位:円)

	第16期 (2022年 1月25日現在)	第17期 (2022年 7月25日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	9,502,789	7,959,078
投資信託受益証券	529,857,460	532,364,580
親投資信託受益証券	10,003	10,003
未収入金	-	7,904,233
流動資産合計	539,370,252	548,237,894
資産合計	539,370,252	548,237,894
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	458,019	417,098
未払受託者報酬	88,806	86,457
未払委託者報酬	2,516,139	2,449,654
未払利息	5	2
その他未払費用	5,865	5,700

	第16期 (2022年 1月25日現在)	第17期 (2022年 7月25日現在)
流動負債合計	3,068,834	2,958,911
負債合計	3,068,834	2,958,911
純資産の部		
元本等		
元本	458,019,028	417,098,719
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	78,282,390	128,180,264
(分配準備積立金)	123,925,058	161,820,100
元本等合計	536,301,418	545,278,983
純資産合計	536,301,418	545,278,983
負債純資産合計	539,370,252	548,237,894

(2) 損益及び剰余金計算書

(単位:円)

	第16期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第17期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
営業収益		
受取配当金	15,768,030	14,712,150
有価証券売買等損益	10,122,617	43,108,642
営業収益合計	25,890,647	57,820,792
営業費用		
支払利息	1,196	518
受託者報酬	88,806	86,457
委託者報酬	2,516,139	2,449,654
その他費用	5,865	5,700
営業費用合計	2,612,006	2,542,329
営業利益又は営業損失()	23,278,641	55,278,463
経常利益又は経常損失()	23,278,641	55,278,463
当期純利益又は当期純損失()	23,278,641	55,278,463
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額()	930,628	116,934
期首剰余金又は期首欠損金()	58,773,354	78,282,390
剰余金増加額又は欠損金減少額	2,053,685	5,888,161
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	2,053,685	5,888,161
剰余金減少額又は欠損金増加額	4,434,643	10,734,718
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	4,434,643	10,734,718
分配金	458,019	417,098
期末剰余金又は期末欠損金()	78,282,390	128,180,264

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.運用資産の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 市場価格のない有価証券については基準価額で評価しております。 親投資信託受益証券 基準価額で評価しております。
2.費用・収益の計上基準	受取配当金

	原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券については、原則として収益分配金落ち日において、当該収益分配金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
4.その他	当ファンドの計算期間は、信託約款の規定により、2022年 1月26日から2022年 7月25日までとなっております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

第16期 2022年 1月25日現在	第17期 2022年 7月25日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数 458,019,028口	1. 計算期間の末日における受益権の総数 417,098,719口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.1709円 (10,000口当たり純資産額) (11,709円)	2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.3073円 (10,000口当たり純資産額) (13,073円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第16期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第17期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日																																																												
1. 分配金の計算過程	1. 分配金の計算過程																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>13,727,228円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>8,620,785円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>277,451,198円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>102,035,064円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>401,834,275円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>458,019,028口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>8,773円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>458,019円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,727,228円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	8,620,785円	収益調整金額	C	277,451,198円	分配準備積立金額	D	102,035,064円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	401,834,275円	当ファンドの期末残存口数	F	458,019,028口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,773円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	458,019円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>13,582,654円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>41,578,875円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>258,955,172円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>107,075,669円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>421,192,370円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>417,098,719口</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F × 10,000</td> <td>10,098円</td> </tr> <tr> <td>10,000口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>10円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F × H/10,000</td> <td>417,098円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	13,582,654円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	41,578,875円	収益調整金額	C	258,955,172円	分配準備積立金額	D	107,075,669円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	421,192,370円	当ファンドの期末残存口数	F	417,098,719口	10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,098円	10,000口当たり分配金額	H	10円	収益分配金金額	I=F × H/10,000	417,098円
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	13,727,228円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	8,620,785円																																																											
収益調整金額	C	277,451,198円																																																											
分配準備積立金額	D	102,035,064円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	401,834,275円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	458,019,028口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	8,773円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	458,019円																																																											
項目																																																													
費用控除後の配当等収益額	A	13,582,654円																																																											
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	41,578,875円																																																											
収益調整金額	C	258,955,172円																																																											
分配準備積立金額	D	107,075,669円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	421,192,370円																																																											
当ファンドの期末残存口数	F	417,098,719口																																																											
10,000口当たり収益分配対象額	G=E/F × 10,000	10,098円																																																											
10,000口当たり分配金額	H	10円																																																											
収益分配金金額	I=F × H/10,000	417,098円																																																											

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

<p style="text-align: center;">第16期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日</p>	<p style="text-align: center;">第17期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日</p>
<p>1.金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金利変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。 市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p>	<p>1.金融商品に対する取組方針 同左</p> <p>2.金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク 同左</p> <p>3.金融商品に係るリスク管理体制 同左</p>

(2)金融商品の時価等に関する事項

<p style="text-align: center;">第16期 2022年 1月25日現在</p>	<p style="text-align: center;">第17期 2022年 7月25日現在</p>
<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2.時価の算定方法</p>	<p>1.貸借対照表計上額、時価及び差額 同左</p> <p>2.時価の算定方法</p>

投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載して おります。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時 価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としてお ります。	同左
---	----

（関連当事者との取引に関する注記）

第16期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第17期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般 の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていない ため、該当事項はございません。	同左

（その他の注記）

1 元本の移動

第16期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第17期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
期首元本額 483,312,395円	期首元本額 458,019,028円
期中追加設定元本額 11,946,081円	期中追加設定元本額 22,684,410円
期中一部解約元本額 37,239,448円	期中一部解約元本額 63,604,719円

2 有価証券関係

売買目的有価証券

種類	第16期 自 2021年 7月27日 至 2022年 1月25日	第17期 自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
	損益に含まれた評価差額（円）	損益に含まれた評価差額（円）
投資信託受益証券	9,712,458	41,829,907
親投資信託受益証券	1	0
合計	9,712,457	41,829,907

3 デリバティブ取引関係

該当事項はありません。

(4) 附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
投資信託受益証券	日本円	ノムラ・ケイマン・ハイ・イールド・ファンド(MXN Class)	80,260	532,364,580	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 97.6%	80,260	532,364,580 100.0%	
	合計			532,364,580	
親投資信託受益証券	日本円	野村マネー マザーファンド	9,808	10,003	
	小計	銘柄数: 1 組入時価比率: 0.0%	9,808	10,003 0.0%	
	合計			10,003	
合計				532,374,583	

(注1)投資信託受益証券、投資証券及び親投資信託受益証券における券面総額の数値は、証券数を表示しております。

(注2)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

(参考)

「野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨選択型)」の各ファンドは「野村マネー マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。

なお、以下に記載した状況は監査の対象外となっております。

野村マネー マザーファンド

貸借対照表

(単位:円)

(2022年 7月25日現在)

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	3,720,013,004
地方債証券	150,165,426
特殊債証券	3,362,886,843
社債証券	801,514,603
未収利息	5,335,800
前払費用	4,062,357
流動資産合計	8,043,978,033

(2022年 7月25日現在)

資産合計	8,043,978,033
負債の部	
流動負債	
未払金	200,038,000
未払利息	1,188
流動負債合計	200,039,188
負債合計	200,039,188
純資産の部	
元本等	
元本	7,690,947,864
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	152,990,981
元本等合計	7,843,938,845
純資産合計	7,843,938,845
負債純資産合計	8,043,978,033

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 運用資産の評価基準及び評価方法	地方債証券、特殊債券、社債券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。
2. 費用・収益の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

2022年 7月25日現在	
1. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.0199円
(10,000口当たり純資産額)	(10,199円)

(金融商品に関する注記)

(1)金融商品の状況に関する事項

自 2022年 1月26日 至 2022年 7月25日
1. 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。
2. 金融商品の内容及びその金融商品に係るリスク

当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。

当ファンドが保有する有価証券の詳細は、附属明細表に記載しております。

これらは、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。

3.金融商品に係るリスク管理体制

委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。

市場リスクの管理

市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。

信用リスクの管理

信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。

流動性リスクの管理

流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。

(2)金融商品の時価等に関する事項

2022年 7月25日現在

1.貸借対照表計上額、時価及び差額

貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。

2.時価の算定方法

地方債証券、特殊債券、社債券

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。

コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務

これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

（その他の注記）

元本の移動及び期末元本額の内訳

2022年 7月25日現在

期首	2022年 1月26日
本報告書における開示対象ファンドの期首における当ファンドの元本額	8,178,209,364円
同期中における追加設定元本額	1,330,929,512円
同期中における一部解約元本額	1,818,191,012円
期末元本額	7,690,947,864円
期末元本額の内訳*	
野村世界業種別投資シリーズ(マネープール・ファンド)	413,906,467円
ノムラ・アジア・シリーズ(マネープール・ファンド)	134,235,496円
ネクストコア	2,282,012円
野村世界高金利通貨投信	34,318,227円
野村新世界高金利通貨投信	982,608円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(欧州通貨コース)	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(円コース)	982,609円
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261円

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型	9,826円
野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,260円
野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型	98,261円
野村日本ブランド株投資（円コース）毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村日本ブランド株投資（南アフリカランドコース）毎月分配型	98,261円
野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）毎月分配型	982,607円
野村日本ブランド株投資（円コース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村日本ブランド株投資（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,260円
野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）年2回決算型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	98,261円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	98,260円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	98,261円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型	98,260円
野村新エマージング債券投信（円コース）毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信（米ドルコース）毎月分配型	98,261円
野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）毎月分配型	982,607円
野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型	98,261円
野村新エマージング債券投信（中国元コース）毎月分配型	982,607円
野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型	982,608円
野村新エマージング債券投信（円コース）年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信（米ドルコース）年2回決算型	98,261円
野村新エマージング債券投信（豪ドルコース）年2回決算型	98,260円
野村新エマージング債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型	9,826円
野村新エマージング債券投信（中国元コース）年2回決算型	982,608円
野村新エマージング債券投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型	98,261円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信（資源国通貨コース）毎月分配型	984,834円

野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834円
野村アジアC B投信(毎月分配型)	982,608円
野村グローバルC B投信(円コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543円
野村グローバルC B投信(円コース)年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543円
野村グローバルC B投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,543円
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)毎月分配型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)毎月分配型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)年2回決算型	984,252円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	984,252円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	982,609円
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	982,609円
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	982,609円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	982,607円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	982,608円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	98,261円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	98,261円
野村米国ブランド株投資(円コース)毎月分配型	98,261円
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	983,768円
野村米国ブランド株投資(円コース)年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	983,768円
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	983,768円
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型	983,672円
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型	983,672円
野村テンブルトン・トータル・リターン Aコース	983,381円
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261円
野村テンブルトン・トータル・リターン Cコース	983,381円
野村テンブルトン・トータル・リターン Dコース	983,381円
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)毎月分配型	982,609円
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,262円

野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,609円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	98,261円
野村グローバル高配当株プレミアム（円コース）毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム（円コース）年2回決算型	983,091円
野村グローバル高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	983,091円
野村アジアハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（アジア通貨セレクトコース）毎月分配型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,898円
野村アジアハイ・イールド債券投信（アジア通貨セレクトコース）年2回決算型	982,898円
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801円
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401円
野村グローバルREITプレミアム（円コース）毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（円コース）年2回決算型	982,608円
野村グローバルREITプレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,608円
野村日本高配当株プレミアム（円コース）毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム（円コース）年2回決算型	982,415円
野村日本高配当株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,415円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（円コース）毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（通貨セレクトコース）毎月分配型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（円コース）年2回決算型	982,029円
野村高配当インフラ関連株プレミアム（通貨セレクトコース）年2回決算型	982,029円
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547円
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547円
野村通貨選択日本株投信（米ドルコース）毎月分配型	981,451円
野村通貨選択日本株投信（ユーロコース）毎月分配型	966円
野村通貨選択日本株投信（豪ドルコース）毎月分配型	177,539円
野村通貨選択日本株投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型	398,357円
野村通貨選択日本株投信（トルコリラコース）毎月分配型	123,377円
野村通貨選択日本株投信（メキシコペソコース）毎月分配型	626,503円
野村通貨選択日本株投信（中国元コース）毎月分配型	23,859円
野村通貨選択日本株投信（インドネシアルピアコース）毎月分配型	27,600円
野村通貨選択日本株投信（インドルピーコース）毎月分配型	149,947円
野村通貨選択日本株投信（ロシアルーブルコース）毎月分配型	48,092円
野村通貨選択日本株投信（米ドルコース）年2回決算型	981,451円
野村通貨選択日本株投信（ユーロコース）年2回決算型	3,114円
野村通貨選択日本株投信（豪ドルコース）年2回決算型	132,547円
野村通貨選択日本株投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型	100,946円
野村通貨選択日本株投信（トルコリラコース）年2回決算型	18,851円
野村通貨選択日本株投信（メキシコペソコース）年2回決算型	373,897円
野村通貨選択日本株投信（中国元コース）年2回決算型	41,054円
野村通貨選択日本株投信（インドネシアルピアコース）年2回決算型	14,308円
野村通貨選択日本株投信（インドルピーコース）年2回決算型	63,772円
野村通貨選択日本株投信（ロシアルーブルコース）年2回決算型	13,741円

野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451円
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451円
ノムラ THE USA Aコース	981,258円
ノムラ THE USA Bコース	981,258円
野村日本ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資（メキシコペソコース）毎月分配型	9,809円
野村日本ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型	9,809円
野村日本ブランド株投資（メキシコペソコース）年2回決算型	9,809円
野村アジアハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,808円
野村アジアハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型	9,808円
野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型	9,808円
野村米国ブランド株投資（米ドルコース）毎月分配型	9,807円
野村米国ブランド株投資（米ドルコース）年2回決算型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,807円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,807円
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Bコース	980,489円
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Dコース	980,489円
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049円
野村グローバルボンド投信 Fコース	980,489円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型	9,805円
野村新米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型	9,805円
野村高配当インフラ関連株ファンド（円コース）毎月分配型	9,803円
野村高配当インフラ関連株ファンド（米ドルコース）毎月分配型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド（通貨セレクトコース）毎月分配型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド（円コース）年2回決算型	9,803円
野村高配当インフラ関連株ファンド（米ドルコース）年2回決算型	980,297円
野村高配当インフラ関連株ファンド（通貨セレクトコース）年2回決算型	9,803円
ノムラ新興国債券ファンズ（野村SMA・EW向け）	9,801円
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド（野村SMA・EW向け）	9,801円
グローバル・ストック Aコース	97,953円
グローバル・ストック Bコース	979,528円
グローバル・ストック Cコース	97,953円
グローバル・ストック Dコース	979,528円
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース（野村SMA・EW向け）	9,794円
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース（野村SMA・EW向け）	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース（野村SMA・EW向け）	9,794円
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース（野村SMA・EW向け）	9,794円
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795円
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド（為替ヘッジあり）毎月分配型	9,797円
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド（為替ヘッジあり）年2回決算型	9,797円

野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797円
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797円
(年3%目標払出)のむらップ・ファンド(普通型)	98,001円
(年6%目標払出)のむらップ・ファンド(普通型)	98,001円
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース	98,011円
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Bコース	98,011円
野村環境リーダーズ戦略ファンド Aコース	98,020円
野村環境リーダーズ戦略ファンド Bコース	98,020円
第1回 野村短期公社債ファンド	1,076,636円
第2回 野村短期公社債ファンド	3,919,169円
第3回 野村短期公社債ファンド	1,371,897円
第4回 野村短期公社債ファンド	1,077,981円
第5回 野村短期公社債ファンド	1,959,729円
第6回 野村短期公社債ファンド	1,077,981円
第7回 野村短期公社債ファンド	204,767円
第8回 野村短期公社債ファンド	98,261円
第9回 野村短期公社債ファンド	780,682円
第10回 野村短期公社債ファンド	391,715円
第11回 野村短期公社債ファンド	1,861,757円
第12回 野村短期公社債ファンド	1,901,723円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30(非課税適格機関投資家専用)	1,248,281,712円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50(適格機関投資家転売制限付)	188,174,367円
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Hプライス(適格機関投資家専用)	1,503,668,510円
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Iプライス(適格機関投資家専用)	1,997,050,289円
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Kプライス(適格機関投資家専用)	1,941,761,887円
野村DC運用戦略ファンド	85,180,134円
野村DCテンプレートン・トータル・リターン Aコース	9,818円
野村DCテンプレートン・トータル・リターン Bコース	9,818円
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405円

*は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式(2022年7月25日現在)

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券(2022年7月25日現在)

(単位:円)

種類	通貨	銘柄	券面総額	評価額	備考
地方債証券	日本円	福岡県 公募平成24年度第4回	50,000,000	50,035,626	
		千葉県 公募平成24年度第5回	100,000,000	100,129,800	

	小計	銘柄数：2 組入時価比率：1.9%	150,000,000	150,165,426 3.5%
	合計			150,165,426
特殊債券	日本円	日本高速道路保有・債務返済機構債券 財投機関債第96回	300,000,000	300,383,416
		日本高速道路保有・債務返済機構承継 財投機関債第13回	150,000,000	150,535,680
		地方公共団体金融機構債券 第40回	110,000,000	110,160,674
		地方公共団体金融機構債券 第42回	40,000,000	40,108,330
		日本政策金融公庫社債 第30回財投機関債	300,000,000	300,615,843
		日本政策金融公庫社債 第85回財投機関債	100,000,000	100,000,000
		都市再生債券 財投機関債第68回	200,000,000	200,270,256
		都市再生債券 財投機関債第71回	200,000,000	200,226,852
		住宅金融支援機構債券 財投機関債第163回	200,000,000	200,042,799
		日本学生支援債券 財投機関債第60回	300,000,000	300,000,000
		日本学生支援債券 財投機関債第61回	100,000,000	100,000,000
		商工債券 利付第811回い号	30,000,000	30,021,784
		しんきん中金債券 利付第332回	100,000,000	100,007,626
		しんきん中金債券 利付第333回	200,000,000	200,022,466
		商工債券 利付(3年)第234回	100,000,000	100,009,474
		商工債券 利付(3年)第236回	300,000,000	300,024,764
		国際協力機構債券 第14回財投機関債	300,000,000	300,382,193
		東日本高速道路 第48回	100,000,000	100,037,406
		西日本高速道路 第37回	130,000,000	130,023,008
		西日本高速道路 第38回	100,000,000	100,014,272
		小計	銘柄数：20 組入時価比率：42.9%	3,360,000,000
	合計			3,362,886,843
社債券	日本円	伊藤忠商事 第67回社債間限定同順位特約付	100,000,000	100,115,000
		東京三菱銀行 第57回特定社債間限定同順位特約付	100,000,000	100,555,254
		三井不動産 第46回社債間限定同順位特約付	200,000,000	200,194,080
		三菱地所 第111回担保提供制限等財務上特約無	300,000,000	300,382,036
		電源開発 第35回社債間限定同順位特約付	100,000,000	100,268,233
		小計	銘柄数：5 組入時価比率：10.2%	800,000,000
		合計		

合計		4,314,566,872
----	--	---------------

(注1)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

2 ファンドの現況

純資産額計算書

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型

2022年8月31日現在

資産総額	16,462,840,501円
負債総額	131,535,596円
純資産総額（ - ）	16,331,304,905円
発行済口数	22,253,853,968口
1口当たり純資産額（ / ）	0.7339円

野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型

2022年8月31日現在

資産総額	8,051,205,308円
負債総額	150,295,729円
純資産総額（ - ）	7,900,909,579円
発行済口数	4,710,363,422口
1口当たり純資産額（ / ）	1.6773円

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型

2022年8月31日現在

資産総額	57,321,787,211円
負債総額	1,366,942,267円
純資産総額（ - ）	55,954,844,944円
発行済口数	57,046,948,315口
1口当たり純資産額（ / ）	0.9809円

野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型

2022年8月31日現在

資産総額	13,420,321,703円
負債総額	387,815,236円
純資産総額（ - ）	13,032,506,467円
発行済口数	4,588,903,131口
1口当たり純資産額（ / ）	2.8400円

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型

2022年8月31日現在

資産総額	60,418,068円
負債総額	9,544円
純資産総額（ - ）	60,408,524円
発行済口数	77,720,809口
1口当たり純資産額（ / ）	0.7773円

野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型

2022年8月31日現在

資産総額	81,940,846円
負債総額	72,912円
純資産総額（ - ）	81,867,934円
発行済口数	42,868,366口
1口当たり純資産額（ / ）	1.9098円

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型

2022年8月31日現在

資産総額	23,714,381,780円
負債総額	27,375,225円
純資産総額（ - ）	23,687,006,555円
発行済口数	39,939,702,088口
1口当たり純資産額（ / ）	0.5931円

野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型

2022年8月31日現在

資産総額	2,383,257,320円
負債総額	2,333,073円
純資産総額（ - ）	2,380,924,247円
発行済口数	696,979,280口

1口当たり純資産額（ / ）	3.4161円
----------------	---------

野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型

2022年8月31日現在

資産総額	32,799,383,348円
負債総額	38,745,904円
純資産総額（ - ）	32,760,637,444円
発行済口数	100,416,760,700口
1口当たり純資産額（ / ）	0.3262円

野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型

2022年8月31日現在

資産総額	2,425,602,635円
負債総額	4,347,178円
純資産総額（ - ）	2,421,255,457円
発行済口数	829,014,748口
1口当たり純資産額（ / ）	2.9206円

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型

2022年8月31日現在

資産総額	354,530,635円
負債総額	56,076円
純資産総額（ - ）	354,474,559円
発行済口数	770,942,819口
1口当たり純資産額（ / ）	0.4598円

野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型

2022年8月31日現在

資産総額	42,079,322円
負債総額	41,211円
純資産総額（ - ）	42,038,111円
発行済口数	13,117,737口
1口当たり純資産額（ / ）	3.2047円

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型

2022年8月31日現在

資産総額	2,262,510,727円
負債総額	4,701,220円
純資産総額（ - ）	2,257,809,507円
発行済口数	10,205,860,442口
1口当たり純資産額（ / ）	0.2212円

野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型

2022年8月31日現在

資産総額	560,554,742円
負債総額	1,396,984円
純資産総額（ - ）	559,157,758円
発行済口数	449,869,517口
1口当たり純資産額（ / ）	1.2429円

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型

2022年8月31日現在

資産総額	4,321,032,403円
負債総額	1,836,944円
純資産総額（ - ）	4,319,195,459円
発行済口数	7,158,451,475口
1口当たり純資産額（ / ）	0.6034円

野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型

2022年8月31日現在

資産総額	822,524,263円
負債総額	790,184円
純資産総額（ - ）	821,734,079円
発行済口数	416,846,236口
1口当たり純資産額（ / ）	1.9713円

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型

2022年8月31日現在

資産総額	1,174,422,273円
------	----------------

負債総額	51,443,351円
純資産総額（ - ）	1,122,978,922円
発行済口数	1,397,631,538口
1口当たり純資産額（ / ）	0.8035円

野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型

2022年8月31日現在

資産総額	549,653,248円
負債総額	539,563円
純資産総額（ - ）	549,113,685円
発行済口数	400,336,332口
1口当たり純資産額（ / ）	1.3716円

（参考）野村マネー マザーファンド

2022年8月31日現在

資産総額	8,365,533,869円
負債総額	520,720,103円
純資産総額（ - ）	7,844,813,766円
発行済口数	7,691,775,166口
1口当たり純資産額（ / ）	1.0199円

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1 委託会社等の概況

< 更新後 >

(1) 資本金の額

2022年9月末現在、17,180百万円

会社が発行する株式総数 20,000,000株

発行済株式総数 5,150,693株

過去5年間における主な資本金の額の増減：該当事項はありません。

(2) 会社の機構

(a) 会社の意思決定機構

当社は監査等委員会設置会社であり、会社の機関として株主総会、取締役会のほか代表取締役および監査等委員会を設けております。各機関の権限は以下のとおりです。

株主総会

株主により構成され、取締役・会計監査人の選任・解任、剰余金の配当の承認、定款変更・合併等の重要事項の承認等を行います。

取締役会

取締役により構成され、当社の業務につき意思決定を行います。また代表取締役等を選任し、取締役の職務の執行を監督します。

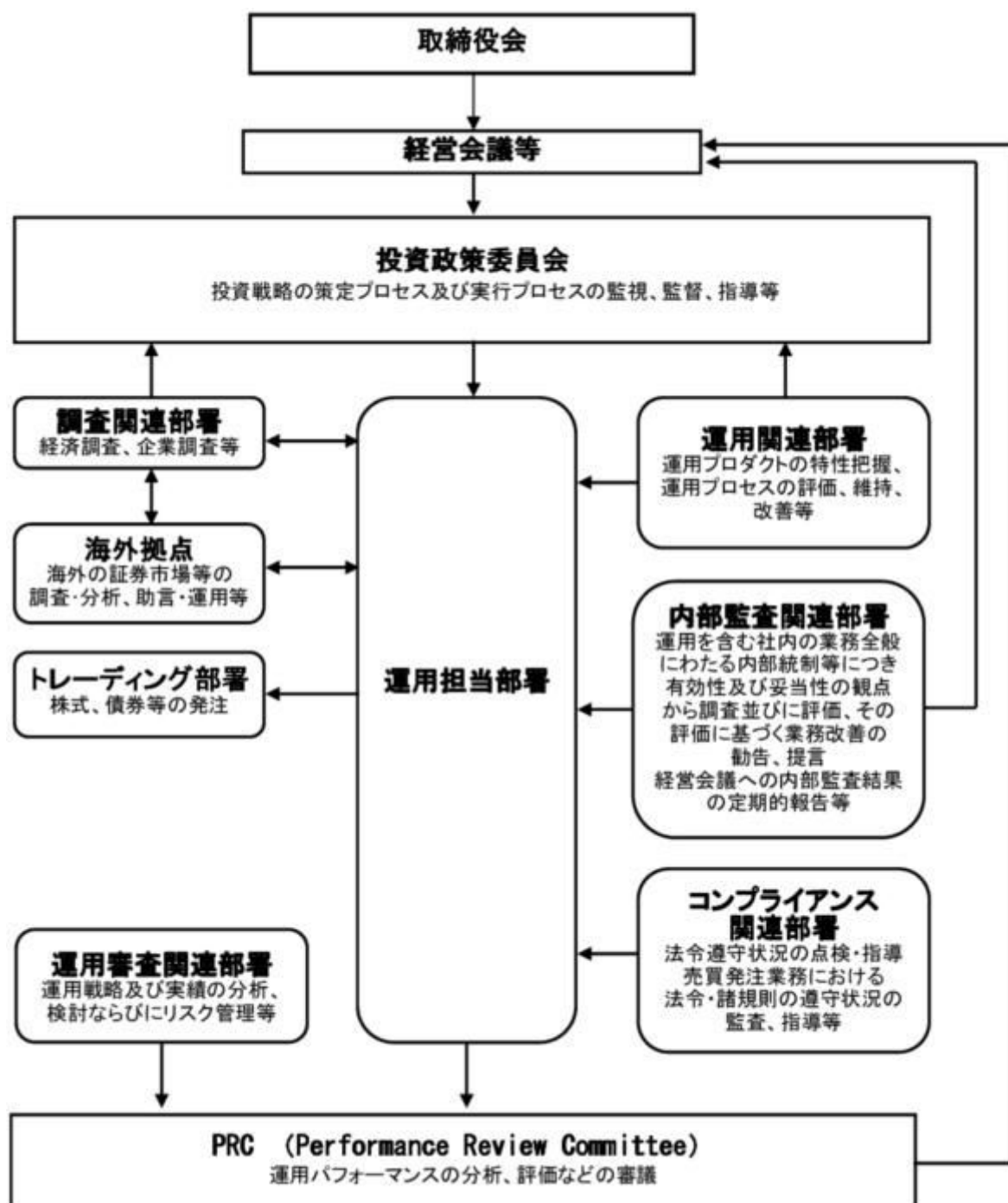
代表取締役・業務執行取締役

代表取締役を含む各業務執行取締役は、当社の業務の執行を行います。代表取締役は当社を代表いたします。また取締役会により委任された一定の事項について、代表取締役を含む業務執行取締役で構成される経営会議が意思決定を行います。なお、当社は執行役員制度を導入しており、経営会議の構成員には執行役員が含まれます。

監査等委員会

監査等委員である取締役3名以上（但し、過半数は社外取締役）で構成され、取締役の職務執行の適法性および妥当性に関する監査を行うとともに、株主総会に提出する会計監査人の選任・解任・不再任に関する議案の内容や監査等委員である取締役以外の取締役の選任・解任・辞任および報酬等についての監査等委員会としての意見を決定します。

(b)投資信託の運用体制



2 事業の内容及び営業の概況

<更新後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業に係る業務の一部及び投資助言業務を行っています。

委託者の運用する証券投資信託は2022年8月31日現在次の通りです(ただし、親投資信託を除きます。)

種類	本数	純資産総額(百万円)
追加型株式投資信託	1,012	39,323,903
単位型株式投資信託	197	746,384
追加型公社債投資信託	14	6,413,724
単位型公社債投資信託	497	1,315,914
合計	1,720	47,799,926

3 委託会社等の経理状況

< 更新後 >

- 委託会社である野村アセットマネジメント株式会社(以下「委託会社」という)の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という)、ならびに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」(平成19年8月6日内閣府令第52号)により作成しております。
- 財務諸表の記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。
- 委託会社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、事業年度(2021年4月1日から2022年3月31日まで)の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人の監査を受けております。

(1) 貸借対照表

区分	注記 番号	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
		金額(百万円)	金額(百万円)
(資産の部)			
流動資産			
現金・預金		4,281	2,006
金銭の信託		35,912	35,894
有価証券		30,400	29,300
前払金		-	11
前払費用		167	454
未収入金		632	694
未収委託者報酬		24,499	27,176
未収運用受託報酬		4,347	4,002
短期貸付金		-	1,835
その他		268	57
貸倒引当金		14	15
流動資産計		100,496	101,417
固定資産			
有形固定資産		2,666	1,744
建物	2	1,935	1,219

器具備品	2	731		525	
無形固定資産			5,429		5,210
ソフトウェア		5,428		5,209	
その他		0		0	
投資その他の資産			16,487		16,067
投資有価証券		1,767		2,201	
関係会社株式		9,942		9,214	
長期差入保証金		330		443	
長期前払費用		15		13	
前払年金費用		1,301		1,297	
繰延税金資産		3,008		2,784	
その他		122		112	
固定資産計			24,583		23,023
資産合計			125,080		124,440

区分	注記 番号	前事業年度 (2021年3月31日)		当事業年度 (2022年3月31日)	
		金額(百万円)		金額(百万円)	
(負債の部)					
流動負債					
預り金			123		120
未払金			16,948		17,615
未払収益分配金		0		0	
未払償還金		8		17	
未払手数料		7,256		8,357	
関係会社未払金		8,671		8,149	
その他未払金		1,011		1,089	
未払費用	1		9,171		9,512
未払法人税等			2,113		1,319
前受収益			22		22
賞与引当金			3,795		4,416
その他			-		121
流動負債計			32,175		33,127
固定負債					
退職給付引当金			3,299		3,194
時効後支払損引当金			580		588
資産除去債務			1,371		1,123
固定負債計			5,250		4,905
負債合計			37,425		38,033
(純資産の部)					
株主資本					
資本金			87,596		86,232
資本剰余金			17,180		17,180
資本準備金			13,729		13,729
資本準備金		11,729		11,729	
その他資本剰余金		2,000		2,000	
利益剰余金			56,686		55,322
利益準備金		685		685	
その他利益剰余金		56,001		54,637	
別途積立金		24,606		24,606	
繰越利益剰余金		31,395		30,030	

評価・換算差額等		57	174
その他有価証券評価差額金		57	174
純資産合計		87,654	86,407
負債・純資産合計		125,080	124,440

(2) 損益計算書

区分	注記 番号	前事業年度	当事業年度
		(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
		金額(百万円)	金額(百万円)
営業収益			
委託者報酬		106,355	115,733
運用受託報酬		16,583	17,671
その他営業収益		428	530
営業収益計		123,367	133,935
営業費用			
支払手数料		34,739	39,087
広告宣伝費		1,005	804
公告費		0	0
調査費		24,506	26,650
調査費		5,532	4,867
委託調査費		18,974	21,783
委託計算費		1,358	1,384
営業雑経費		4,149	3,094
通信費		73	72
印刷費		976	918
協会費		88	79
諸経費		3,011	2,023
営業費用計		65,760	71,021
一般管理費			
給料		10,985	12,033
役員報酬		147	229
給料・手当		7,156	7,375
賞与		3,682	4,427
交際費		35	47
旅費交通費		64	65
租税公課		1,121	1,049
不動産賃借料		1,147	1,432
退職給付費用		1,267	1,212
固定資産減価償却費		2,700	2,525
諸経費		10,739	11,190
一般管理費計		28,063	29,556
営業利益		29,542	33,357

		前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	
区分	注記 番号	金額(百万円)		金額(百万円)	
営業外収益					
受取配当金	1	4,540		3,530	
受取利息		0		10	
金銭の信託運用益		1,698		-	
その他		447		1,268	
営業外収益計			6,687		4,809
営業外費用					
金銭の信託運用損		-		1,387	
時効後支払損引当金繰入額		13		12	
為替差損		26		23	
その他		32		266	
営業外費用計			72		1,689
經常利益			36,157		36,477
特別利益					
投資有価証券等売却益		71		26	
株式報酬受入益		48		53	
固定資産売却益		-		9	
資産除去債務履行差額		-		141	
移転補償金		2,077		-	
特別利益計			2,197		230
特別損失					
投資有価証券等売却損		-		0	
投資有価証券等評価損		36		-	
関係会社株式評価損		582		727	
固定資産除却損	2	105		374	
資産除去債務履行差額		-		0	
事務所移転費用		406		54	
特別損失計			1,129		1,158
税引前当期純利益			37,225		35,549
法人税、住民税及び事業税			11,239		10,474
法人税等調整額			290		171
当期純利益			26,276		24,904

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金		株主 資本 合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		その他利益剰余金 別途 積立金	繰越 利益	

							剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	29,069	54,360	85,270
当期変動額									
剰余金の配当							23,950	23,950	23,950
当期純利益							26,276	26,276	26,276
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	2,326	2,326	2,326
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	31,395	56,686	87,596

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	10	10	85,281
当期変動額			
剰余金の配当			23,950
当期純利益			26,276
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	46	46	46
当期変動額合計	46	46	2,372
当期末残高	57	57	87,654

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
						別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	31,395	56,686	87,596
当期変動額									
剰余金の配当							26,268	26,268	26,268
当期純利益							24,904	24,904	24,904

株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	1,364	1,364	1,364
当期末残高	17,180	11,729	2,000	13,729	685	24,606	30,030	55,322	86,232

(単位：百万円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	57	57	87,654
当期変動額			
剰余金の配当			26,268
当期純利益			24,904
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	116	116	116
当期変動額合計	116	116	1,247
当期末残高	174	174	86,407

[重要な会計方針]

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	(1) 子会社株式及び関連会社株式 ... 移動平均法による原価法 (2) その他有価証券 時価のあるもの ... 決算期末日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。) 時価のないもの ... 移動平均法による原価法
2. 金銭の信託の評価基準及び評価方法	時価法
3. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	時価法
4. 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準	外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
5. 固定資産の減価償却の方法	(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)、並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。 主な耐用年数は以下の通りであります。 建物 6年 附属設備 6～15年 器具備品 4～15年

6. 引当金の計上基準

(2) 無形固定資産及び投資その他の資産

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

(1) 貸倒引当金

一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

賞与の支払いに備えるため、支払見込額を計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職一時金及び確定給付型企业年金について、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

確定給付型企业年金に係る数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。また、退職一時金に係る数理計算上の差異は、発生した事業年度の翌期に一括して費用処理することとしております。

退職一時金及び確定給付型企业年金に係る過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生した事業年度から費用処理することとしております。

(4) 時効後支払損引当金

時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。

7. 収益及び費用の計上基準

当社は、資産運用サービスから委託者報酬、運用受託報酬を稼得しております。これらには成功報酬が含まれる場合があります。

委託者報酬

委託者報酬は、投資信託の信託約款に基づき日々の純資産総額に対する一定割合として認識され、確定した報酬を投資信託によって主に年4回、もしくは年2回受取ります。当該報酬は期間の経過とともに履行義務が充足されるという前提に基づき、投資信託の運用期間にわたり収益として認識しております。

運用受託報酬

運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき契約期間の純資産総額等に対する一定割合として認識され、確定した報酬を顧問口座によって主に年4回、もしくは年2回受取ります。当該報酬は期間の経過とともに履行義務が充足されるという前提に基づき、顧問口座の運用期間にわたり収益として認識しております。

成功報酬

成功報酬は、対象となる投資信託または顧問口座の特定のベンチマークまたはその他のパフォーマンス目標を上回る超過運用益に対する一定割合として認識されます。当該報酬は成功報酬を受領する権利が確定した時点で収益として認識しております。

8. 消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっており、控除対象外消費税及び地方消費税は、当期の費用として処理しております。

9. 連結納税制度の適用	<p>連結納税制度を適用しております。</p> <p>なお、当社は、「所得税法等の一部を改正する法律」（令和2年法律第8号）において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」（実務対応報告第39号 2020年3月31日）第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日）第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。</p>
--------------	--

[会計上の見積りに関する注記]

該当事項はありません。

[会計方針の変更]

（収益認識に関する会計基準等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当事業年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しています。

これにより、営業外収益に計上しておりますシステム利用サービスに係る収益について、従来は、当該システム利用サービスに係るシステム関連費用を控除し、純額で認識しておりましたが、控除せず、総額で収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当事業年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当事業年度の期首の繰越利益剰余金に反映させ、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

これによる財務諸表に与える影響は軽微であります。

なお、収益認識会計基準第89-3項に定める経過的な取扱いに従って、前事業年度に係る「収益認識に関する注記」については記載しておりません。

（時価の算定に関する会計基準の適用）

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を当会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用しております。これによる財務諸表に与える影響はありません。

また、「金融商品関係」注記において、金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項等の注記を行うこととしました。ただし、「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第19号 2019年7月4日）第7-4項に定める経過的な取扱いに従って、当該注記のうち前事業年度に係るものについては記載しておりません。

[未適用の会計基準等]

・「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日）

(1) 概要

投資信託の時価の算定及び注記に関する取扱い並びに貸借対照表に持分相当額を純額で計上する組合等への出資の時価の注記に関する取扱いが定められました。

(2) 適用予定日

2023年3月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」の適用による財務諸表に与える影響額については、現時点で評価中であります。

・「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日 企業会計基準委員会）

(1) 概要

2020年3月27日に成立した「所得税法等の一部を改正する法律」（令和2年法律第8号）において、連結納税制度を見直しグループ通算制度へ移行することとされたことを受け、グループ通算制度を適用する場合における法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示の取扱いを明らかにすることを目的として企業基準委員会から公表されたものです。

(2) 適用予定日

2023年3月期の期首より適用予定であります。

(3) 当該会計基準等の適用による影響

「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」の適用による財務諸表に与える影響額については、現時点で評価中であります。

[注記事項]

貸借対照表関係

前事業年度末 (2021年3月31日)	当事業年度末 (2022年3月31日)
1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれている ものは、次のとおりであります。 未払費用 1,256百万円	1. 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれている ものは、次のとおりであります。 未払費用 1,223百万円
2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 建物 346百万円 器具備品 643 合計 990	2. 有形固定資産より控除した減価償却累計額 建物 589百万円 器具備品 618 合計 1,207

損益計算書関係

前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 4,334百万円	1. 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で関係会社に対するものは、次のとおりであります。 受取配当金 3,525百万円
2. 固定資産除却損 建物 -百万円 器具備品 2 ソフトウェア 102 ア 合計 105	2. 固定資産除却損 建物 346百万円 器具備品 28 ソフトウェア - ア 合計 374

株主資本等変動計算書関係

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2020年5月19日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	23,950百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,650円
基準日	2020年3月31日
効力発生日	2020年6月30日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2021年5月14日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	26,268百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	5,100円
基準日	2021年3月31日
効力発生日	2021年6月30日

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
普通株式	5,150,693株	-	-	5,150,693株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当財産が金銭である場合における当該金銭の総額

2021年5月14日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	26,268百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	5,100円
基準日	2021年3月31日
効力発生日	2021年6月30日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2022年5月18日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	24,877百万円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	4,830円
基準日	2022年3月31日
効力発生日	2022年6月30日

金融商品関係

前事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的として、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとん

どないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2021年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金・預金	4,281	4,281	-
(2)金銭の信託	35,912	35,912	-
(3)未収委託者報酬	24,499	24,499	-
(4)未収運用受託報酬	4,347	4,347	-
(5)有価証券及び投資有価証券	30,400	30,400	-
その他有価証券	30,400	30,400	-
資産計	99,441	99,441	-
(6)未払金	16,948	16,948	-
未払収益分配金	0	0	-
未払償還金	8	8	-
未払手数料	7,256	7,256	-
関係会社未払金	8,671	8,671	-
その他未払金	1,011	1,011	-
(7)未払費用	9,171	9,171	-
(8)未払法人税等	2,113	2,113	-
負債計	28,233	28,233	-

注1：金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金・預金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引

先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3)未収委託者報酬、(4)未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(5) 有価証券及び投資有価証券

その他有価証券

譲渡性預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照ください。

(6) 未払金、(7) 未払費用、(8) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

注2：非上場株式等（貸借対照表計上額：投資有価証券1,767百万円、関係会社株式9,942百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「有価証券及び投資有価証券」には含めておりません。なお、当事業年度において、非上場株式について618百万円（投資有価証券35百万円、関係会社株式582百万円）減損処理を行っております。

注3：金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	4,281	-	-	-
金銭の信託	35,912	-	-	-
未収委託者報酬	24,499	-	-	-
未収運用受託報酬	4,347	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券	30,400	-	-	-
合計	99,441	-	-	-

当事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持等を目的と

して、当該投資信託を特定金外信託を通じ保有しております。特定金外信託を通じ行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託にかかる将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、投資信託保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

なお、余資運用に関しては、譲渡性預金等安全性の高い金融資産で運用し、資金調達に関しては、親会社である野村ホールディングス株式会社及びその他の金融機関からの短期借入による方針であります。

（２）金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

特定金外信託を通じ保有している投資信託につきましては、為替変動リスクや価格変動リスクに晒されておりますが、その大部分については為替予約、株価指数先物、債券先物などのデリバティブ取引によりヘッジしております。また、株式につきましては、政策投資として、あるいは業務上の関係維持を目的として保有しておりますが、価格変動リスクに晒されております。有価証券及び投資有価証券並びに金銭の信託については財務部が管理しており、定期的に時価や発行体の財務状況を把握し、その内容を経営に報告しております。

デリバティブ取引の実行及び管理については、財務部及び運用部で行っております。デリバティブ取引については、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しているため信用リスクはほとんどないと認識しております。財務部は月に一度デリバティブ取引の内容を含んだ財務報告を経営会議で行っております。

また、営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に対して支払われる信託報酬の未払金額であり、信託財産は受託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しております。同じく営業債権である未収運用受託報酬は、投資顧問契約に基づき、運用受託者に対して支払われる報酬の未払金額であります。この未収運用受託報酬は、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、信託財産が信託銀行において分別保管されているため、信用リスクはほとんどないと認識しており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクにさらされておりますが、顧客ごとに決済期日および残高を管理することにより、回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2022年3月31日における貸借対照表計上額、時価、及びこれらの差額については次のとおりです。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 金銭の信託	35,894	35,894	-
資産計	35,894	35,894	-
(2) その他（デリバティブ取引）	121	121	-
負債計	121	121	-

(注) 1 現金・預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、有価証券、短期貸付金、未払金、未払費用、未払法人税等は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

(注) 2 投資有価証券及び関係会社株式は、市場価格のない株式等及び組合出資金等であることから、上表には含まれておりません。当該金融商品の貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

	当事業年度（百万円）
市場価格のない株式等（ ）1.2	9,529
組合出資金等	1,886
合計	11,415

- () 1 市場価格のない株式等には非上場株式等が含まれております。
2 非上場株式等について、当事業年度において727百万円減損処理を行っております。

(注) 3 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
預金	2,006	-	-	-
金銭の信託	35,894	-	-	-
未収委託者報酬	27,176	-	-	-
未収運用受託報酬	4,002	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券	29,300	-	-	-
短期貸付金	1,835			
合計	100,215	-	-	-

3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接または間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

区分	貸借対照表計上額（単位：百万円）			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金銭の信託（運用目的・その他）（ ）	-	1,736	-	1,736
資産計	-	1,736	-	1,736
デリバティブ取引（通貨関連）	-	121	-	121
負債計	-	121	-	121

() 時価算定適用指針第26項に従い経過措置を適用し、投資信託を主要な構成物とする金銭の信託34,157百万円は表中に含まれておりません。

(注1) 時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン・委託証拠金等）で構成されております。

信託財産を構成する金融商品の時価について、投資信託は基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は取引所の価格、為替予約取引は先物為替相場、店頭デリバティブ取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

デリバティブ取引

時価の算定方法は、取引先金融機関から提示された価格等に基づき算出しており、レベル2の時価に分類しております。

有価証券関係

前事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1．売買目的有価証券(2021年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2021年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2021年3月31日)

時価を把握することが極めて困難と認められる子会社株式及び関連会社株式の貸借対照表計上額

区分	前事業年度 (百万円)
子会社株式	9,835
関連会社株式	106

4．その他有価証券(2021年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの 株式	-	-	-
小計	-	-	-
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの 譲渡性預金	30,400	30,400	-
小計	30,400	30,400	-
合計	30,400	30,400	-

非上場株式（貸借対照表計上額312百万円）及び投資事業有限責任組合への出資金（貸借対照表計上額1,455百万円）は、記載しておりません。

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

1．売買目的有価証券(2022年3月31日)

該当事項はありません。

2．満期保有目的の債券(2022年3月31日)

該当事項はありません。

3．子会社株式及び関連会社株式(2022年3月31日)

市場価格のない株式等の貸借対照表計上額

区分	当事業年度 (百万円)
子会社株式	9,107
関連会社株式	106

4．その他有価証券(2022年3月31日)

区分	貸借対照表 計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	差額 (百万円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの 株式	-	-	-
小計	-	-	-
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの 譲渡性預金	29,300	29,300	-
小計	29,300	29,300	-
合計	29,300	29,300	-

市場価格のない株式等（貸借対照表計上額315百万円）及び組合出資金等（貸借対照表計上額1,886百万円）は、記載してありません。

5．事業年度中に売却したその他有価証券（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

デリバティブ取引関係

1．ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

(1) 通貨関連

前事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

区分	取引の種類	契約額等 (百万円)	契約額等の うち一年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引以外の取引	為替予約取引 売建 米ドル	1,714	-	121	121

退職給付関係

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
1. 採用している退職給付制度の概要	
当社は、確定給付型の制度として確定給付型企业年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。	
2. 確定給付制度	
(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表	
退職給付債務の期首残高	23,761 百万円
勤務費用	1,016
利息費用	139
数理計算上の差異の発生額	893
退職給付の支払額	781
その他	28
退職給付債務の期末残高	23,270
(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表	
年金資産の期首残高	17,413 百万円
期待運用収益	409
数理計算上の差異の発生額	1,328
事業主からの拠出額	824
退職給付の支払額	626
年金資産の期末残高	19,349
(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表	
積立型制度の退職給付債務	19,959 百万円
年金資産	19,349
	610
非積立型制度の退職給付債務	3,311
未積立退職給付債務	3,921
未認識数理計算上の差異	2,074
未認識過去勤務費用	151
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,998
退職給付引当金	3,299
前払年金費用	1,301
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,998
(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額	
勤務費用	1,016 百万円
利息費用	139
期待運用収益	409
数理計算上の差異の費用処理額	469
過去勤務費用の費用処理額	34
確定給付制度に係る退職給付費用	1,182
(5) 年金資産に関する事項	
年金資産の主な内容	
年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。	
債券	52%
株式	30%
生保一般勘定	11%
生保特別勘定	7%
その他	0%
合計	100%

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

確定給付型企業年金制度の割引率	0.8%
退職一時金制度の割引率	0.5%
長期期待運用収益率	2.5%

3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、206百万円でした。

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として確定給付型企業年金制度及び退職一時金制度を、また確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

退職給付債務の期首残高	23,270 百万円
勤務費用	961
利息費用	176
数理計算上の差異の発生額	1,521
退職給付の支払額	904
その他	14
退職給付債務の期末残高	21,967

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

年金資産の期首残高	19,349 百万円
期待運用収益	454
数理計算上の差異の発生額	258
事業主からの拠出額	814
退職給付の支払額	672
年金資産の期末残高	19,687

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

積立型制度の退職給付債務	18,807 百万円
年金資産	19,687
	879
非積立型制度の退職給付債務	3,159
未積立退職給付債務	2,279
未認識数理計算上の差異	489
未認識過去勤務費用	106
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,896
退職給付引当金	3,194
前払年金費用	1,297
貸借対照表上に計上された負債と資産の純額	1,896

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額	
勤務費用	961 百万円
利息費用	176
期待運用収益	454
数理計算上の差異の費用処理額	322
過去勤務費用の費用処理額	45
確定給付制度に係る退職給付費用	959
(5) 年金資産に関する事項	
年金資産の主な内容	
年金資産合計に対する主な分類毎の比率は、次の通りです。	
債券	51%
株式	32%
生保一般勘定	10%
生保特別勘定	6%
その他	1%
合計	100%
長期期待運用収益率の設定方法	
年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。	
(6) 数理計算上の計算基礎に関する事項	
当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎	
確定給付型企業年金制度の割引率	0.9%
退職一時金制度の割引率	0.6%
長期期待運用収益率	2.5%
3. 確定拠出制度	
当社の確定拠出制度への要拠出額は、197百万円でした。	

税効果会計関係

前事業年度末 (2021年3月31日)	当事業年度末 (2022年3月31日)
------------------------	------------------------

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳		1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	
	百万円		百万円
繰延税金資産		繰延税金資産	
賞与引当金	1,176	賞与引当金	1,381
退職給付引当金	1,022	退職給付引当金	990
関係会社株式評価減	784	関係会社株式評価減	1,010
未払事業税	430	未払事業税	285
投資有価証券評価減	428	投資有価証券評価減	110
減価償却超過額	223	減価償却超過額	272
時効後支払損引当金	179	時効後支払損引当金	182
関係会社株式売却損	148	関係会社株式売却損	505
ゴルフ会員権評価減	135	ゴルフ会員権評価減	92
資産除去債務	425	資産除去債務	348
未払社会保険料	95	未払社会保険料	114
その他	358	その他	84
繰延税金資産小計	5,410	繰延税金資産小計	5,376
評価性引当額	1,530	評価性引当額	1,795
繰延税金資産合計	3,879	繰延税金資産合計	3,581
繰延税金負債		繰延税金負債	
資産除去債務に対応する除去費用	361	資産除去債務に対応する除去費用	233
関係会社株式評価益	80	関係会社株式評価益	81
その他有価証券評価差額金	25	その他有価証券評価差額金	78
前払年金費用	403	前払年金費用	402
繰延税金負債合計	871	繰延税金負債合計	796
繰延税金資産の純額	3,008	繰延税金資産の純額	2,784
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳		2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳	
法定実効税率	31.0%	法定実効税率	31.0%
(調整)		(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.0%	交際費等永久に損金に算入されない項目	0.0%
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	3.5%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	2.9%
タックスヘイブン税制	1.9%	タックスヘイブン税制	1.8%
外国税額控除	0.5%	外国税額控除	0.5%
外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.2%	外国子会社からの受取配当に係る外国源泉税	0.4%
その他	0.3%	その他	0.1%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	29.4%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	29.9%

資産除去債務関係

資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

1. 当該資産除去債務の概要

本社の不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務等であります。

2. 当該資産除去債務の金額の算定方法

使用見込期間を当該不動産賃貸借契約期間とし、割引率は0.0%を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

3. 当該資産除去債務の総額の増減

(単位：百万円)

	前事業年度		当事業年度	
	自	2020年4月 1日 至 2021年3月31日	自	2021年4月 1日 至 2022年3月31日
期首残高		-		1,371
有形固定資産の取得に伴う増加		1,371		48
資産除去債務の履行による減少		-		296
期末残高		1,371		1,123

収益認識に関する注記

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当事業年度（自 2021年4月 1日 至 2022年3月31日）

委託者報酬	115,670百万円
運用受託報酬	16,675百万円
成功報酬（注）	1,058百万円
その他営業収益	530百万円
合計	133,935百万円

（注）成功報酬は、損益計算書において委託者報酬または運用受託報酬に含めて表示しております。

2. 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

[重要な会計方針] 7. 収益及び費用の計上基準に記載のとおりであります。

3. 顧客との契約に基づく履行義務の充足と当該契約から生じるキャッシュ・フローとの関係並びに当事業年度末において存在する顧客との契約から当事業年度の末日後に認識すると見込まれる収益の金額及び時期に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

セグメント情報等

前事業年度（自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日）

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

（1）製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

（2）地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 関連情報

(1) 製品・サービスごとの情報

当社の製品・サービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益の区分と同一であることから、製品・サービスごとの営業収益の記載を省略しております。

(2) 地域ごとの情報

売上高

本邦の外部顧客からの営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

(3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客からの営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、主要な顧客ごとの営業収益の記載を省略しております。

関連当事者情報

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

(イ) 子会社等
該当はありません。

(ウ) 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)

親会社の子会社	野村證券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売出の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払(*1)	26,722	未払手数料	5,690
							コマーシャル・ペーパーの償還(*2)	20,000	有価証券	-
							有価証券受取利息	0	その他営業外収益	0

(エ) 役員及び個人主要株主等

該当はありません。

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(*1) 投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

(*2) コマーシャル・ペーパーの購入については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

野村ホールディングス㈱（東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、ニューヨーク証券取引所に上場）

(2) 重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 関連当事者との取引

(ア) 親会社及び法人主要株主等

該当はありません。

(イ) 子会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
子会社	ノムラ・エー ム・ファイ ナンス・イン ク	ケイマン	2,500 (米ドル)	資金管理	直接100%	資産の賃貸借	資金の貸付	3,427	短期貸付 金	1,835
							資金の返済	1,709		
							貸付金利息 の受取	9	未収利息	4

（ウ）兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社の子会社	野村證券株式会社	東京都中央区	10,000 (百万円)	証券業	-	当社投資信託の募集の取扱及び売出の取扱ならびに投資信託に係る事務代行の委託等 役員の兼任	投資信託に係る事務代行手数料の支払（*1）	29,119	未払手数料	6,013

（エ）役員及び個人主要株主等

該当はありません。

- (注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。
2. 取引条件及び取引条件の決定方針等
（*1）投資信託に係る事務代行手数料については、商品性等を勘案し総合的に決定しております。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

（1）親会社情報

野村ホールディングス㈱（東京証券取引所、名古屋証券取引所、シンガポール証券取引所、ニューヨーク証券取引所に上場）

（2）重要な関連会社の要約財務諸表

該当はありません。

1株当たり情報

前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	
1株当たり純資産額	17,018円01銭	1株当たり純資産額	16,775円81銭
1株当たり当期純利益	5,101円61銭	1株当たり当期純利益	4,835円10銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。		潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。	
1株当たり当期純利益の算定上の基礎		1株当たり当期純利益の算定上の基礎	
損益計算書上の当期純利益	26,276百万円	損益計算書上の当期純利益	24,904百万円
普通株式に係る当期純利益	26,276百万円	普通株式に係る当期純利益	24,904百万円
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。		普通株主に帰属しない金額の主要な内訳 該当事項はありません。	
普通株式の期中平均株式数	5,150,693株	普通株式の期中平均株式数	5,150,693株

第2【その他の関係法人の概況】

1 名称、資本金の額及び事業の内容

< 更新後 >

(1) 受託者

(a)名称	(b)資本金の額 [*]	(c)事業の内容
野村信託銀行株式会社	35,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律(兼営法)に基づき信託業務を営んでいます。

* 2022年8月末現在

(2) 販売会社

(a)名称	(b)資本金の額 [*]	(c)事業の内容
野村證券株式会社	10,000百万円	「金融商品取引法」に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
とうほう証券株式会社	3,000百万円	

* 2022年8月末現在

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型の2022年1月26日から2022年7月25日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）毎月分配型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野 明 史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型の2022年1月26日から2022年7月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（円コース）年2回決算型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうかを検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型の2022年1月26日から2022年7月25日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）毎月分配型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野 明 史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型の2022年1月26日から2022年7月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（米ドルコース）年2回決算型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型の2022年1月26日から2022年7月25日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）毎月分配型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型の2022年1月26日から2022年7月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（ユーロコース）年2回決算型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型の2022年1月26日から2022年7月25日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）毎月分配型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型の2022年1月26日から2022年7月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（豪ドルコース）年2回決算型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型の2022年1月26日から2022年7月25日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）毎月分配型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型の2022年1月26日から2022年7月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（ブラジルリアルコース）年2回決算型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型の2022年1月26日から2022年7月25日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）毎月分配型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型の2022年1月26日から2022年7月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（南アフリカランドコース）年2回決算型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうかを検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型の2022年1月26日から2022年7月25日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）毎月分配型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型の2022年1月26日から2022年7月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（トルコリラコース）年2回決算型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型の2022年1月26日から2022年7月25日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）毎月分配型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野 明 史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型の2022年1月26日から2022年7月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（通貨セレクトコース）年2回決算型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野明史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型の2022年1月26日から2022年7月25日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）毎月分配型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年9月30日

野村アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 河野 明 史
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型の2022年1月26日から2022年7月25日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村米国ハイ・イールド債券投信（メキシコペソコース）年2回決算型の2022年7月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、野村アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、有価証券報告書及び有価証券届出書（訂正有価証券届出書を含む。）に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の財務諸表に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

野村アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

2022年6月7日

野村アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 湯原 尚指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 津村 健二郎指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 水永 真太郎

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている野村アセットマネジメント株式会社の2021年4月1日から2022年3月31日までの第63期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、野村アセットマネジメント株式会社の2022年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。

当監査法人は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業的前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業的前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業的前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記の監査報告書の原本は当社が別途保管しております。
2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。